

令和5年度
「大阪市子どもの読書活動推進連絡会」
実施報告書

実施日時 令和5年8月29日(火)15時～17時

会場 大阪市立中央図書館 大会議室

令和5年度 大阪市子どもの読書活動推進連絡会

当日次第

- 日時 令和5年8月29日(火) 15時-17時
場所 大阪市立中央図書館 5階 大会議室
1. 開会あいさつ
 2. 出席者紹介
 3. 議 事
 - (1) 事務局報告
 - ・ 第4次大阪市子ども読書活動推進計画の策定及び経過
 - ・ 令和4年度「第4次大阪市子ども読書活動推進計画」の実施状況
 - ・ 令和5年度各区の子どもの読書活動推進連絡会のまとめ
 - (2) 事例報告1: 多文化サービスについて
事例報告2: ブックスタート事業について
 - (3) 学識経験者、社会教育関係団体代表者より助言
 - (4) 質疑応答
 4. その他
 5. 閉会
-

目次

| | |
|--|-------|
| 各種報告 | 1-4 |
| 意見交換 | 5-7 |
| 当日配布資料 | |
| ≪資料1≫ 令和4年度「第4次大阪市子ども読書活動推進計画」の実施状況(取組目標・指標) | 8 |
| ≪資料2≫ 各取組の令和4年度実施状況および令和5年度計画 | 9-15 |
| ≪資料3≫ 「子どものためのイベント+施設ガイド・タッチ 令和5年度 夏」 | 16-17 |
| ≪資料4≫ 「学校図書館活用推進事業」について | 18-19 |
| ≪資料5≫ 令和4年度大阪市立図書館子ども読書活動推進関係事業まとめ | 20-22 |
| ≪資料6≫ 令和4年度こども本の森中之島 読書活動に関する報告 | 23 |
| ≪資料7≫ 区における子どもの読書活動の取組について | 24-32 |
| ≪資料8≫ 令和5年度各区子どもの読書活動推進連絡会のまとめ | 33-44 |
| ≪資料9≫ 事例報告1 多文化サービスについて | 45-52 |
| ≪資料10≫ 事例報告2 ブックスタート事業について | 53-54 |
| 第4次大阪市子ども読書活動推進計画 概要版 | 55-56 |
| 大阪市子どもの読書活動推進連絡会設置要綱 | 57-59 |
| 令和5年度大阪市子どもの読書活動推進連絡会名簿および関係職員名簿 | 60-61 |

■各種報告■

1. 事務局報告

[資料 1]～[資料 8]参照

2. 事例報告

(1)多文化サービスについて [資料 9]参照

○市立図書館の取組状況

西淀川図書館館長 庄野 清美

- ・ 大阪市の外国人住民は、人口・比率とも政令指定都市の中で最も多い。外国籍の児童生徒、日本国籍の子どもも含む「外国につながる児童生徒」も増えている。各市立図書館においても、多言語資料の急速な需要の高まりを実感しているところで、特に学校現場から特定の子どもの対象とした具体的なニーズが寄せられている([資料 9-3]参照)。
- ・ 西淀川区においては、区の教育支援・子育て支援に、区内のさまざまな施設や人びとが繋がって協働できるしくみがあり、図書館における子ども読書活動推進の取組も連携・協力して実施している。西淀川区の「子育てを応援する担い手育成・地域連携事業」を受託している NPO 法人にしよどにこネットから、具体的な取組の様子を報告いただく。

○西淀川区の取組事例「に～よん TABUNKA」と「えほん展」について

NPO 法人 にしよどにこネット 小田和 香織

NPO 法人 にしよどにこネット 伊関 悦子

- ・ 2012 年に西淀川区役所の地域支援担当から声かけをいただき、「に～よん TABUNKA」の取組が始まった。ほっこりできる安らぎの場として、また育児に関する相談の場、学びの場として「に～よんステーション」という場を運営してきた。活動を進めるうちに、子育てをしている外国につながるのある方々の居場所はあるのか、子育てで困っていることがあるのでは、と思うようになり、まずは遊びに来る第一歩を踏み出してもらえたらという思いで、外国につながるのある方に気軽に来てもらえる日、「TABUNKA(多文化交流)」を設定した。に～よんステーションは、図書館が併設されている西淀川区役所内にあり、日本語絵本と対になった外国語絵本を図書館に準備してもらい、自国の文字を見つけることで安心できる場所になれたらという思いで、定期的開催している。
- ・ 2015 年に出来島小学校で行なったお楽しみ会では、ペルーがルーツの女の子が絵本『コロちゃんはどこ?』のスペイン語版を見て「この本読める」、その友達が「日本語版を読む」、フィリピンがルーツの女性が「なら私が英語版を読みます」と、スタッフ以外によるスペイン語、日本語、英語での掛け合い読み聞かせが始まった([資料 9-4]「りべら 2016 年 2 月号」p.2 写真参照)。
- ・ 最初は日本人親子の方が多かったが、今年度 11 年目にして初めて外国につながるのある親子の数が日本人親子を上回った。ちょっとわからないことを一緒に考えられる、声をかけあえる、寄り添ってくれる、といったママ友、パパ友を作る手助けをすることが、困り事の解決につながると考えながら、今後も利用者さんに寄り添って続けていきたい。

- ・ 西淀川区「えほん展」は、2008 年から始まり、3年前からにしよどにこネットが運営事務局を担っている。開催目的は、親子でゆったり絵本を楽しんでもらうほか、絵本をツールとして子育て世帯に子育て支援情報を周知したり、子育て支援ボランティアを育成したりということにある。（「第 4 次大阪市子ども読書活動推進計画」p.40 資料編 読書活動取組事例に掲載）
- ・ 令和4年度 第15回の「えほん展」は2日間開催し、約 1,000 冊の絵本を展示、延べ約 1,000 人の参加があった。図書館、区役所、区内の子育て関係機関、ボランティアグループと連携し実行委員会を設置して進めている。
- ・ 「えほん展」の内容は、絵本展示の他、あかちゃん絵本や手作り点字えほんコーナー、絵本工作あそびコーナー、フォトブース、子育て情報パネル設置、ボランティアグループによる読み聞かせ、主に西淀川区にお住まいのネイティブによる外国語絵本の読み聞かせなど。外国語絵本の読み聞かせを取り入れることで、絵本には興味がなかった人の来場のきっかけとなり、乳幼児親子をはじめ子育て中の方に向けて、支援サービスや施設、地域情報の提供を行うことができている。
- ・ 西淀川区には外国につながる方が多く、多文化に特化した交流ができないかとの思いから約10年前に多言語の絵本展示や読み聞かせが始まった。日本語と各言語の対になる絵本の展示に、「わ～、この本知ってる！英語版もあるんだ～」と歓声があがる。展示する絵本は、韓国/朝鮮語・ベトナム語・英語・ポルトガル語・ロシア語・中国語・タガログ語など多言語に及ぶ。西淀川区ではベトナムの方が増え、区内外国人住民国籍別人員数はベトナムが第1位となっている（[資料 9-2]参照）。参加者から「日頃ベトナム語を聞くことがないので親子で良い体験になった」との感想をいただくなど、地域の様子がかがえる機会となっている。
- ・ 今後については、継続が課題。これまで続けてこられたのは、西淀川区の官民連携ネットワークが上手く機能したからだと考える。「えほん展」で外国語絵本に触れ、他の国、そして西淀川区に興味をわき、お互いにお互いの文化を尊重し合える地域となることで、イベントも発展していくのではないかと思う。来場者からの「絵本に興味がないと思っていた子どもが、手に取って離さないほど見ていた。来年も絶対来ます！」等の声が、継続する力となっている。

(2)ブックスタート事業について [資料 10]参照

大阪市子ども青少年局子育て支援部管理課担当係長 中島 峻
大阪市子ども青少年局幼保施設部保育所運営課担当係長 幸田 京子

- ・ 大阪市では、平成 14 年8月に制定された国の「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」の中で、ブックスタートの実施が子どもの読書活動推進の方策の1つとして掲げられたことなどをきっかけに、子どもの心身両面での健全な発達や発育を推進するため、平成 15 年4月生まれの子どもからブックスタートを実施することとし、同年8月から事業を開始した。
- ・ 開始当初は、3か月児健診会場で図書館司書が読み聞かせ等を行い、絵本を手渡していた。3か月児健診の受診率は非常に高いため、この方法では対象者の多くに絵本を渡すことができた。一方で、時間的な制約や1回あたりの参加者数の多さなどもあり、絵本の読み聞かせの体験を十分に提供することが

できないという課題があった。

- ・ このため、平成 22 年 10 月から実施場所を地域子育て支援拠点事業等の子育て支援施設とし、3か月児健診の案内にブックスタートの引換券を同封して申し込む方式とした。この方法では、1回あたりの参加者数が少なく、落ち着いた環境で丁寧な「絵本の読み聞かせ体験」の提供が可能となった。ブックスタートが地域の子育て支援施設を利用するきっかけとなり、子育て相談やさまざまな講習会・イベントへの参加につながるようになった。図書館と地域の子育て支援施設との連携が深まるきっかけにもなっている。
- ・ 参加率は、健診会場での実施に比べると減少したが、各区の保健福祉センターなどでの周知の効果や、実施施設の増加などもあり、徐々に上昇していた。令和2～3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて参加率が下がったが、令和4年度からは回復している（[資料 10]グラフ参照）。実施施設数が増えているのは、地域子育て支援拠点事業所の開設に係る補助金が整備されたことや、一部の子ども・子育てプラザにおいて地域集会所等での出張開催を実施するようになったことが理由である。
- ・ 今後については、参加率のさらなる向上、外国語を母語とする方へのアプローチ、障がいのある方への対応の3つが課題である。
- ・ 子育て支援施設で行うブックスタートは、子育てを社会で支える仕組みを作るきっかけにもなる。さまざまな人たちが集まる子育ての応援の場となり、子育て支援施設の継続的な利用につながり、支援が必要な人を発見しやすくなることも期待できる。より多くの人にブックスタートに参加してもらえるよう、広報の改善や、各実施施設で土曜日や日曜日などの共働き世帯でも参加しやすい日程での開催を検討するなどして、50%を超える参加率を目指して事業を実施していきたい。
- ・ 外国語を母語とする方へのアプローチについては、具体策として、NPO法人ブックスタートが提供する多言語で赤ちゃん向け絵本を紹介するシートや、ブックスタートの内容を紹介するブックレット等の活用や、同法人が販売する翻訳シールを絵本に添付した多言語対応絵本の購入等を検討している。
- ・ 障がいのある対象者の方へのサポートについては、視覚に障がいがある方向けに点字シールを添付した絵本を用意している。このような対応について、より一層の周知を図り、気軽にブックスタートに参加できるようにしていきたい。
- ・ 実施施設のうち、子育て支援センター14 か所、つどいの広場9か所は公立の施設である。公立保育所併設が21か所、区役所に1か所、公立幼稚園に1か所、計23か所で事業を実施している。役割としては、地域に住む子育て家庭等を対象にした交流の場の開設、地域の子育て支援情報の収集・提供に努め、子育て全般に関する専門的な支援を行う拠点として機能するとともに、既存のネットワークや子育て支援活動を行う団体等と連携しながら、地域に出向いて子育て支援を実施している。
- ・ ブックスタートの1回の参加人数は10組程度までの施設が多い。区によって実施施設の数が違ったり、参加希望者の数が違ったりするので、予約申込が多い場合は、2回に分けて実施するなどして工夫している。近年はご両親で参加する方が増えた。お父さんとお子さんのペアで参加する姿も見られるようになってきている。
- ・ 図書館司書がブックスタートに行く施設では、絵本選びや読み聞かせのコツがよりわかりやすく説明され、それが施設スタッフの学びにつながっている。
- ・ 障がいのある方、外国籍の方など、支援が必要な保護者の方への案内については、どの施設でも課題

に上がっている。聴覚障がいの方はボランティアの方が申込の電話予約や当日の利用まで支援してくださっていたり、外国籍の方は日本人のママ友と一緒に来られてフォローしてもらっていたりする事例等がある。ブックスタートへの参加がきっかけになり、継続した施設利用や生まれ月の近い保護者同士の交流につながっているため、3か月児健診などで広報活動に努め、広く周知できるようにしていきたい。

■意見交換

○ 公益財団法人図書館振興財団教育支援担当 片岡 則夫 氏

- ・学校司書の配置が今年度より大規模校では週2日に増えた。以前から週4日1校専任の主幹学校司書が入っている学校もあるが、司書の配置時間がさらに増えるのはうれしいことと思って話を聞いた。
- ・全国各地の学校図書館の皆さんと話す機会があり、「ひとり一台端末、GIGA スクール構想で学校図書館がどうなったか？」と聞くと、「昼休みに子どもが来なくなった」、「調べ学習をする時に図書館を使わない先生が増え、タブレットを使うところが多くなっている」等の声が聞かれた。これは全国的な傾向だと思う。
- ・全国学力・学習状況調査において、図書館を使わないという子どもの割合が特に小学校で急激に伸びている。小学生の4割、中学生の6割が一年間に1度も学校図書館や公共図書館を使わない。年に数回程度行くという子どもを含めると、小学生の7割、中学生の8割が図書館と縁がないということになる。小中学生に「学校図書館が必要ですか？」というアンケートをとれば、圧倒的に「学校図書館はいらない」と言われる状況。
- ・一方で、スマートフォンやタブレットなど、子どもの時間が液晶画面にとられている。1日4時間ゲームをしている子が全国平均で3割いる。図書館に縁がないまま、高校生・大学生になり、大人になっていく人が増えてくるのではないか。高校生の来館が少ないので「図書館はお金はいりません。入場無料です」と伝えることから始めたという自治体もある。そうしないと高校生が公共図書館に来てくれない。小学生の頃から縁がなければ、そのように感じるのも仕方がないと思う。
- ・大阪市の取組目標と指標の1番目は不読率で、現状小学生の3割、中学生の半数がまったく本を読まない。これは全国平均に比べてかなり多い。大阪市の中学生は高校生並に読まない。20ある政令市の中でもおそらく下位に位置する。2番目は、「読書は好きですか」という項目で、肯定的回答が70%というのは全国並。これは「どちらかといえば好き」を含めての数値で、「好き」と言い切る子どもは、小学生40%、中学生 30数%まで落ちる。「好き」は以前5割あったが全国的に減少している。3番目は学校図書館の1人当たり年間貸出冊数で、大阪市は小学校の場合令和4年度実績 32 冊で全国平均よりやや少ない。一方で中学校は深刻。大阪市は令和4年度 2.8 冊で全国の3分の1。こうした現状をきちんと把握した上で読書推進計画をたてるとよい。
- ・学校司書の勤務時間をとにかく増やしてほしいと願っている。1校あたり100万円以上の地方交付税が措置されている。自治体の裁量により週5日配置をしているところもある。
- ・学校司書のICT環境が問題だ。1人1台端末の時代に情報の基地である学校図書館の学校司書にタブレットが用意されていない。場合によってはWi-Fiもつながっていない。この状況では、学校図書館の名にもとる。学校司書もせめて子どもと同じタブレットを持ち、学校のネットワークに入れる環境を整えるべきである。
- ・学校の取組項目に「大阪市図書標準を100%維持」とあるが、大阪市の図書標準は甘い。早く全国の標準に合わせるべき。ただし、文部科学省の基準も問題がある。本の新しさが考慮されていない。調べ学習の本の充実を言うなら、古い本を廃棄し、新しい本の予算をつける。昭和の本や前世紀の本は事情がなければ除く必要がある。
- ・子どもが図書館から離れ、生活から本がなくなりつつある状況を考えると、ここが頑張りどころだと思う。

○ 神戸常盤大学教授 中西 利恵 氏

- ・報告からもわかるように、学校司書の配置には明らかに良い効果がみられる。主幹学校司書の配置校の取組が紹介されたが、児童が多角的な視点でものが見られる、思考が育てられるというのは成果である。子どもたちへのアンケートの中で「いろいろ教えてもらえる」などの他に、「学校図書館がいつもきれいだ」という意見があった。学校図書館を明るくきれいにすることは大事。「イベントがおもしろい」という意見もあり、子どもたちの居心地のよさにつながっている。
- ・区における子どもの読書活動の取組について、各区の活動が集約されていて参考にすることができる。例えば、外国人住民が多い生野区、東成区、平野区がどういう取り組みしているか。まねできることをまねるとよい。城東区の先輩ママパパに身近な相談ができるのはおもしろい、平野区のひらちゃん読書ノートは親しみやすいネーミング、その他、西区のえほん picnic 実行委員会など、取組を参考にしやれることからやっていくとよいと思う。
- ・各区の連絡会では、スタッフの高齢化や担い手不足が共通してあげられている。
- ・ブックスタートの事例報告では、参加率のさらなる向上、外国語を母語とする方へのアプローチ、障害のある方への対応が、今後の課題としてあげられている。神戸市の長田区も外国人が多い。国際コミュニティセンターは、最初は国際交流が役割だったが、今では在住外国人の支援、子育て家庭の支援を行っている。長田区のブックスタートでは、担当は主任児童員と子育てボランティア、通訳が社協から来る、そこに大学が連携している。大阪にも大学が多いので、連携を図るとよい。特に大学では保育や幼児教育、教員免許をとる学生たちが子どもとの関わりや絵本の読み聞かせを勉強している。そういった学生たちでも0歳児が絵本に反応することに驚く。事例報告のように、ブックスタートでは本を渡すだけではなく、実際に読み聞かせてみる、ボランティアさんがたくさん絵本を見せて、子どもが反応することを保護者が目の当たりにすることが大事。そういう場を増やすことが重要である。
- ・外国の方へのアプローチでは、長田区では国際コミュニティセンターを中心に多言語絵本の読み聞かせ会を行っている。たとえば手遊びやゲーム遊びと絵本、卓球と絵本など、別のなにかと読み聞かせとを組み合わせるのも一つのやり方。
- ・本学の学生がバリアフリー絵本の現状を調べている。視覚障がいの方に向けては点字絵本やさわる絵本などいろいろある。さまざまな障がいに対応するか、図書館や行政との連携が必要である。NPOブックスタートが出している『障がいのある方への対応を考えるために』というハンドブックがたいへんわかりやすい。参考に実践してほしい。

○ 大阪市PTA協議会研修委員長 片上 記世美 氏

自分の子どもたちも本よりスマホやタブレットを見ることが多い。数年前から夏休みの宿題に読書感想文が必須ではなくなった。今までは嫌でも読む機会が小学生から中学生までであったが、これも本から離れる一因ではないかと思っている。

多文化の事例報告で思い出したが、以前、いまみや小中一貫校で、先生が保護者に英語の絵本を紹介して、保護者が子どもに読み聞かせるという課題があった。簡単な英語なので親もがんばって読むと、子どもたちも食いつく。『はらぺこあおむし』などは簡単な英語なので、「お母ちゃん、それ間違ってるで」というやり取りがあるなど、絵本を介して子どもとコミュニケーションがとれる、英語も学べる、本に親近

感をわかせる良い取組だった。ベトナム語しか話せない子もいる。ベトナム語の絵本も、日本の絵本をベトナム語に翻訳したものではなくて、ベトナムで出版発売されベトナムのことを描いた絵本で同じような取組ができれば、文化・風習の違いを知り、共有できる機会になると思う。

○ 大阪市生涯学習推進員協議会会長 嶋津 敏治 氏

多文化サービスやブックスタート事業など、たいへん参考になった。

生涯学習ルーム事業では、地域の小学校で活動している。その中に地域支援活動があるので、読み聞かせ等連携ができればと思っている。生涯学習推進員は地域で活動している。地活協に入っておられる方や、民生委員(兼児童委員)も巻き込んで、活動をお互いに発展させていければと思う。子育てサロンなどでも読み聞かせが行われるようになると、保護者や子どもが本と出会うきっかけになる。

スタッフ不足や高齢化は読書ボランティアにかかわらず、地域活動における共通の課題である。地域の各種団体と横のつながりを持ち、人脈をひろげていくことが継続につながるのではないか。本日の連絡会の参加をきっかけに一緒に何かできればと思っている。

○ 大阪市生涯学習推進員協議会副会長 浅田 真理子 氏

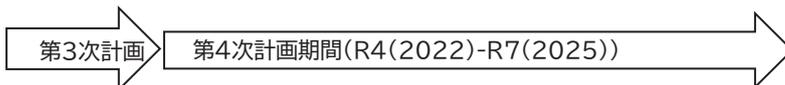
学校図書館の報告の中で、自分の校区の学校図書館が紹介されていた。学校司書が子どもの興味をひくように工夫し、子どもが通っていた学校図書館がきれいになっていることにびっくりした。先ほど先生がおっしゃっていたように、図書館がきれいになると子どもたちも嬉しいのではないかと努力されていることが伝わってきた。

不読率が下がっているのはみなさんの取組の成果かと感じた。スマホやタブレットのせいで子どもたちが本に出会う、興味を持つ場面が少ない。大人がお手本になればよいと、以前から感じている。

ブックスタートにボランティアで関わったことがあり、0歳児が絵本に集中し、興味を持つことを実感した。それを見て保護者も喜ぶ。それが最初の本との出会いなので、取組を継続してほしい。

コロナも落ち着いてきた。地域の人と、読み聞かせや相談会等で関わり、協力していけたらと思う。

令和4年度「第4次大阪市子ども読書活動推進計画」の実施状況(取組目標・指標)



| 取組目標・指標 | 各年度実績値 | | | | 令和7年度 目標値 |
|---|--------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|--------------|
| | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | |
| 「学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)」に対して「読書を全くしない」と回答する児童・生徒の割合【全国学力・学習状況調査】 | 小 | 29.9% [参考:全国平均 24.0%] | 32.5% [参考:全国平均 26.3%] | 30.5% [参考:全国平均 24.5%] | 23.5% |
| | 中 | 49.1% [参考:全国平均 37.4%] | 51.1% [参考:全国平均 39.0%] | 48.4% [参考:全国平均 36.8%] | 44.0% |
| 「読書は好きですか」に対して肯定的に回答する児童の割合【小学校学力経年調査】 | | 72.5% (令和2年度実績) | 74.5% | | 76.5% |
| 学校図書館貸出冊数 (児童生徒1人当たり年間貸出冊数) | 小 | 29冊 (令和元年度実績) | 32冊 | | 38冊 |
| | 中 | 3冊 (令和元年度実績) | 2.8冊 | | 6冊 |
| 「学校図書館やその蔵書を活用した授業を計画的に行いましたか」に対して「月に数回程度以上」と回答する学校の割合【小学校学力経年調査】 | | 69.7% (令和2年度実績) | 69.8% | | 80.0% |
| 市立図書館児童書の貸出冊数 | | 2,716,230冊 | 3,327,318冊 | | 300万冊 |
| 市立図書館7-12歳(小)、13-15歳(中)の利用者数 | 小 | 15,815名 | 18,106名 | | 16,800名 |
| | 中 | 4,386名 | 4,405名 | | 4,800名 |
| 子育て支援施設等への配本回数 | | 426回 | 439回 | | 430回 |
| 市立図書館から小・中学校への団体貸出冊数 | | 84,499冊 | 97,341冊 | | 10万冊 |
| 市立図書館「こどものページ」「ティーンズのページ」アクセス数 | | 26,767件 | 30,692件 | | 28,000件 |
| 読書活動支援ボランティア数 | | 2,380名 | 2,478名 | | 2,500名 |
| 市立図書館と区役所等との連携事業回数 | | 946回 | 1,576回 | | 1,200回 |
| 子どもの読書活動推進連絡会(全市、区) | | 年1回以上 | 年1回以上 | | 年1回以上 |

各取組の令和4年度実施状況および令和5年度計画

| 取組 | 取組内容(R4～R7年度) | 担当 | R4年度実施状況 成果・課題など | R5年度計画 | |
|------------------------|-------------------------------|---------------------------------------|---------------------|--|---|
| 1 子どもの読書環境の整備・充実 | | | | | |
| (1) 家庭・地域を中心とした読書活動の推進 | | | | | |
| ① 乳幼児期における読書活動の推進 | | | | | |
| 1(1)① | 子育て支援施設でのブックスタート事業の実施 | 乳幼児健診時の読み聞かせ等ブックスタート事業啓発の推進 | 区役所・こども青少年局・市立図書館 | 全区でブックスタート事業の啓発実施 | 継続実施 |
| | | ブックスタートボランティア講座の実施 | 区役所・こども青少年局・市立図書館 | ブックスタートボランティア講座の実施 | 継続実施 |
| | | ブックスタートボランティアへの支援 | 区役所・こども青少年局・市立図書館 | 乳幼児向け絵本リスト提供およびブックスタート用絵本の貸出 | 継続実施 |
| | 子育て支援施設での読書活動の推進 | 施設での絵本など図書の設置・読み聞かせの実施など読書環境の整備 | こども青少年局・市立図書館 | 子育て支援施設での絵本など図書の設置 子育て支援施設と市立図書館との連携による読書活動の実施 | 継続実施 |
| | | 施設職員への情報提供 | こども青少年局・市立図書館 | 各施設への図書館だよりや行事チラシ等配布による情報提供 | 継続実施 |
| | 保護者を中心とした大人への啓発 | 保護者対象の読み聞かせ講座(市立図書館出前講座「子育てに絵本を」等)の実施 | 区役所・市立図書館・生涯学習部 | 保護者に向けた絵本をテーマとする参加型・体験型講座の実施、9館10講座 | 継続実施 |
| | | 保護者等を対象とした情報提供 | 区役所・市立図書館・生涯学習部 | 各施設への図書館だよりや行事チラシ等設置による情報提供 「親力アップサイト」による情報提供 アクセス数:2,766件(前年比63.7%) | 各施設への図書館だよりや行事チラシ等設置による情報提供 「親力アップサイト」による情報提供 アクセス数:3,042件(前年比1.1倍)をめざす。目標値:5,700件(R7(2025)年度) |
| | 市立図書館全館の子育て支援情報コーナーの充実 | 区役所、幼稚園、保育所、子育て支援施設等の子育てに役立つ情報の提供 | 市立図書館 | 全館で子育て支援コーナーの継続設置 | 継続実施 |
| | | 区役所の子育て支援広報紙・子育て支援施設の行事案内等の配布 | 市立図書館 | 子育て支援コーナー等での子育て支援関連広報設置 | 継続実施 |
| | ② 就学前施設における読書活動の推進 | | | | |
| 1(1)2 | 幼稚園、保育所、認定こども園等就学前施設での読書活動の推進 | 絵本など図書の設置・読み聞かせの実施など読書環境の整備 | 指導部・こども青少年局・市立図書館 | 保育所、幼稚園等での絵本など図書の設置、読書環境が充実するための指導・助言 [効果]幼稚園での、絵本など図書の設置、読書環境が充実するための指導・助言により、幼児の絵本への興味や関心が高まる。 読み聞かせ、配本等、市立図書館との連携による読書活動の状況把握により、現状に対する指導につながる。 | 幼稚園での、絵本など図書の設置、読書環境が充実するための指導・助言 読み聞かせ、配本等、市立図書館との連携による読書活動の状況把握 保育所、幼稚園等での絵本など図書の設置、読書環境が充実するための指導・助言 |
| | | 保護者への情報提供 | 指導部・こども青少年局・市立図書館 | 各施設への行事チラシや絵本リスト配布による情報提供 | 継続実施 |
| | | 教職員・保育士への情報提供・研修実施 | 指導部・こども青少年局・市立図書館 | 保育・幼児教育センターでの研修実施、絵本など図書の設置 | 継続実施 |

各取組の令和4年度実施状況および令和5年度計画

| 取組 | 取組内容(R4～R7年度) | 担当 | R4年度実施状況 成果・課題など | R5年度計画 | |
|----------------------|-------------------|---|---------------------|---|---|
| (2) 学校における読書活動の推進 | | | | | |
| 1(2) | 学校図書館の環境整備 | 大阪市図書標準の全小中学校での維持 | 学校・市立図書館 | 全校100%達成を維持 | 全校100%達成を維持 |
| | | 調べ学習に役立つ蔵書の充実 | 学校・市立図書館 | 蔵書構成の充実に向けた取組を実施 | 継続実施 |
| | | 学校司書の配置 | 学校・市立図書館 | 小学校281校、中学校127校、義務教育学校1校に学校司書182名を配置。うち、24校には、週4日30時間1校専任の主幹学校司書を配置。それ以外は、週1日6時間で一人の学校司書が2～3校を兼任する。 | 全小中学校及び義務教育学校に学校司書を配置 うち、24校には週4日30時間1校専任の主幹学校司書を配置。また、25学級以上の大規模校11校に1日加配。それ以外は、週1日6時間で一人の学校司書が2～3校を兼任する。 |
| 1(2) | 学校図書館を活用した教育の推進 | 調べ学習や読書活動推進のための教員研修 | 学校・指導部・市立図書館 | 大阪市教育フォーラムほか教員研修の実施 | 継続実施 |
| | | ポータルサイト等を通じた情報提供の実施 | 学校・指導部・市立図書館 | 選書に役立つリスト等、SKIPポータルへの情報提供 | 継続実施 |
| | | 総合的読解力の育成に向けた取組の推進 | 学校・指導部・市立図書館 | 総合的読解力育成のためのカリキュラム作成 | 継続実施 |
| 1(2) | 読書に親しむ児童生徒の育成 | 一斉読書(朝の読書など)、ビブリオバトル、読書週間の行事など読書のきっかけとなる催し等の開催 | 学校 | 一斉読書、ビブリオバトル、読書週間の行事などの実施 | 継続実施 |
| 1(2) | 学校図書館支援ボランティアへの支援 | ボランティア募集に対する支援 | 市立図書館・区役所 | 各区広報等での学校図書館支援ボランティア募集記事等掲載 | 各区の状況に応じて継続実施 |
| | | 学校図書館支援ボランティア向けの入門講座、ステップアップ講座等、知識・技術・意欲向上に向けた講座の開催 | 市立図書館・区役所 | 学校図書館支援ボランティア講座実施回数34回 | 継続実施 |
| (3) 市立図書館における読書活動の推進 | | | | | |
| ① 図書館利用者へのサービス | | | | | |
| 1(3)① | 蔵書の充実 | 蔵書の豊富化 | 市立図書館 | 市立図書館児童書蔵書冊数993,942冊 | 継続実施 |
| | | 調べ学習用図書の充実 | 市立図書館 | 調べ学習支援等の児童図書を継続整備 購入受入:486冊(前年度比11.2%増) | 継続実施 |
| | | 子どもたちに親しまれる絵本や読み物の購入・更新 | 市立図書館 | 市立図書館児童書年間購入冊数31,209冊 | 継続実施 |
| | | ふるさと寄附金の活用による児童図書整備 | 市立図書館 | 10,848,000円(前年比530%増)※うち10,000,000円は新淀川図書館用寄附分 | ふるさと寄附金の募集広報 |
| 1(3)① | 親しみやすく利用しやすい館内づくり | 館内サインや掲示物等の見直し | 市立図書館 | イケア・ジャパン株式会社 IKEA鶴浜との連携による児童書コーナースペースリニューアル | わかりやすい館内サイン、掲示の維持 |
| | | 図書展示の工夫 | 市立図書館 | 子ども向け図書展示の全館実施 | 継続実施 |
| | | 読書相談の広報ポスター作成・掲示 | 市立図書館 | 読書相談の広報ポスター作成・掲示 | 継続実施 |

各取組の令和4年度実施状況および令和5年度計画

| 取組 | | 取組内容(R4～R7年度) | 担当 | R4年度実施状況 成果・課題など | R5年度計画 |
|-----------------|--|--------------------------------------|---|---|--------|
| 1(3)① | 地域資料・地域の情報の収集・発信 | 「としょかんポイントプログラム」での大阪の歴史や文化にふれるクイズの実施 | 市立図書館 | 「としょかんポイントクイズ」3回実施 | 継続実施 |
| | ICTの活用 | 商用データベースや電子書籍など子どもが利用できる電子図書館機能の活用推進 | 市立図書館 | 市立図書館ホームページや商用データベース、電子書籍等を活用した「としょかんポイントクイズ」3回実施 | 継続実施 |
| | | 電子書籍サービスで提供している英文児童書の活用推進 | 市立図書館 | 中高生むけ英文リーダータイトルリストや英文児童書リストの提供 | 継続実施 |
| 1(3)① | 乳幼児向けサービス | 乳幼児向け催しの実施 | 市立図書館 | 全館で実施 | 継続実施 |
| | | 乳幼児の保護者などに向けた絵本をテーマとする展示の充実 | 市立図書館 | 全館で実施 | 継続実施 |
| | 小学生に向けたサービス | 小学校高学年向けの行事等の充実 | 市立図書館 | 小学校高学年向け事業の全館実施 | 継続実施 |
| | | 「こどものページ」「子どもにすすめる本」のページの充実 | 市立図書館 | 「こどものページ」アクセス件数17,308件、「子どもにすすめる本」アクセス件数14,365件 | 継続実施 |
| | | 「としょかんポイントプログラム」実施による読書推進 | 市立図書館 | としょかんポイントプログラム参加者数(15歳以下)3,552人(前年度比1.2%増) | 継続実施 |
| | 中高生を中心とした若年層に向けたサービス | ティーンズ向けコーナーの利用促進 | 市立図書館 | 各種催しや企画展の開催、りんご通信の発行 | 継続実施 |
| | | ティーンズ向けコーナーの利用促進向けの催しや企画展の実施 | 市立図書館 | ティーンズ層の利用を増やすための各種催しや企画展の開催 | 継続実施 |
| | | 市立図書館Wi-Fi環境の利用促進 | 市立図書館 | 市立図書館Wi-Fi環境周知掲示 | 継続実施 |
| | | 電子図書館機能の利用促進 | 市立図書館 | 「としょかんポイントクイズ」3回実施 職場体験での電子図書館機能案内 | 継続実施 |
| | | 「ティーンズのページ」の充実 | 市立図書館 | 「ティーンズのページ」アクセス件数13,384件 | 継続実施 |
| 障がいのある子どもへのサービス | 子ども向けの点字図書、録音図書、LLブック、拡大図書(大活字本)、デイジー図書の提供充実 | 市立図書館 | 読書バリアフリー関連資料セットの購入 | 読書バリアフリー関連資料セットの周知、利用促進 | |
| | 支援が必要な子どもや読書バリアフリー資料に関する広報・啓発 | 市立図書館 | 読書体験会、製作講習会など6回実施、参加者数201人、読書バリアフリー啓発展示4回 | 継続実施 | |

各取組の令和4年度実施状況および令和5年度計画

| 取組 | | 取組内容(R4～R7年度) | 担当 | R4年度実施状況 成果・課題など | R5年度計画 |
|--------------------------|-------------------------|---|-------|--|--------------------------------|
| 1(3)① | 外国につながる子どもへのサービス | 子ども向け外国語資料の充実および利用促進 | 市立図書館 | 子ども向け外国語資料利用促進のための図書展示、新規購入 | 継続実施 |
| | | 外国語の絵本等を活用した催しの実施 | 市立図書館 | 外国語の絵本等を活用した行事や図書展示の実施 | 継続実施 |
| | | 外国につながる住民に向けた市立図書館サービス利用案内の継続 | 市立図書館 | 多言語による利用案内の提供 | 継続実施 |
| | | 電子書籍の英文児童書リストの作成・提供 | 市立図書館 | 中高生むけ英文リーダータイトルリストや英文児童書リストの提供 | 継続実施 |
| | | 外国語ページ・やさしいにほんごのページの充実 | 市立図書館 | 外国語(英語・中国語・韓国/朝鮮語)ページのアクセス件数計25,620件(前年度比23.4%増)、やさしいにほんごのページのアクセス件数16,055件(前年度比7.2%増) | 継続実施 |
| | | 学校等に向けた外国語資料の団体貸出についての周知・活用促進 | 市立図書館 | 外国語資料の団体貸出冊数10件、485冊 | 継続実施 |
| ② 図書館外へのサービス(アウトリーチサービス) | | | | | |
| 1(3)② | 自動車文庫の運行、読書普及 | 自動車文庫の運行、利用促進に向けた広報活動 | 市立図書館 | 自動車文庫車で1日当たりの児童書貸出冊数559冊(前年度比1.6%減) 各区広報紙での巡回日案内、友渕小学校でのまちかど号の紹介 | 継続実施 |
| | | ステーションでのおたのしみ会や図書の展示等、読書普及活動の実施 | 市立図書館 | ステーションでのおはなし会3回実施 | 継続実施 |
| | 幼稚園・保育所・子育て支援施設等との連携・支援 | 市立図書館から幼稚園・保育所・子育て支援施設等への配本回数維持 | 市立図書館 | 子育て支援施設や幼稚園・保育所等への配本回数439回(前年度比6回増) | 継続実施 |
| | | 幼稚園・保育所・子育て支援施設等での絵本の読み聞かせなど読書活動支援ボランティア派遣 | 市立図書館 | ボランティア派遣回数1,427回(前年度比1,181回増) | 継続実施 |
| 1(3)② | 学校との連携・支援 | 市立図書館から小・中学校への学校送送を利用した団体貸出の活用による調べ学習・一斉読書支援の周知 | 市立図書館 | 「市立図書館活用の手引き」に案内掲載、市立全小中学校配布 | 継続実施 |
| | | 市立図書館の図書やICTを活用した調べ学習に役立つガイド(中学校向け)の提供 | 市立図書館 | 電子書籍を活用したティーンズ向けのガイド提供 | 継続実施 |
| | | 学校園における一部商用データベースの設置・周知 | 市立図書館 | 「市立図書館活用の手引き」に案内掲載、市立全小中学校配布 | 継続実施 |
| | | 大阪市立の小中学校専用電子書籍ページ設置・周知 | 市立図書館 | 大阪市立の小中学校専用電子書籍ページ設置・全小中学校への周知 | 継続実施 |
| | | 「市立図書館活用の手引き」の全校配布 | 市立図書館 | SKIPポータルに格納し、全校周知 各区校長会にて配布 | 概要を作成して、校園ネットワーク業務システムを通して全校配布 |
| | | ホームページ「学校支援のページ」の充実 | 市立図書館 | 「学校支援のページ」アクセス件数8,972件(前年度比11.4%減) | 継続実施 |

各取組の令和4年度実施状況および令和5年度計画

| 取組 | | 取組内容(R4～R7年度) | 担当 | R4年度実施状況 成果・課題など | R5年度計画 | |
|-------|---------------------|---|-------------------------------|--|---------------------------|--|
| 1(3)② | 学校との連携・支援 | 市立図書館見学、体験学習受入、おはなし会・ブックトークなどの実施 | 市立図書館 | 連携事業の実施数3,090件(前年度比62.4%増) | 継続実施 | |
| | | 図書主任会への出席など、学校図書館の運営面への支援 | 市立図書館 | 図書館主任会への参加、図書リスト等の情報提供、学校図書館リニューアルや新設校への支援 | 継続実施 | |
| | | 小・中学校の学校図書館の選書支援 | 市立図書館 | 蔵書構成の充実に向けた取組のための選書リストの提供、新刊案内を毎月発行、大阪市学校図書館基本図書リストの作成 | 継続実施 | |
| | 読書活動支援ボランティアとの連携・協力 | 幼児期読書活動支援ボランティア養成講座の実施 | 市立図書館・読書活動支援ボランティア | ボランティア入門講座38回実施(総合生涯学習センター実施分を含む) | 継続実施 | |
| | | ボランティアステップアップ講座の実施 | 市立図書館・読書活動支援ボランティア | ステップアップ講座3回実施 | 継続実施 | |
| | | すべての区で交流会や情報交換会を実施 | 市立図書館・読書活動支援ボランティア | 令和4年度は実施せず | 交流会や情報交換会の実施 | |
| | | ボランティアページの充実、利用促進 | 市立図書館・読書活動支援ボランティア | 「ボランティアページ」アクセス件数5,870件(前年度比35.9%増) | 継続実施 | |
| | | 一人一人の子どもの多様性に応じた対応についての情報提供 | 市立図書館・読書活動支援ボランティア | 発達段階に応じた図書リストの提供、多言語によるいろんなことばのおはなし会実施 | 継続実施 | |
| | 2 子どもの読書活動に関する普及・啓発 | | | | | |
| | (1) 普及・啓発事業 | | | | | |
| 2(1) | 子ども読書の日記念事業 | 市立図書館全館で子ども読書の日記念事業の実施 | 市立図書館 | 市立図書館全館で実施 総参加者数475人 | 継続実施 | |
| | 大阪市図書館フェスティバル | 市立図書館全館で大阪市図書館フェスティバルの実施 | 市立図書館 | 市立図書館全館で実施(10/15-11/27) 総参加者数1,229人 | 継続実施 | |
| | One Book One OSAKA | 読書活動支援ボランティアを中心として市立図書館、大阪府立中央図書館との協働による「One Book One OSAKA」の実施 | 読書活動支援ボランティア・市立図書館・大阪府立中央図書館等 | 第8回One Bookの発表・周知 | 第9回One Book One OSAKA投票実施 | |
| | | One Book One OSAKA関連イベント等読書普及活動の実施 | 読書活動支援ボランティア・市立図書館・大阪府立中央図書館等 | 各図書館や連携先での関連展示の実施 | 継続実施 | |
| | こどものほんだな | こどものほんだなの作成・配布 | 市立図書館 | 「こどものほんだな2022」作成、配布 | 継続実施 | |
| | | こどものほんだなリストのオープンデータ公開 | 市立図書館 | データセットを更新 大阪市LINEアカウントで「こどものほんだな」コンテンツを継続発信 | 継続実施 | |

各取組の令和4年度実施状況および令和5年度計画

| 取組 | 取組内容(R4～R7年度) | 担当 | R4年度実施状況 成果・課題など | R5年度計画 | |
|-----------------------------------|-------------------------|---|-----------------------|---|---|
| (2) 効果的な広報 | | | | | |
| 2(2) | 紙媒体による広報活動 | 「子どものためのイベント+施設ガイド『タッチ』」の発行、市内全小学生への配付 | 生涯学習部・市立図書館 | 7月と3月の年2回 各20万部発行 | 7月と3月の年2回配布 |
| | | 大阪市生涯学習情報誌「いちよう並木」への市立図書館の情報掲載 | 生涯学習部・市立図書館 | 毎月10日 2万5千部発行 | 毎月号に掲出 |
| | | 各区広報紙への情報提供 | 市立図書館 | 市立図書館全館で実施 | 継続実施 |
| | ホームページを活用した広報活動 | 市立図書館ホームページ内容の豊富化 | 市立図書館 | 「こどものページ」、「子どもにすすめる本」、「ティーンズのページ」定期更新 | 継続実施 |
| | | 市立図書館「新着おしらせメール」の周知など活用促進・いちようネットでの情報発信 | 市立図書館 | 子ども向け行事等の情報発信 | 継続実施 |
| | SNSを使った情報発信 | Twitter・Facebook等SNSを使った情報発信 | 市立図書館 | Twitter発信件数903件(前年度比27.8%減)、Facebook発信件数53件(前年度比26.2%増) | 継続実施 |
| 3 人と本、人と人をつなぐ場の拡大 | | | | | |
| (1) 区役所や地域施設を核とした家庭・地域・市立図書館の連携協力 | | | | | |
| 3(1) | 子育て支援施設でのブックスタート事業の実施 | 実施施設と市立図書館の連携・協力 | 区役所・こども青少年局・市立図書館 | ブックスタートの実施 | 継続実施 |
| | 区役所・子育て支援施設・市立図書館の連携・協力 | 子どもの読書や施設の読書活動に関する情報提供 | 区役所・こども青少年局・市立図書館 | 読書普及行事等の情報提供 | 継続実施 |
| | | 子育て支援事業等、区における子どもの読書活動の取組での連携・協力 | 区役所・こども青少年局・市立図書館 | 区や地域施設との連携による読書普及活動の実施 | 継続実施 |
| | | 市立図書館と連携・協力した読書普及・啓発活動の実施 | 区役所・こども青少年局・市立図書館 | 区や地域施設との連携による読書普及活動の実施 | 継続実施 |
| | | 区役所や地域施設の待合スペースへの絵本や子ども向けの図書設置 | 区役所・こども青少年局・市立図書館 | 区役所や地域施設の待合スペースへの絵本や子ども向けの図書設置 | 継続実施 |
| | | 生涯学習関係事業での連携・協力 | 生涯学習施設での読書活動支援の催し等の実施 | 生涯学習部・市立図書館 | 市民学習センター等でのネットワーク型市民セミナー「図書ボランティア入門講座」など全3回講座ほか、連携・協力の実施 |
| | 市立図書館と連携・協力した生涯学習事業の実施 | | 生涯学習部・市立図書館 | 「子どもと保護者でいっしょに学ぶ読書感想文講座」の実施 事業参加者のうち、子育ての悩みや不安が解消・軽減したと回答する割合：94.7% | 「子どもと保護者でいっしょに学ぶ読書感想文講座」の実施 事業参加者のうち、子育ての悩みや不安が解消・軽減したと回答する割合 目標値:80%(R7(2025)年度) |
| | 地域の企業や団体・機関との連携 | 市立図書館と地域の企業や大学・団体・機関等との連携による子どもの読書活動の実施 | 市立図書館 | プロサッカーチームセレッソ大阪と連携した「読書推進プロジェクト」の実施 | 継続実施 |

各取組の令和4年度実施状況および令和5年度計画

| 取組 | | 取組内容(R4～R7年度) | 担当 | R4年度実施状況 成果・課題など | R5年度計画 |
|------------------------------|--|--|-------------------------------|---|---|
| 3(1) | 「こども本の森中之島」での読書活動推進 | 「こども本の森中之島」での絵本など図書の設定・読み聞かせ等の催しの実施など読書環境の整備 | 経済戦略局 | 本の森おはなしかいとして、スタッフにより読み聞かせを年44回、こども793人、大人821人に行った。 その他、自主事業として季節毎の事業を多数行った。 蔵書として20,385冊所蔵。 | ・年間延べ1,000人以上の集客を目指し立案・実施すること。具体的な内容については、下記のア～ウを基本としつつ、大阪市と協議し、決定すること。 ア ボランティアを活用した読み聞かせ等、子どもたちが簡易に本の世界に触れる機会となるようなイベントを月1回以上実施すること。 イ 外部講師を招聘したワークショップ等、子どもに本と関連して新たな知識等に触れる機会となる場合を2月に1回以上実施すること。 ウ 外部アーティストを招聘したコンサートや公演等、子どもに芸術文化に触れる機会となるようなイベントを年1回以上実施すること。 |
| (2) 学校を核とした家庭・地域・市立図書館の連携・協力 | | | | | |
| 3(2) | 小学校区のはぐくみネット事業、中学校区の元気アップ地域本部事業等における読書活動の連携・協力 | ボランティアに対する支援 | 学校・区役所・生涯学習部・指導部・市立図書館 | (はぐくみネット)コーディネーター対象の研修にて、学校教育支援のあり方として読書活動支援にも言及して実施 | 継続実施 |
| | 児童いきいき放課後事業における連携・協力 | 児童いきいき放課後事業における読書活動への支援での連携・協力 | 学校・こども青少年局・教育委員会事務局・区役所・市立図書館 | いきいき活動における学校図書館の活用の推進及び中央図書館からおすすめ本リストの提供をうけ図書購入を行うなど、いきいき活動室の読書環境充実にむけた取組を実施した。学校図書館の活用の推進(利用率:R4…73.7%) | 引き続き、いきいき活動における学校図書館の活用の推進及び中央図書館からおすすめ本リストの提供をうけ図書購入を行うなど、いきいき活動室の読書環境充実の取組を実施する。 |
| | 学校図書館を活用した読書活動支援 | 図書ボランティア講座の実施 | 学校・指導部・市立図書館 | 学校図書館支援ボランティア講座実施回数34回 | 学校図書館支援ボランティアの支援、学校図書館支援ボランティアに対する講座の実施 |
| | | ボランティアによるおはなし会の開催や情報共有など連携の強化 | 学校・指導部・市立図書館 | 読書活動支援ボランティアによるおはなし会の開催 学校図書館活用状況調査結果の共有 | 継続実施 |
| (3) 地域・市民を軸とした読書活動の輪の形成 | | | | | |
| 3(3) | 子どもの読書を支える施設・団体のネットワークづくり | 子どもの読書活動推進連絡会の実施 | 市立図書館・生涯学習部・こども青少年局・区役所等 | 「大阪市子どもの読書活動推進連絡会」を8/31に開催、全区で「子どもの読書活動推進連絡会」を開催(書面または集合形式) | 継続実施 |

子どものためのイベント+施設ガイド

タッチ

touch



令和5(2023)年7月10日～8月31日



タッチの情報の探し方

ジャンルで探す イベント情報はジャンルごとになわかれて載っています。

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 自然・科学・歴史・文化にタッチ……………2 | 問合せ・申込み先一覧……………13・14 |
| くらし・環境・スポーツにタッチ……………2 | キッズプラザ大阪のイベント……………15 |
| 絵画・工作・英語・音楽・料理にタッチ…4 | 図書館のイベントにタッチ……………16・17 |
| 映画・舞台・コンサートにタッチ……………9 | 施設情報……………18～23 |
| その他イベントにタッチ……………10 | |

場所で探す 13・14ページの「問合せ・申込み先一覧」で、各施設などの「掲載イベント番号」をみてね。

学校のことや友だちのことで悩みがある人は相談してね!

| | | | |
|----------------|--|--|---|
| 中央子ども相談センター | 電話教育相談 こども専用 | TEL 4301-3140 FAX 6944-2064 | 月～金 9:00～19:00 (祝日・年末年始を除く) |
| | 電話教育相談 保護者専用 | TEL 4301-3141 FAX 6944-2064 | 月～金 9:00～19:00 (祝日・年末年始を除く) |
| | メール 教育相談 | 24時間対応 不登校やいじめなどの悩みについて、パソコンなどから電子メールでの相談をお受けしています。 大阪市子ども青少年局ホームページから、「メール教育相談」のバナーをクリックして入力できます。 | 相談の返答は5日程度 かかります (土・日・祝日・年末年始を除く) |
| 24時間こどもSOSダイヤル | TEL 0120-0-78310 <small>なやみあう</small> | 年中無休 24時間対応 ※一部のIP電話からはつながりませんので、電話教育相談にかけてください。 | |

子育て
家庭を
応援する

親力アップサイト

ご存じ
ですか?



親力アップサイトには、子育てに役立つ情報がたくさん載っています!

| | |
|-------------|--|
| 新着情報 | もうすぐ受付開始、現在募集中の講座の情報等が載っています。 |
| コラム集 | さまざまなテーマについてのコラムを掲載しています。 「働きながら子育てをするあなたにエールを」「ハッピーをかなえるスマホ～子どもが安全にスマホと付き合うには」など |
| 過去の講座の様子 | これまで実施した講座の様子を紹介しています。 「子どもの能力を伸ばすほめ方、叱り方のコツ」「親子で学ぼう! 読書感想文講座」など |
| おうちでお手軽講座 | 自宅のパソコンやスマートフォンなどで気軽に学ぶことができます。 「発達に気になる子どものママ・パパへ」「子どもを伸ばす声のかけ方」など |
| 子育てに関する相談窓口 | 子育てや教育に関する相談などの窓口を紹介しています。 |

親力アップサイト <https://www.city.osaka.lg.jp/kyoiku/page/0000121316.html>
お問い合わせ: 大阪市教育委員会事務局生涯学習担当 TEL 06-6539-3346 FAX 06-6532-8520

タッチ について のお問い合わせ

- ▶ 大阪市教育委員会 生涯学習担当
〒550-0014 大阪市西区北堀江4-3-2 市立中央図書館4階 TEL 6539-3345 FAX 6532-8520
- ▶ 大阪市立総合生涯学習センター(指定管理者:大阪教育文化振興財団・SPS共同事業体)
〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-500 TEL 6345-5020 FAX 6345-5019

図書館のイベントにタッチ

中央図書館 TEL 06-6539-3301 FAX 06-6539-3335
 ☑ Osaka Metro「西長堀」

まじょ魔女のわくわく絵本塾「自分だけの無限キューブを作ろう」
 ☎ 8/8(火) 14:00～15:30
 📍 中央図書館 5階中会議室
 🎫 400円 ☎ 小学生、幼児と保護者
 📅 30名(先着順) ☎ 電話、来館
 ☎ 7/31(月) 20:30
 [7/18(火) 9:15から申込受付開始]

北図書館 TEL 06-6375-0410 FAX 06-6371-3177
 ☑ Osaka Metro「天神橋筋六丁目」、
 大阪シティバス「天神橋八丁目」

えほんのじかん
 ☎ 8/19(土) 11:00～11:30
 📍 北図書館 2階読書室
 🎫 無料 ☎ 小学生、乳幼児と保護者
 📅 10組(先着順) ☎ 電話、来館
 ☎ 8/18(金) 19:00
 [7/21(金) 10:00から申込受付開始]

都島図書館 TEL 06-6354-3229 FAX 06-6354-7822
 ☑ 大阪シティバス「都島区役所前」

ふぁいと！の絵本のじかん
 ☎ 8/2(水) 15:30～16:00
 📍 都島図書館 絵本コーナー
 🎫 無料 ☎ 小学生、乳幼児と保護者
 📅 25名(当日先着順)

福島図書館 TEL 06-6468-2336 FAX 06-6468-5191
 ☑ Osaka Metro「野田阪神」、
 大阪シティバス「福島区役所前」

夏休み環境工作教室 ペットボトルキャップでマグネットを作ろう！
 ☎ 8/7(月) 14:00～15:00
 📍 福島区民センター 会議室
 🎫 無料
 ☎ 小学生、幼児(5歳～未就学児は保護者同伴)
 📅 20名(先着順) ☎ 電話、来館
 ☎ 8/6(日) 17:00
 [7/21(金) 10:00から申込受付開始]

此花図書館 TEL 06-6463-3463 FAX 06-6463-9688
 ☑ 阪神「千鳥橋」、大阪シティバス「千鳥橋」

親子で楽しく学ぶおこづかい講座
 ☎ 8/23(水) 14:00～15:30
 📍 此花区民一休ホール 第4・5会議室
 🎫 無料 ☎ 小学1～4年生までの子どもと保護者
 📅 10組(先着順) ☎ 電話、来館
 ☎ 8/22(火) 17:00
 [7/23(日) 10:00から申込受付開始]

島之内図書館 TEL 06-6211-3645 FAX 06-6212-5449
 ☑ Osaka Metro「長堀橋」

おたのしみ会
 ☎ 7/19～8/16の毎週水曜日 15:30～16:00
 📍 島之内図書館 多目的室
 🎫 無料 ☎ 小学生、幼児と保護者
 📅 各日7組(先着順) ☎ 電話、来館
 ☎ 各日の前日19:00まで

港図書館 TEL 06-6576-2346 FAX 06-6571-7915
 ☑ Osaka Metro・JR「弁天町」

夏のこども会
 ☎ 7/22(土) 10:30～11:30
 📍 港区民センター2階 橋(部屋)
 🎫 無料 ☎ 小学生、幼児と保護者
 📅 20名(当日先着順)

大正図書館 TEL 06-6552-1116 FAX 06-6551-9362
 ☑ 大阪シティバス「大正区役所前」

夏休み「月ようおはなし会」
 ☎ 7/24, 31, 8/7, 21(月) 16:00～16:30
 📍 大正図書館 おはなしの部屋
 🎫 無料 ☎ 小学生、幼児と保護者
 📅 各日10名(当日先着順)

天王寺図書館 TEL 06-6771-2840 FAX 06-6771-3801
 ☑ Osaka Metro「谷町九丁目」、
 近鉄「大坂上本町」、
 大阪シティバス「上本町八丁目」

野鳥のクラフト 石ころアートに挑戦！
 ☎ 7/29(土) 13:30～15:30
 📍 天王寺図書館 2階集会所 ☎ 100円
 🎫 5歳～小学生(小学2年生以下は保護者同伴)
 📅 16名(先着順) ☎ 電話、来館
 ☎ 7/28(金) 17:00
 [7/11(火) 10:00から申込受付開始]

浪速図書館 TEL 06-6632-4946 FAX 06-6632-4973
 ☑ Osaka Metro「大国町」

つよぼんのえほんげきじょう
 ☎ 7/23(日) 16:00～16:30
 📍 浪速図書館 会議室
 🎫 無料 ☎ どなたでも
 📅 20名(当日先着順)

西淀川図書館 TEL 06-6474-7900 FAX 06-6477-0463
 ☑ JR「御幣島」、大阪シティバス「御幣島駅」

夏休み工作教室「ちよきんばこをつくらう！」
 ☎ 8/20(日) 10:30～12:00
 📍 西淀川図書館
 🎫 無料 ☎ 小学生 📅 15名(先着順)
 ☎ 電話、来館
 ☎ 8/19(土) 19:00
 [7/11(火) 10:00から申込受付開始]

淀川図書館 TEL 06-6305-2346 FAX 06-6305-9129
 ☑ 阪急・大阪シティバス・阪急バス「十三」

親子で楽しく学ぶ おこづかい講座
 ☎ 8/22(火) 14:00～15:30
 📍 淀川図書館 2階集会所
 🎫 無料
 ☎ 小学1～4年生までの子どもと保護者
 📅 10組(先着順) ☎ 電話、来館
 ☎ 8/21(月) 17:00
 [7/21(金) 10:00から申込受付開始]

東淀川図書館 TEL 06-6323-5476 FAX 06-6323-1738
 ☑ 阪急「淡路」

「なにわ語り部の会」のおはなし会
 ☎ 7/22(土) 13:30～14:00
 📍 東淀川図書館 多目的室
 🎫 無料 ☎ どなたでも
 📅 20名(当日先着順)

東成図書館 TEL 06-6972-0727 FAX 06-6972-0278
 ☑ Osaka Metro「今里」、
 大阪シティバス「地下鉄今里」

図書館でオリジナルエコバッグをつくらう！
 ☎ 8/4(金) 11:00～12:00
 📍 東成図書館 多目的室
 🎫 無料 ☎ 小学生(小学校2年生以下は保護者同伴)
 📅 12組(先着順) ☎ 電話、来館
 ☎ 8/3(木) 17:00
 [7/21(金) 11:00から申込受付開始]

生野図書館 TEL 06-6717-2381 FAX 06-6717-3119
 ☑ 大阪シティバス・いまざとライナー「大池橋」

かみしばいがはじまるよ！
 ☎ 7/25(火) 14:00～15:00
 📍 生野図書館 会議室
 🎫 無料 ☎ どなたでも(幼児は保護者同伴)
 📅 30名(当日先着順)

旭図書館 TEL 06-6955-0307 FAX 06-6955-0287
 ☑ Osaka Metro「千林大宮」、JR「城北公園通」、
 京阪「森小路」、大阪シティバス「旭区役所」
 「旭区民センター」

講座「川だいきすー ー川とむしのおはなしー」
 ☎ 7/17(月・祝) 11:00～12:00
 📍 旭図書館 多目的室
 🎫 無料
 ☎ どなたでも(小学校低学年以下は保護者同伴)
 📅 30名(当日先着順)

城東図書館 TEL 06-6933-0350 FAX 06-6933-0351
 ☑ Osaka Metro「蒲生四丁目」、京阪「野江」、
 JR「JR野江」

夏のこども会
 ☎ 8/5(土) 14:00～14:40
 📍 城東図書館 多目的室
 🎫 無料 ☎ どなたでも(子ども向け)
 📅 24名(先着順) ☎ 電話、来館
 ☎ 8/4(金) 17:00
 [7/15(土) 10:00から申込受付開始]

鶴見図書館 TEL 06-6913-0772 FAX 06-6913-3975
 ☑ Osaka Metro「横堤」

おはなしのしいWA(わ)！ ーえほんのじかん拡大版ー
 ☎ 8/6(日) 11:00～11:45
 📍 鶴見図書館 多目的室
 🎫 無料 ☎ おおむね3歳以上
 📅 35名(当日先着順)

阿倍野図書館 TEL 06-6656-1009 FAX 06-6656-1043
 ☑ Osaka Metro「阿倍野」、
 大阪シティバス「阿倍野筋四丁目」

リサイクル工作「ペットボトルを使った工作教室(ごみと暮らし)」
 ☎ 7/28(金) 14:00～16:00
 📍 阿倍野図書館 多目的室
 🎫 無料 ☎ 小学生(保護者同伴) 📅 15名(先着順)
 ☎ 電話、来館 ☎ 7/27(木) 17:00
 ①小物入れ ②フルバックカー
 2種類の工作があります。どちらを作りたいか申込時にお伝えください。

住之江図書館 TEL 06-6683-2788 FAX 06-6683-8840
 ☑ Osaka Metro「住之江公園」、
 大阪シティバス「新北島一丁目」、南加賀屋四丁目」

人形げきフェスタinすみのえ・プレイイベント「絵本であそぼ！」
 ☎ 7/28(金) 11:00～11:45
 📍 住之江会館 2階和室
 🎫 無料 ☎ どなたでも(子ども向け)
 📅 20名(先着順) ☎ 電話、来館
 ☎ 7/27(木) 17:00

住吉図書館 TEL 06-6606-4946 FAX 06-6606-6987
 ☑ JR「我孫子町」、南海「沢ノ町」

どんぐり工作教室
 ☎ 8/6(日) 14:00～15:30
 📍 住吉図書館 多目的室
 🎫 無料
 ☎ 小学生以上の子ども(小学生未満は保護者同伴)
 📅 20名(先着順) ☎ 電話、来館
 ☎ 8/5(土) 17:00
 [7/23(日) 10:00から申込受付開始]

東住吉図書館 TEL 06-6699-7000 FAX 06-6699-3222
 ☑ Osaka Metro「陶川中野」

リサイクル工作教室 古紙で作ろう！おしゃれなエコバッグ
 ☎ 8/5(土) 10:30～12:00
 📍 東住吉会館 大会議室
 🎫 無料 ☎ どなたでも(10歳以下は保護者同伴)
 📅 20名(先着順) ☎ 電話、来館
 ☎ 8/4(金) 19:00
 [7/18(火) 10:00から申込受付開始]
 材料として大きめ(A3以上)のお好きな包装紙などを2枚お持ちください。大きい紙をお持ちでない方は、図書館で用意します。

平野図書館 TEL 06-6793-0881 FAX 06-6791-5038
 ☑ Osaka Metro「平野」、JR「加美」「平野」、
 大阪シティバス「平野東一丁目」「平野公園前」

こども連歌の会
 ☎ 7/31(月) 14:00～16:00
 📍 平野図書館 1階エントランスホール
 🎫 無料 ☎ 小・中学生
 📅 30名(当日先着順)

西成図書館 TEL 06-6659-2346 FAX 06-6659-8599
 ☑ Osaka Metro「岸里」

夏の特別版 おたのしみ会
 ☎ 7/25(火) 11:00～11:45
 📍 西成区民センター 会議室2-1
 🎫 無料 ☎ 小学生、幼児と保護者
 📅 20名(先着順) ☎ 電話、来館
 ☎ 7/24(月) 12:00



おとなもこどもも参加できます
としょかんポイント
 各図書館のカウンターで
 エントリーしてください。

7/21(金)～1/17(水)

R5.8.29 中央図書館・学校図書館支援グループ

「学校図書館活用推進事業」について

「学校図書館活用推進事業」は、平成 27 年度から、学校図書館補助員等の配置や学校図書館の蔵書の充実に向けた取組を行い、明るく、使いやすい学校図書館へと環境改善されてきた。令和 4 年度からは、整備された学校図書館を活用した教育活動の充実に向けて、学校図書館補助員にかえて、学校司書等を配置している。

事務局機能は、中央図書館地域サービス担当学校図書館支援グループが担い、教育委員会事務局指導部ほか関係部署間での総合調整機能を担う「学校図書館活用推進ワーキンググループ」において、事業の進捗管理を行っている。

さらに区役所とも、学校司書配置計画の策定や区ごとの学校司書研修等で、情報共有しながら取組を進めている。

令和 5 年度 事業実施体制

事務局・中央図書館・地域サービス担当（学校図書館支援グループ）

地域サービス担当課長、地域サービス担当課長代理、担当係長、司書
事務職員（会計年度任用職員）

総括指導主事(兼任・指導部総括指導主事)

担当係長(兼任・生涯学習部担当係長)

学校図書館コーディネーター（会計年度任用職員） 各教育ブロックに 1 名（計 4 名）

学校司書（158 名 2～3 校兼任）

主幹学校司書（24 名 1 校専任）（いずれも会計年度任用職員）

令和 4 年度の主な取組

●学校司書の配置

学校司書を全小中学校および義務教育学校に配置した。学校司書は、選書等の蔵書管理や、調べ学習支援、学校図書館の環境整備等に従事している。1 人の学校司書が 2～3 校を兼任し、各校週 1 回 6 時間勤務している。なお、24 校（田島南小中一貫校を含む）には、1 校専任で、週 4 日 30 時間勤務の「主幹学校司書」を配置した。主幹学校司書は、学校図書館運営業務のほか、業務で得られた実践事例やノウハウを他の学校と共有し、他の学校の学校図書館の改善につなげる役割も担っている。

また、「学校図書館コーディネーター」を中央図書館に 4 名配置し、学校司書の支援や学校図書館活用事例の収集・周知などを行っている。

●蔵書構成充実に向けた取組

指導部と学校運営支援センター、中央図書館の連携のもと、「学校図書館の蔵書構成の充実に向けた取組」を行った。中央図書館から、分野別蔵書比率の分析シートと、選書のための図書リストを学校に提供し、学校司書が蔵書比率の分析と選書案を学校に提案した。その提案をもとに、学校が申請した、充実が必要な分野の図書を整備するために必要な図書購入予算を措置した。

●学校図書館支援ボランティアへの支援

小学校の学校図書館支援ボランティア、中学校での学校元気アップボランティアの協力を得て、地域協働による学校図書館活性化を進めている。令和4年度のボランティア総数はのべ2,016人を数えたが、昨年度より減少した。各市立図書館でのボランティア講座を34回実施するなど、支援に努めた。

●その他

- ・新型コロナウイルス感染拡大の影響により、「司書教諭スキルアップ講習」は実施を見送った。
- ・大阪市教育フォーラムにて、分科会「もっと使える！学校図書館～学校司書の読書支援・学習支援～」を開催し、教員に学校図書館の活用事例を紹介した。
- ・大阪市小学校教育研究会学校図書館部・大阪市立中学校教育研究会教育メディア部、こども青少年局の児童いきいき放課後事業等、関連部署とは継続して情報交換を行い、連携を図った。
- ・児童生徒一人当たりの学校司書のサービス提供を保証するため、25学級以上の大規模校への加配を検討し、令和5年度からの大規模校への週2日配置に向けて準備を行った。

大阪市教育振興基本計画の施策目標における令和4年度の達成状況

| 学校図書館の活性化 施策目標 | | 実績 | | 目標 |
|--|-------|-----------------|-------|-------|
| | | R1 末 | R4 末 | R7 末 |
| 学校図書館貸出冊数（児童生徒1人当たりの年間貸出冊数） 【本市調査】 | 小学校 | 29冊 | 32冊 | 38冊 |
| | 中学校 | 3冊 | 2.8冊 | 6冊 |
| 「学校図書館やその蔵書を活用した授業を計画的に行いましたか」に対して、「週に1回程度、または、それ以上行った」又は「月に数回程度行った」と回答する学級担任の割合 【本市調査(大阪市小学校学力経年調査)】 | 小学校のみ | 69.7% (R2 末) | 69.8% | 80.0% |

令和4年度 大阪市立図書館子ども読書活動推進関係事業まとめ(令和5年4月1日現在)

| | 主催事業(実施件数)※1 | | | 区役所等主催行事への協力・参加(実施件数) | | | | 子ども読書の日記念事業※2 | | 大阪市図書館フェスティバル(秋) | |
|----------|--------------------------|-------------|-----------------|-----------------------|--------------------|-----|-------------------|--------------------------------|------|--|------|
| | 絵本の読み聞かせ(含ストーリーテリング、紙芝居) | 乳幼児向けおたのしみ会 | その他(人形劇、工作教室など) | 乳幼児健診時の読み聞かせ | 区役所等主催のイベントでの読み聞かせ | 絵本展 | その他(講座、催し、図書貸出など) | 内容 | 参加者数 | 内容 | 参加者数 |
| 中央(西区) | 154 | 23 | 6 | 0 | 0 | 1 | 10 | 永井秀幸 錯覚3Dアートの世界をのぞいてみよう! 7/3 | 55 | コジマユイ ワークショップ「イラストで巡ろう!大阪のまち」 | 16 |
| | | | | | | | | 秋のおたのしみ会 10/29 | 25 | 沖本敦子講演会「かがくいひろし、絵本づくりのひみつ -『だるまんが』ができるまで-」 | 77 |
| 北 | 29 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 春のおたのしみ会 4/23 | 15 | えほんのじかん 11/12・11/13・11/26 (自動車文庫) | 50 |
| | | | | | | | | | | 絵本の会北による秋のおはなしスペシャル | 18 |
| 都島 | 50 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | ぼんぼこぼんの絵本タイム 12/21 | 14 | 図書館deECO「エコプローチをつくろう!」 | 8 |
| | | | | | | | | | | 図書館deECO「ふろしきバッグでECOライフ!」 11/23 | 10 |
| 福島 | 1 | 9 | 1 | 0 | 0 | 0 | 5 | ま〜るま〜るのびっくりばこ 4/23 | 8 | おはなしらんの絵本読み語り 11/23 | 10 |
| | | | | | | | | | | 絵本のひろば 11/3 | 11 |
| 此花 | 18 | 0 | 13 | 12 | 1 | 3 | 0 | 春の子ども会 4/23 | 9 | えほんde工作 11/12 | 19 |
| | | | | | | | | 夏の子ども会 7/23 | 14 | 紙皿でつくろうクリスマスリース 11/8 | 13 |
| 島之内(中央区) | 35 | 16 | 3 | 0 | 0 | 0 | 4 | | | 語り部シアター「大和川ものがたり」10/29 | 12 |
| | | | | | | | | | | いたずらねこをつくろう! 11/5 | 14 |
| 港 | 7 | 1 | 3 | 0 | 0 | 1 | 93 | 春のこども会 4/23 | 12 | 秋のこども会 10/22 | 9 |
| | | | | | | | | わくわく子ども会 12/17 | 4 | さわる絵本をつくってみよう! 11/6 | 5 |
| 大正 | 51 | 50 | 1 | 0 | 1 | 0 | 4 | | | アナンシのおはなし会 11/13 | 15 |
| | | | | | | | | | | ぼちぼちのおはなし会 10/22 | 8 |
| 天王寺 | 49 | 10 | 3 | 0 | 0 | 0 | 1 | 夏のおはなし会 8/27 | 9 | ひとほことしよかん 10/29 | 4 |
| | | | | | | | | 親子であそぼ!わらべうた 5/22 | 6 | ぐるーぶ ぬ!劇場 11/12 | 12 |
| 浪速 | 29 | 8 | 2 | 0 | 5 | 1 | 11 | | | パタポン 10月おはなし会 10/15 | 7 |
| | | | | | | | | | | ぼけっと秋のこども会 11/3 | 20 |
| 西淀川 | 33 | 24 | 3 | 0 | 0 | 2 | 1 | | | 図書館deECO「エコプローチを作ろう!!」 11/6 | 10 |
| | | | | | | | | | | パタポン秋のおはなし会 11/19 | 7 |
| 淀川 | 40 | 23 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | おはなしくるりんパツ! 7/30 | 7 | 川だいきすき 11/6 | 2 |
| | | | | | | | | | | あんころもちのにんぎょうげき 11/20 | 15 |
| 東淀川 | 17 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | びよびよのスペシャルおはなし会 7/27 | 2 | 朗読会一耳から広がる本の世界ー 11/26 | 19 |
| | | | | | | | | おはなしびっくり箱 8/7 | 38 | びよんびよん 秋のスペシャルおはなし会 11/5 | 10 |
| 東成 | 65 | 11 | 4 | 0 | 1 | 0 | 12 | | | 秋のおたのしみ会〜ぐるーぶ ぬ!の楽しい人形劇〜 10/29 | 58 |
| | | | | | | | | | | わらべうたであそぼう 11/18 | 34 |
| 生野 | 14 | 12 | 4 | 0 | 0 | 0 | 3 | 夏休み 絵本の会 8/20 | 12 | 秋のこども会 ぐるーぶ ぬ!劇場 11/23 | 10 |
| | | | | | | | | 夏のおはなし会 7/23 | 17 | おはなしらんの秋のおはなし会 10/29 | 17 |
| 旭 | 16 | 19 | 2 | 0 | 0 | 0 | 20 | | | 星空をながめよう!〜皆既月食★火星★天王星★秋冬の星空案内〜 | 20 |
| | | | | | | | | | | 「たまゆら」の朗読会 11/12 | 19 |
| 城東 | 50 | 23 | 3 | 0 | 2 | 1 | 4 | 春のおはなし会 4/16 | 12 | 秋のこども会 11/19 | 16 |
| | | | | | | | | 春のこども会 4/23 | 11 | | |
| 鶴見 | 29 | 24 | 2 | 0 | 0 | 0 | 7 | 春のこども会 4/24 | 11 | | |
| | | | | | | | | あんこっこ★げきじょう 8/21 | 25 | つながりあそび 11/3 | 38 |
| 阿倍野 | 43 | 16 | 0 | 0 | 28 | 0 | 7 | 子ども読書の日おたのしみ会 4/23 | 20 | パネルシアターをたのしもう! 11/12 | 20 |
| | | | | | | | | 春の大きなおたのしみ会 5/7 | 20 | 秋のおたのしみ会 11/19 | 20 |
| 住之江 | 51 | 11 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | えほんであそぼ!! 4/30 | 14 | キッズシアターかみふうせんのミュージックシアター 11/19 | 19 |
| | | | | | | | | くすのきのおはなしのじかんスペシャル 6/18 | 14 | ねこの人形教室 10/23 | 20 |
| 住吉 | 98 | 50 | 16 | 0 | 0 | 0 | 1 | | | 秋のおはなし会 11/3 | 22 |
| | | | | | | | | | | パレットのおはなし会 11/6 午前・午後の部 | 74 |
| 東住吉 | 48 | 11 | 0 | 0 | 3 | 1 | 0 | 赤ずきん&ドロップスの春のおはなし会 5/7 | 20 | 秋のおはなし会スペシャル 10/15 | 18 |
| | | | | | | | | | | | |
| 平野 | 24 | 25 | 5 | 0 | 10 | 2 | 3 | キッズシアターかみふうせんのおたのしみ会 4/23 2部公演 | 56 | | |
| | | | | | | | | | | 秋のおはなし会 10/16 | 10 |
| 西成 | 5 | 7 | 1 | 0 | 0 | 0 | 7 | るんるん絵本のひろば 4/24 | 16 | るんるん絵本のひろば 11/3 | 18 |
| | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 956 | 398 | 75 | 12 | 51 | 13 | 204 | | 475 | | 834 |

※1 子ども読書の記念事業、大阪市図書館フェスティバルは含まず ※2 新型コロナウイルス感染拡大のため、時期を変更して実施した事業を含む

令和4年度 大阪市立図書館子ども読書活動推進関係事業まとめ(令和5年4月1日現在)

| | 幼児期読書環境整備事業 | | | | | | | | 学校との連携 | | | | | | | | 学校図書館支援ボランティア向け講座 | | 学校図書館実践交流会 | ボランティア養成・ステップアップ講座 | | 区の子どもの読書活動推進連絡会 | 自動車文庫ステーション数 |
|----------|-------------|-----|--------|------------|-----------------|-----|--------|------------|------------|--------|-------|--------|------------|---------------|----------|------------|-------------------|----------|------------|--------------------|----------|-----------------|--------------|
| | 配本事業(実施施設数) | | | | ボランティア派遣(実施施設数) | | | | 団体貸出件数(校数) | 貸出冊数 | 図書館見学 | 調べ学習支援 | おはなし会等読書支援 | 学校図書館整備支援(回数) | 体験学習(人数) | 図書館主任会への参加 | 回数 | 参加者(延人数) | | 回数 | 参加者(延人数) | | |
| | 幼稚園 | 保育所 | 認定こども園 | その他子育て支援施設 | 幼稚園 | 保育所 | 認定こども園 | その他子育て支援施設 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中央(西区) | 4 | 4 | 0 | 2 | 2 | 2 | 0 | 8 | 8 | 8,632 | 18 | 19 | 31 | 0 | 7 | 0 | 0 | 0 | | 20 | 593 | 8/31 | 1 |
| 北 | 3 | 11 | 2 | 9 | 3 | 6 | 1 | 4 | 10 | 2,548 | 10 | 22 | 14 | 2 | 8 | 0 | 1 | 8 | | 1 | 1 | 書面 | 4 |
| 都島 | 1 | 6 | 1 | 2 | 1 | 1 | 0 | 1 | 7 | 3,100 | 6 | 17 | 19 | 0 | 12 | 0 | 2 | 12 | 書面 | 1 | 1 | 書面 | 3 |
| 福島 | 3 | 8 | 4 | 2 | 3 | 5 | 3 | 0 | 8 | 1,170 | 13 | 22 | 85 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 0 | 書面 | 1 |
| 此花 | 1 | 5 | 0 | 3 | 1 | 4 | 0 | 3 | 7 | 1,734 | 1 | 16 | 10 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 0 | 7/5 | 4 |
| 島之内(中央区) | 8 | 6 | 0 | 3 | 5 | 7 | 0 | 1 | 5 | 1,422 | 10 | 11 | 5 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | | 1 | 3 | 7/7 | 1 |
| 港 | 1 | 7 | 1 | 3 | 1 | 1 | 0 | 0 | 8 | 3,772 | 15 | 58 | 60 | 0 | 4 | 0 | 1 | 1 | 2/15 | 0 | 0 | 6/29 | 2 |
| 大正 | 4 | 8 | 3 | 3 | 0 | 5 | 1 | 1 | 7 | 1,942 | 7 | 36 | 82 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | | 1 | 1 | 書面 | 2 |
| 天王寺 | 6 | 7 | 0 | 1 | 5 | 4 | 0 | 0 | 7 | 6,084 | 19 | 33 | 92 | 0 | 2 | 0 | 1 | 3 | | 2 | 6 | 書面 | 1 |
| 浪速 | 2 | 10 | 0 | 4 | 2 | 9 | 0 | 3 | 9 | 4,044 | 7 | 11 | 50 | 1 | 6 | 0 | 0 | 0 | | 1 | 1 | 書面 | 1 |
| 西淀川 | 3 | 11 | 3 | 9 | 3 | 11 | 2 | 7 | 11 | 1,767 | 13 | 23 | 115 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 9 | 75 | 6/7 | 4 |
| 淀川 | 3 | 15 | 4 | 5 | 3 | 7 | 0 | 3 | 13 | 7,209 | 8 | 32 | 61 | 0 | 2 | 0 | 1 | 10 | | 5 | 43 | 書面 | 10 |
| 東淀川 | 2 | 7 | 0 | 7 | 0 | 8 | 0 | 0 | 14 | 4,257 | 2 | 60 | 13 | 0 | 16 | 0 | 1 | 35 | | 0 | 0 | 書面 | 12 |
| 東成 | 6 | 7 | 1 | 6 | 3 | 6 | 2 | 2 | 8 | 2,153 | 15 | 21 | 82 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11/11 | 2 | 14 | 7/8 | 2 |
| 生野 | 3 | 6 | 7 | 3 | 3 | 6 | 0 | 1 | 13 | 8,117 | 5 | 42 | 131 | 1 | 4 | 0 | 1 | 0 | | 3 | 14 | 書面 | 3 |
| 旭 | 2 | 10 | 0 | 3 | 3 | 11 | 0 | 0 | 9 | 3,232 | 16 | 33 | 115 | 0 | 3 | 0 | 1 | 7 | | 1 | 12 | 書面 | 3 |
| 城東 | 2 | 9 | 2 | 5 | 2 | 6 | 0 | 5 | 16 | 8,533 | 14 | 30 | 19 | 0 | 0 | 0 | 2 | 10 | 11/25 | 1 | 27 | 書面 | 8 |
| 鶴見 | 2 | 11 | 1 | 3 | 1 | 3 | 2 | 2 | 6 | 4,341 | 10 | 8 | 227 | 0 | 10 | 0 | 1 | 2 | | 1 | 6 | 書面 | 4 |
| 阿倍野 | 1 | 6 | 0 | 2 | 1 | 2 | 0 | 0 | 7 | 3,672 | 9 | 53 | 63 | 2 | 2 | 0 | 6 | 57 | | 1 | 8 | 書面 | 4 |
| 住之江 | 1 | 7 | 3 | 2 | 1 | 7 | 2 | 3 | 11 | 4,999 | 5 | 63 | 65 | 0 | 4 | 0 | 3 | 11 | 2/7 | 0 | 0 | 書面 | 8 |
| 住吉 | 3 | 9 | 4 | 6 | 2 | 9 | 2 | 4 | 8 | 2,731 | 11 | 9 | 13 | 0 | 6 | 0 | 3 | 12 | | 3 | 7 | 書面 | 7 |
| 東住吉 | 0 | 10 | 1 | 5 | 0 | 6 | 0 | 2 | 12 | 6,083 | 6 | 26 | 215 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | | 0 | 0 | 書面 | 5 |
| 平野 | 6 | 13 | 1 | 6 | 4 | 4 | 0 | 0 | 15 | 4,121 | 12 | 62 | 84 | 0 | 5 | 0 | 1 | 2 | 2/28 | 4 | 93 | 書面 | 11 |
| 西成 | 2 | 11 | 0 | 4 | 2 | 8 | 0 | 2 | 7 | 1,678 | 7 | 29 | 22 | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 0 | 書面 | 2 |
| 合計 | 69 | 204 | 38 | 98 | 51 | 138 | 15 | 52 | 226 | 97,341 | 239 | 736 | 1,673 | 8 | 106 | 0 | 26 | 171 | | 57 | 905 | | 103 |

■大阪市立図書館×セレッソ大阪「2023 読書推進プロジェクトー本を読んで、人生を豊かにー」

大阪市は、平成 28 年 2 月に大阪市をホームタウンとするセレッソ大阪と連携協力に関する包括協定を締結し、スポーツの振興、教育、広報など様々な分野においてそれぞれの活動の充実を図り、地域連携を積極的に推進しています。

大阪市立図書館とセレッソ大阪は、これまでも読書を通じて豊かな心を育むことを目的とし、協働してさまざまな活動を実施してきました。

令和元年度からはこれまでの個々の取り組みを大きな枠組みに再編し、「読書推進プロジェクトー本を読んで、人生を豊かにー」として、大阪市内外の企業や団体とともにさまざまな活動を実施しています。令和 5 年度もひきつづき、市民の皆さんに、読書とともにサッカーやスポーツも親しんでいただく一助になるような魅力的な活動を進めます。

1. 「読書推進プロジェクト」オリジナル読書手帳の配布

◇ 対象者

大阪市立小学校の全児童(令和5年4月現在)

◇ 配布方法

各大阪市立小学校、支援学校小学部を通じて配布

◇ 概要

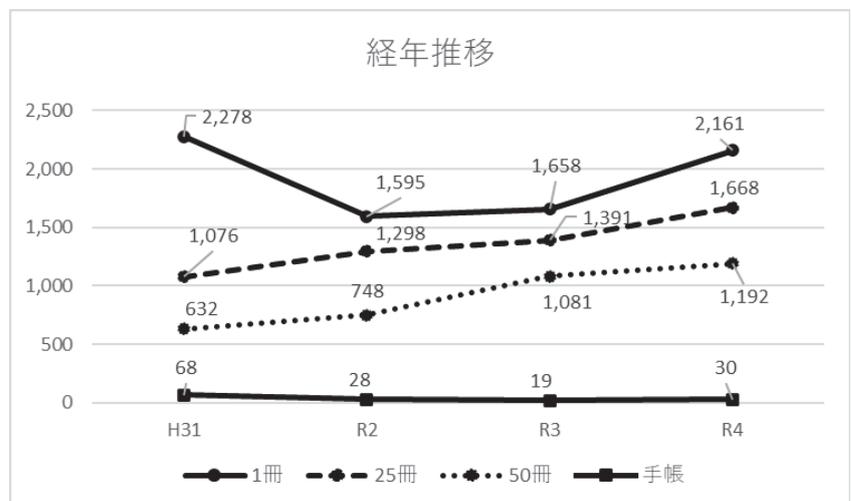
この手帳には、読んだ日や本のタイトル、読んだ本の感想を記入できるほか、セレッソ大阪の選手などの「おすすめの 1 冊」等が紹介されています。桜のマークに色をぬることで、読んだ本を評価でき、50 冊分記入できます。セレッソ大阪のチームマスコットや選手らがあしらわれた親しみやすいデザインです。51 冊以上読んだら、セレッソ大阪オフィシャルウェブサイトから追加のページをダウンロードすることができます。

◇ プレゼント引換期間

令和 5 年 7 月 1 日(土曜日)から令和 6 年 1 月 31 日(水曜日)まで

2. 大阪市立図書館やセレッソ大阪ホームゲームでのセレッソ大阪選手おすすめ図書紹介

3. 「セレッソ大阪巡回展示」にあわせたオリジナルしおりの配布、コラボイベント



令和4年度こども本の森中之島 読書活動に関する報告

1 入館者について

ア 入館者数 121,419人（参考：令和3年度 70,190人）

イ 開館日数 307日（参考：令和3年度 262日）

※ 令和3年4月25日から6月20日は、感染症拡大防止の観点から休館

ウ 入館制限 1日4回の入館時間帯を設定し、インターネットによる事前予約制

令和3年4月1日から11月30日まで 1回あたり上限75人

令和3年12月1日から令和4年6月30日まで 1回あたり上限100人

令和4年7月1日から令和4年10月31日まで 1回あたり上限130人

令和4年11月1日から令和5年3月31日まで 1回あたり上限150人

エ 入館者層 <こども連れの入館者> 56%

<こどもの年齢>未就学児…43%、小学1～2年生…23%

小学3～4年生…16%、小学5～6年生以上…18%

2 自主事業イベントの実施（抜粋）

ア 本の森のおはなしかい

目的：来館したこども達に館長・スタッフによる読み聞かせを実施する。読み聞かせの面白さ、絵本や物語の魅力を知ってもらうことで、様々な読書体験につながり、豊かな感性を育むことを目的としている。

実施回数：44回

参加者数：（こども）793人（おとな）821人

イ おはなしの森 ～ABCアナウンサーによる「子ども読み聞かせ会」～

目的：プロのアナウンサーによる読み聞かせを実施することで、通常の読み聞かせとは違う雰囲気を楽しんでもらい、新たな絵本を知り、興味を持つきっかけとなることを目的としている。

実施回数：5回

参加者数：369人

ウ 大阪府立中之島図書館×こども本の森中之島 コラボガイドツアー

目的：中之島図書館は大人の利用者、本の森はこども連れの利用者が多いため、お互いの利用者層に館の魅力を知ってもらうきっかけづくりと目的とした。

実施回数：4回

参加者数：55人

3 学校園見学受け入れ状況

ア 学校園数 63

イ 参加児童数 2,488人 引率 309人

区における子どもの読書活動の取組について(令和4年度取組状況および5年度計画に関する調査) (令和5年6月時点)

| 区名 | 事業(取組)名 | 取組内容 | 事業実施年度 実施○ 実施せず× 内容変更△ 新規◎ | | | | | | | 事業の対象 主たる対象者:○ | | | | | R4年度計画 | R4年度実施状況 成果・課題など | R5年度計画 | 各区役所 担当部署 | |
|-----|----------------------------|--|----------------------------------|----|----|----|------|------|------|-------------------|-----|-------|-------|------|--------|---|--|--|------------------|
| | | | H30 | R元 | R2 | R3 | R4計画 | R4実績 | R5計画 | 乳幼児 | 小学生 | 未成年以上 | 中学生以上 | 保護者等 | | | | | |
| 北区 | 子育て支援ルーム 絵本読み聞かせ | 子育て支援ルーム「Kikki(キッキ)」での絵本の読み聞かせ | ○ | ○ | × | △ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 区役所1階の「子育て支援ルームKikki(キッキ)」内に、図書館の絵本を活用した「絵本コーナー」を常設するとともに、毎月第2月曜、第4月曜(午前10時30分～11時)に、ボランティア団体「絵本の会 北」と区役所庁舎内保育施設が交代で絵本読み聞かせを実施し、絵本の普及を図る。 | 区役所1階の「子育て支援ルームKikki(キッキ)」内に、図書館の絵本を活用した「絵本コーナー」を常設するとともに、子育て支援ルーム職員による絵本読み聞かせを不定期に実施し、絵本の普及を図る。 | 区役所1階の「子育て支援ルームKikki(キッキ)」内に、図書館の絵本を活用した「絵本コーナー」を常設するとともに、子育て支援ルーム職員による絵本読み聞かせを不定期に実施し、絵本の普及を図る。 | 福祉課 (子育て支援室) |
| 北区 | 子どもたちと考える 平和展 | 戦争、平和に関する絵本・漫画の展示 | ○ | ○ | ○ | △ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ・継続実施 | 8月16日～19日開催 戦争、平和に関する絵本・漫画の展示 (新型コロナウイルス感染拡大に伴い、規模を縮小して実施) | 継続実施 | 政策推進課 教育連携担当 |
| 都島区 | (区広報での学校 図書館支援ボランティア募集) | 区の広報で学校図書館支援ボランティア募集記事掲載 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 7月、11月の2回実施 | 7月、11月の2回実施 | 7月、11月の2回実施 | 保健福祉課 (こども教育) |
| 福島区 | 子育て講座 赤ちゃん広場 | 月1回開催。0歳児の親子が50組程度参加。広場会場に手作りおもちゃコーナーと共に絵本コーナーを設置し、赤ちゃん向け及び保護者向け、季節の絵本などを展示する。区内保育所施設の保育士や図書館司書が絵本の読み聞かせを実施。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 引き続き取り組み内容のとおり実施 | 取り組み内容のとおり実施 | 引き続き取り組み内容のとおり実施 | 保健福祉課 子育て教育 |
| 福島区 | (区広報での学校 図書館ボランティア募集) | 区の広報で学校図書館支援ボランティア募集記事掲載 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 12月号の広報紙に掲載予定 | 12月号の広報紙に掲載 | 12月号の広報紙に掲載予定 | 保健福祉課 子育て教育 |
| 此花区 | えほんのひろばに よっといで! | 500冊以上の絵本の展示と読み聞かせ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | R4年度についても、R3年度と同様に実施予定。 | 図書館から借り受けた絵本を年齢やジャンルごとのコーナーにわけて展示し、スタッフの読み聞かせに加え、保育士等によるお楽しみ劇(おおきなかぶ)を実施したが、開催時間が短く、じっくりと親子で絵本に触れる時間が不足していた。 | 参加数が少なかった午後を中止し、午前の開催時間を延長することで、参加している親子で絵本に触れる時間を充実させる。 | 保健福祉課(子育て支援グループ) |
| 此花区 | このはなポッポくらぶ | 生後10か月までの乳児とその保護者に対して、絵本の読み聞かせ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 実施回数を年4回に増やし実施予定。 | 新型コロナウイルスが流行していた時期もあり当初計画の4回はできなかったが、年に2回読み聞かせを実施できた。 | 新型コロナウイルスの感染状況を踏まえながら、年に4回(6月・9月・12月・3月)実施する。 | 保健福祉課(保健活動グループ) |

区における子どもの読書活動の取組について(令和4年度取組状況および5年度計画に関する調査) (令和5年6月時点)

| 区名 | 事業(取組)名 | 取組内容 | 事業実施年度 実施○ 実施せず× 内容変更△ 新規◎ | | | | | | | 事業の対象 主たる対象者:○ | | | | | R4年度計画 | R4年度実施状況 成果・課題など | R5年度計画 | 各区役所 担当部署 | |
|-----|--------------------------------|---|----------------------------------|----|----|----|------|------|------|-------------------|-----|-----|-------|------|--------|---|---|---|---------------------|
| | | | H30 | R元 | R2 | R3 | R4計画 | R4実績 | R5計画 | 乳幼児 | 小学生 | 未成年 | 中学生以上 | 保護者等 | | | | | |
| 此花区 | 電子書籍を活用した読書活動推進事業 | 生徒が端末を用いて時間・場所を選ばずに電子書籍を閲覧できる環境を提供し、読書活動を促すことにより、生徒の読書習慣の定着を支援する。 | - | - | - | - | - | ◎ | △ | | | | | | ○ | | 事業について生徒へ周知するまでに時間がかかった中学校があったが、対象生徒が電子書籍を閲覧できる環境は提供できた。また、利用率が想定よりも低かった。 | 此花区内3中学校の中学1年生へ電子書籍読み放題サービスを提供する。すべての中学校に生徒への迅速な周知と、利用の促進を依頼する。 | まちづくり推進課(教育支援・環境担当) |
| 中央区 | 中央区まちじゅう図書館構想 | 中央区内には多くの「まちライブラリー」やブックカフェ等が点在しており、民間図書館の取組みをマップにより紹介し、区民が本に親しみ、人と出会い交流する場を拡げていく。 | ○ | ○ | △ | △ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | | | - | - | 市民協働課(市民活動支援・教育) | |
| 中央区 | 中央区子ども読書活動推進事業 | 島之内図書館や中央区内の学校図書館、まちライブラリー等と連携してイベントを開催するほか、区広報紙での情報発信、表彰等を実施する。 | - | - | - | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | <ul style="list-style-type: none"> 区内公立小学校における読書活動の取組を区広報紙12月号で情報発信 読書等に取り組んだ児童等(学校長推薦)を表彰 図書館・まちライブラリーと連携子ども植本祭を10/15に開催 学校図書館等を区広報紙で紹介 小学校の「推し本紹介」を募集しまちライブラリー等で展示 | <ul style="list-style-type: none"> 区内公立中学校における読書活動の取組を情報発信 読書等に取り組んだ児童等(学校長推薦)を表彰 区内小中学校の図書主任等向けにビブリオバトル研修を実施予定 小中学校の「推し本紹介」を募集しまちライブラリー、島之内図書館で展示予定 研修や「推し本紹介」展示等の実施状況を情報発信 | 市民協働課(市民活動支援・教育) |
| 西区 | 多様な活動主体のネットワークづくり事業『えほんpicnic』 | えほんpicnic実行委員会と共に、地域資源となる韃公園を活用し、「都心の中で自然とふれあう」「人とふれあう」ためのきっかけづくりを目的に、絵本の貸出や読み聞かせ、ワークショップ、マルシェ出店などを実施 | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 実行委員会が主催で区役所は「後援」として実施予定 | コロナ禍であったが、感染症対策を行い、予定通り開催した。 | 実行委員会が主催で区役所は「後援」として実施予定 | 地域支援課 |
| 西区 | 食育なつまつり | 展示コーナーでは食に関する絵本を展示し、自由に読むスペースを設置。「たべものシアター」ではボランティアによる食に関する絵本の読み聞かせやパネルシアターを実施。 | ○ | ○ | × | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮し、従来的一般による参加型ではなく、9月、10月の3歳児健診(計3回)に併設した展示型で実施予定。対象も3歳児とその保護者のみとする。会場も狭く、展示スペースも限られているため、絵本の展示や読み聞かせは実施しない。 | 計画通り実施無し。 | 令和4年度と同様、3歳児健診(計3回)に併設した展示型で実施予定のため計画無し。 | 保健福祉課 |

区における子どもの読書活動の取組について(令和4年度取組状況および5年度計画に関する調査) (令和5年6月時点)

| 区名 | 事業(取組)名 | 取組内容 | 事業実施年度 実施○ 実施せず× 内容変更△ 新規◎ | | | | | | | 事業の対象 主たる対象者:○ | | | | | R4年度計画 | R4年度実施状況 成果・課題など | R5年度計画 | 各区役所 担当部署 |
|------|--------------------------|---|----------------------------------|----|----|----|------|------|------|-------------------|-----|-------|-------|--|---|---|-----------------------------|-------------------------|
| | | | H30 | R元 | R2 | R3 | R4計画 | R4実績 | R5計画 | 乳幼児 | 小学生 | 未成年以上 | 中学生以上 | 保護者等 | | | | |
| 港区 | 地域の強みを活かした教育力向上事業(絵本ひろば) | 絵本ひろばのコーディネーターやファシリテーターの講師謝礼等を区役所が負担し、学校で「絵本ひろば」を開催できるように支援し、子どもの主体的な読書活動を促進 | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | 新型コロナウイルス感染症の動向を見ながら、継続実施。 | ・実施校3校 磯路小、田中小、弁天小 (計1001名が参加) | 継続実施 | 協働まちづくり推進課(教育・人権啓発グループ) |
| 港区 | (区広報での学校図書館ボランティア募集) | 区の広報紙、ホームページやチラシの配架により、学校図書館支援ボランティアを募集 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | 継続実施 | ・区の広報紙9月号に掲載 ・区ホームページ掲載 ・区役所内にチラシ配架 | 継続実施 | 協働まちづくり推進課(教育・人権啓発グループ) | |
| 大正区 | 子育て応援フェア | 子育てコンシェルジュによる子育て支援施設・制度の案内や、保育所・幼稚園についての情報発信や入所申請手続きの説明。フェアの中で読み聞かせを実施。図書館からの絵本展示。読み聞かせを実施。 | ○ | ○ | × | △ | ○ | ○ | △ | ○ | | | | 「子育て応援フェア2022」を7月19日～8月30日に開催する。絵本の読み聞かせ等のイベント、さまざまな子育て情報の掲示、子育てコンシェルジュによる相談受付を行う。 | 7月22日の午前・午後、フェア参加者へ情報発信を行うとともに、親子での読み聞かせを楽しんでいただいた。 | 8月7日から25日まで、ポスター展示により大正図書館からの情報発信を行う。 | 子育て支援ネットワーク連絡会(保健福祉課子育て支援室) | |
| 大正区 | 大正区親子のつどい | 主任児童委員会で、地域の子育てサークルの紹介を兼ねて、遊びやゲーム、舞台発表をする。絵本の会大正が読み聞かせ等を20分×2回実施。 | ○ | ○ | × | × | × | × | △ | ○ | ○ | | ○ | 中止 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため) | 中止 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため) | 5月28日実施済み。 イベントブースに絵本のコーナーを設置し、大型絵本や絵本の読み聞かせを親子で楽しんでもらった。(コロナ感染症の影響を考慮し、規模を縮小して実施) | 保健福祉課(福祉G) | |
| 天王寺区 | 子育て支援事業 | 「あそびましょ～」の中で絵本・紙芝居・パネルシアターなどの読み聞かせの時間を10分くらい組み込んでいる。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | 新型コロナウイルスの感染状況をみながらではあるが、子育て支援室として定着を図るために、今年度は開催日時を基本毎月第4金曜日に固定して開催し、絵本を通して親子で触れ合える時間を提供する。 | 毎月第4金曜日を基本として、各月4組の事前予約制で開催。ほぼ毎月定員を超える問い合わせがあり、好評を得ている。 | 昨年度は毎月第4金曜日の午前みの開催だったが、午前午後の開催とし、より多くの親子に絵本を介したふれあいの機会を提供する。 | 保健福祉課 子育て支援室 | |
| 天王寺区 | 子育て愛あいフェスティバル | 区内の子育て支援機関・団体等が集まり、参加の親や子とのふれあいを通じて、いろいろな子育て支援の場に関する周知を行うとともに、地域のみんなで支えあう子育て環境の充実を図ることを目的として開催。会場内に図書館コーナーとして親子で絵本に触れる機会を設けるとともに、ボランティアによる読み聞かせを行う。 | | | | | | | | | | | ◎ | ○ | | 6月24日開催。令和4年度は新型コロナの影響を考慮し観賞形式での開催だったが、今年度は新規事業としてブース形式で開催予定。 ※本回答提出時はすでに実施済 | 保健福祉課 (子育て支援室) | |

区における子どもの読書活動の取組について(令和4年度取組状況および5年度計画に関する調査) (令和5年6月時点)

| 区名 | 事業(取組)名 | 取組内容 | 事業実施年度 実施○ 実施せず× 内容変更△ 新規◎ | | | | | | 事業の対象 主たる対象者:○ | | | | | R4年度計画 | R4年度実施状況 成果・課題など | R5年度計画 | 各区役所 担当部署 | |
|------|---|--|----------------------------------|----|----|----|------|------|-------------------|-----|-----|-------|-------|--------|--|--|---|--------------------------------|
| | | | H30 | R元 | R2 | R3 | R4計画 | R4実績 | R5計画 | 乳幼児 | 小学生 | 未成年以上 | 中学生以上 | | | | | 保護者等 |
| 浪速区 | 浪速区親子フェスタ | 区役所と区内の子育て関連施設とで構成される子育て支援ネットワーク会議(通称:なにわっ子ネット)により開催。8月に「なにわっ子フェスタ」(ミニ絵本展・絵本読み聞かせ・おもちゃ作り・ゲームなど)と、1月に「親子えほんフェスタ」(絵本展・読み聞かせ等)の年2回開催。 | ○ | ○ | × | △ | △ | △ | ○ | ○ | | | | | ○ | ・なにわっ子フェスタは、9月・10月・12月に区内の3か所の公園で開催。のべ63組139人の親子が参加し、図書館による大型絵本の読み聞かせ、などを楽しんだ。 ・親子えほんフェスタはR5年2月に区役所で開催。28組63人の親子が参加し、たくさんの絵本展示や図書館による絵本の読み聞かせを楽しんだ。 | ・なにわっ子フェスタは、コロナ前の規模で8月に浪速スポーツセンターで開催予定。 ・親子えほんフェスタはR6年1月開催予定。 | 子育て支援ネットワーク会議 (保健福祉課子育て支援室) |
| 西淀川区 | 図書に親しみ多世代が交流する環境作り事業 | 児童生徒の教育水準の向上や若者から高齢者まで世代を超えた生涯学習を推進していく上で、身近な場所に手軽に図書に親しむ又は自習を行えるような環境を整備していくために、本区では平成25年度末から2か所(姫里地域・佃地域)に「に～よん文庫」という図書・自習スペースを設けている。に～よん文庫はボランティアによる運営を行っており、平成27年度からさらに1か所(川北地域)が開設している。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ・図書・自習のスペース「に～よん文庫」の運営等を通じ、図書に親しみ関心を持つ環境を整備するとともに、多世代交流を図る ・「に～よん文庫」のイベントの実施、チラシ配布等により周知啓発を図る | 新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により利用者が減少していたが、令和4年度は前年より利用者増となった。今後、ボランティアを含めさらに利用者を増やし、図書に親しむとともに多世代交流を図る取組みを進めていく。 | ・図書・自習のスペース「に～よん文庫」の運営等を通じ、図書に親しみ関心を持つ環境を整備するとともに、多世代交流を図る ・「に～よん文庫」のイベントの実施、蔵書リストの作成公開等により周知啓発を図る | 地域支援課 (地域支援) |
| 西淀川区 | 子育てを応援する担い手育成・地域連携事業 えほんとおそびのふわふわランド | 年1回2日間開催している。当初西淀川区民会館が会場であったが、近年は西淀川区役所を会場としている。1000冊以上の絵本展示、各コーナーでのボランティアによる読み聞かせやイベントを行う。各子育て支援関連施設、ボランティアの方々、図書館などが協力して実施している。 | ○ | ○ | △ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底しながら継続実施する予定。 | 令和4年11月26日(土)、27日(日)に第15回えほん展を実施した。両日ともに盛況で合計で860人以上が参加。 | 例年通り実施予定 | 保健福祉課 (こども福祉) |
| 淀川区 | 生涯学習推進事業「ものがたりのちから」 | 絵本の読み語りのプログラムや絵本コーナーを設置するなどし、絵本の魅力、区の自然や歴史、世代間で伝えたいことを、さまざまな形の「ものがたり」として子ども達に伝えていくことを目的としたイベントを実施する。 | ○ | ○ | △ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 令和5年1月22日(日)実施予定 | 1月22日開催 参加者約200人 読み聞かせボランティアによる読み語りやおりがみワークショップを実施した。 | 1月28日開催予定 令和4年度と同規模を実施予定 | 市民協働課 |
| 淀川区 | 生涯学習推進事業「学校図書館ボランティア講座」 | 区内小中学校を拠点に活動する学校図書館ボランティアの新たな担い手発掘を目的として、読書と子どもの関わりに興味のある区民を対象に学校図書館ボランティア活動の研修を行い、また既に活動中の学校図書館ボランティアを対象に学校の図書室で活動するために役立つ知識や技術を身につけるための研修を行うことにより区における子ども達の読書環境の充実につなげる。 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | ○ | 令和4年10～11月に全4回の講座を実施予定 | 10月4日、10月18日、10月28日、11月15日、11月22日開催 参加者延べ34名 全5回(学校図書館ボランティア入門編、本の修理、学校図書館見学、学校図書館ディスプレイ)を実施 | 9月から10月に全4回の講座を実施予定 | 市民協働課 |

区における子どもの読書活動の取組について(令和4年度取組状況および5年度計画に関する調査) (令和5年6月時点)

| 区名 | 事業(取組)名 | 取組内容 | 事業実施年度 実施○ 実施せず× 内容変更△ 新規◎ | | | | | | | 事業の対象 主たる対象者:○ | | | | | R4年度計画 | R4年度実施状況 成果・課題など | R5年度計画 | 各区役所 担当部署 |
|------|---------------------|--|----------------------------------|----|----|----|------|------|------|-------------------|-----|-----------|-----------|---|---|---|--------------------|-----------------|
| | | | H30 | R元 | R2 | R3 | R4計画 | R4実績 | R5計画 | 乳幼児 | 小学生 | 未成年 以上 | 中学生 以上 | 保護者 等 | | | | |
| 東淀川区 | ブックスタート事業 | 平成25年11月から事業開始。当区で絵本を3種類選定し、その中から養育者の希望する絵本を配付。現在、8施設にて事業実施中。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | 継続 | 配付数 417冊 | 引き続き各施設において絵本配付を継続 | 保健福祉課 (保健企画) |
| 東成区 | 電子書籍を活用した読書活動推進事業 | 東成区では、児童生徒が誰一人取り残されることなく、一人一台学習用端末を活用し、自由に読書活動を行うことができる機会を提供することで、読書活動の定着と不読率の改善を図る。 | - | - | - | - | ◎ | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ・小学校5・6年生(11校)の児童及び中学校の全生徒(4校)に電子書籍読み放題サービスのIDとパスワードを配付。 | 令和5年3月実施のアンケート調査において、「よく利用する」「ときどき利用する」が小学校で63.6%、中学校で80.4%であった。また、「今も利用しており、これからも利用したい」「今は利用していないが、これから利用したい」が小学校で64.5%、中学校で49.1%であった。事業がより児童・生徒の読書習慣の定着に寄与できる取組となるよう、学校図書館司書との連携等を行い、利用率向上に努める。 | ・小学校5・6年生(11校)の児童及び中学校1・2年生の全生徒(4校)、3年生の利用を希望する生徒に電子書籍読み放題サービスのIDとパスワードを配付。 | 市民協働課 | |
| 東成区 | 東成区子育てふれあいサークル大集合 | 区民ホールでの乳幼児と保護者、マタニティ世代向けのイベント。図書館のブースとして絵本コーナーを設けている。 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | △ | △ | ○ | | | ○ | R3に同じ | R3年度まで別々に開催していたミニ運動会と合わせて1つのイベントとし、親子で身体を動かすことをメインに行ったため、絵本コーナーは設けることができなかった。 | 11月22日にすくすくつながるイベントを開催(名称未定)親子でほっこりできる絵本コーナーの設置を検討中。 | 保健福祉課 | |
| 東成区 | ひがしなりっ子すくすく・つながるランド | 各子育て機関等の紹介、区内幼稚園・保育園の5歳児によるうたの発表、親子ふれあい遊びなど。図書館のブースとして絵本コーナーを設けている。 | ○ | × | × | × | × | × | × | ○ | | | ○ | 子育て支援機関や地域全体で子育てを応援していることを知ってもらうためにイベント「ひがしなりっ子すくすく・つながるフェア【保育園(所)・幼稚園・認定こども園合同説明会】を開催。このイベントでは、図書館ブースを設けず。 | 子育て支援機関や地域全体で子育てを応援していることを知ってもらうためにイベント「ひがしなりっ子すくすく・つながるフェア【保育園(所)・幼稚園・認定こども園合同説明会】を開催。このイベントでは、図書館ブースを設けず。 | 子育て支援機関や地域全体で子育てを応援していることを知ってもらうためにイベント「ひがしなりっ子すくすく・つながるフェア【保育園(所)・幼稚園・認定こども園合同説明会】を開催。このイベントでは、図書館ブースを設けず。 | 保健福祉課 | |
| 東成区 | にこにこ広場 | 月1回6カ月の乳児と保護者を対象に、絵本の読み聞かせを行う。 | × | × | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ | 月1回読み聞かせを実施。 | 読み聞かせを実施したことで親子で楽しく絵本の話を楽しんでもらえる良い機会となった。 | 月1回の読み聞かせを実施していく。 | 保健福祉課 | |
| 東成区 | 子育てネットワーク構築支援事業 | 子育て中の保護者が子どもと一緒に楽しみながら各子育てサークルや子育てイベントで遊びを提供する(パネルシアター、大型絵本読み聞かせ、手遊び等) | - | - | - | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ | 子育てサークルを巡回し、読み聞かせを実施(11校下のサークル対象) | 子育てサークルを巡回し、読み聞かせを実施した(11校下のサークル対象) | 子育てサークルを巡回し、読み聞かせを実施する(11校下のサークル対象) | 保健福祉課 | |

区における子どもの読書活動の取組について(令和4年度取組状況および5年度計画に関する調査) (令和5年6月時点)

| 区名 | 事業(取組)名 | 取組内容 | 事業実施年度 実施○ 実施せず× 内容変更△ 新規◎ | | | | | 事業の対象 主たる対象者:○ | | | | | R4年度計画 | R4年度実施状況 成果・課題など | R5年度計画 | 各区役所 担当部署 | | |
|-----|-------------------|--|----------------------------------|----|----|----|------|-------------------|------|-----|-----|-------|--------|---------------------|--|--|---|------------------|
| | | | H30 | R元 | R2 | R3 | R4計画 | R4実績 | R5計画 | 乳幼児 | 小学生 | 未成年以上 | | | | | 中学生以上 | 保護者等 |
| 生野区 | 生きる力を育む絵本プロジェクト | <ul style="list-style-type: none"> 3か月健診時のブックスタート事業の紹介 「にこにこいくのっこだより」での絵本紹介 絵本イベント(H30年9月22日開催) 絵本ボランティアの養成 キッズルーム(授乳室あり)の環境整備 絵本ボランティアによる3か月及び1歳6ヶ月健診時の絵本の読み聞かせ 区役所庁舎各階窓口待合に来庁者用の絵本棚を設置 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | <p>ボランティア活動・養成、区役所内での環境づくりは継続して行い、絵本紹介の小冊子「いくみんのほんだな」やブックスタートの広報、配布を積極的にいき、絵本に興味を持てる環境を整備する。</p> | <p>昨年に引き続き、コロナの影響で、健診時の絵本ボランティアによる読み聞かせは見送った。再開に備えてのボランティア養成講座は行った。小冊子「いくみんのほんだな」を作成。子育て情報誌「いくのっこだより」にて、図書館と連携し毎号、絵本の紹介コーナーを掲載。</p> | <p>健診時の絵本読み聞かせボランティア活動の再開及び引き続きボランティア養成講座を行う。区役所内での絵本コーナー等の環境づくりは継続して行く。絵本紹介の小冊子「いくみんのほんだな」の見直しを行う。ブックスタートの広報、配布を積極的にいき、絵本に興味を持てる環境を整備する。</p> | 保健福祉課 |
| 生野区 | 学校支援ボランティア人材バンク事業 | 学校図書館支援ボランティアも含む学校支援ボランティア人材バンク事業の募集を区のHP等で掲載 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続実施 | 学校図書館支援ボランティアも含む学校支援ボランティア人材バンク事業の募集を区のHPに掲載した。学校図書館の開館支援で2名活動中。 | 継続実施 | 地域まちづくり課 |
| 旭区 | 保健子育て課のキッズコーナー | 窓口での待ち時間に子どもさんが過ごせるキッズコーナーを2階に設けているが、季節に応じて絵本を入れ替える等して親子で絵本に親しみ楽しんでもらっている。 | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続して、旭図書館より毎月絵本を借り入れ、季節に応じた絵本を設置し、親子で親しんでもらえるようにする。 | 待ち時間に、気軽に絵本を手にとって読んでもらうことができた。 | 継続して、旭図書館より毎月絵本を借り入れ、季節に応じた絵本を設置し、親子で親しんでもらえるようにする。 | 保健子育て課 |
| 旭区 | ブックスタート事業 | 区内のブックスタート拠点のなかった地域への拠点の設置、ブックスタートの実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 城北地域での年4回実施 | 4回、コンスタントに利用があった。 | 継続して、年4回実施する。 | 保健子育て課 |
| 旭区 | 子育て支援事業 | イベント開催時に旭図書館の協力で絵本コーナー(絵本展示・読み聞かせなど)を設置する。 | ○ | ○ | × | × | △ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | イベントが縮小となっているため、読み聞かせではなく、絵本の紹介という形をとっていく。 | イベント縮小のため、絵本のためのブースがとれなかった。 | 昨年度に引き続き、イベント縮小のため、今年度についてはコーナーの設置はしない。 | 保健子育て課 |
| 城東区 | 絵本で子育てみんな子育て事業 | <ul style="list-style-type: none"> 図書館、子育て支援施設と連携した、絵本の読み聞かせ会や絵本展の開催 11月を「絵本読み聞かせ月間」として図書館、子育て支援施設、子育てサロンなど地域の子育て支援施設と連携し絵本の読み聞かせなど絵本に関する取り組みを実施 区役所ロビーでの絵本展の開催 大人向けの絵本のお話と読み聞かせ会を開催 絵本スポット 子育て中のママやパパが絵本をきっかけに子どもと一緒に楽しみ、先輩ママ・パパに身近な相談ができる場、気軽に立ち寄れる場所として、区内事業所・飲食施設等に絵本を設置 | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | <ul style="list-style-type: none"> 図書館、子育て支援施設・子育てサロンと連携した、絵本の読み聞かせ会や絵本イベントの開催 11月を「絵本読み聞かせ月間」として図書館、子育て支援施設など地域の子育て支援施設と連携し絵本の読み聞かせなど絵本に関する取り組みを実施 絵本スポット:子育て中のママやパパが絵本をきっかけに子どもと一緒に楽しみ、先輩ママ・パパに身近な相談ができる場、気軽に立ち寄れる場所として、区内事業所・飲食施設等に絵本を設置 | <ul style="list-style-type: none"> 図書館、子育て支援施設・子育てサロンと連携した、絵本の読み聞かせ会や絵本イベントの開催 11月を「絵本読み聞かせ月間」として図書館、子育て支援施設など地域の子育て支援施設と連携し絵本の読み聞かせなど絵本に関する取り組みを実施 絵本スポット:子育て中のママやパパが絵本をきっかけに子どもと一緒に楽しみ、先輩ママ・パパに身近な相談ができる場、気軽に立ち寄れる場所として、区内事業所・飲食施設等に絵本を設置 | <ul style="list-style-type: none"> 図書館、子育て支援施設・子育てサロンと連携した、絵本の読み聞かせ会や絵本イベントの開催 1月に「絵本イベント」として、絵本作家による絵本の読み聞かせやワークショップなど絵本に関する取り組みを実施 「絵本スポット」:子育て中のママやパパが絵本をきっかけに子どもと一緒に楽しみ、先輩ママ・パパに身近な相談ができる場、気軽に立ち寄れる場所として、区内事業所・飲食施設等に絵本を設置 | 保健福祉課 (子育て教育) |

区における子どもの読書活動の取組について(令和4年度取組状況および5年度計画に関する調査) (令和5年6月時点)

| 区名 | 事業(取組)名 | 取組内容 | 事業実施年度 実施○ 実施せず× 内容変更△ 新規◎ | | | | | 事業の対象 主たる対象者:○ | | | | | R4年度計画 | R4年度実施状況 成果・課題など | R5年度計画 | 各区役所 担当部署 | |
|------|--------------------|---|----------------------------------|----|----|----|------|-------------------|------|-----|-----|--------------|--------|--|---|--|--|
| | | | H30 | R元 | R2 | R3 | R4計画 | R4実績 | R5計画 | 乳幼児 | 小学生 | 未成年 中学生以上 | | | | | 保護者等 |
| 鶴見区 | 「つるみっ子ルーム」での読み聞かせ | 区役所内「つるみっ子ルーム」で保育士による月1回の「おたのしみ会」(絵本の読み聞かせ等)を開催。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 前期については、新型コロナウイルス感染拡大に伴う開催見合わせ中。後期より、月に1回年齢別お楽しみ会を実施し、絵本の読み聞かせを行う予定。 | 9月より再開 月1回とクリスマス会(3回公演/日)定員制のため抽選又は先着順で開催(参加できない親子もいた) | 利用者の定員が20名の中で、9月より再開予定。クリスマス会は2回/日で行う。先着順で受付、クリスマス会は抽選にする予定。 | 保健福祉課 (子育て支援室) |
| 鶴見区 | 「つるみっ子ルーム」への絵本の借受け | 鶴見図書館から、月1回30冊の絵本をお借りし、区役所内「つるみっ子ルーム」に配架。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、借受け中止中。終息すれば、再度借受けを開始 | 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、借受け中止中。在庫の絵本を提供。 | 9月より絵本の借受開始。月30冊 乳児用絵本 | 保健福祉課 (子育て支援室) |
| 鶴見区 | ブックスタート事業 | ブックスタートの実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続して月に1回第4水曜日(10:30～、11:10～)実施予定。 | 継続して月に1回第4水曜日(10:30～、11:10～)実施。 | 継続して月に1回第4水曜日(10:30～、11:10～)実施予定。 | 保健福祉課 (子育て支援室) |
| 阿倍野区 | 親子フェスタ | 親子フェスタのイベント会場内に、「絵本コーナー」の部屋を設けて、複数のボランティアグループによる絵本読み聞かせ+ミニ絵本展(内容は図書館が適宜選定)を実施 | ○ | ○ | × | △ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | オンライン 玄関前にブースを出店施設紹介 絵画展 | 新型コロナウイルス感染症の流行によりオンラインで玄関前にブースを出店施設紹介 絵画展 | 同日にイベントが重なりそのイベントへの参加も視野に入れつつ区役所でのイベントへの参加は未定。区役所でのイベント参加の場合は開催予定。 | 保健福祉課 (子育て支援) |
| 阿倍野区 | あべの食育祭 | あべの食育祭のイベント会場内に「絵本コーナー」を設けて、『食育』に関する絵本の展示や読み聞かせを実施 | ○ | ○ | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 展示場所を設けることが困難であること、新型コロナウイルス感染症の流行により今年度は実施なしの予定 | 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、イベント形式でのあべの食育祭の開催を見合わせたため、実施なし。 | イベント形式でのあべの食育祭再開に伴い、絵本展示コーナー、読み聞かせを実施予定。 | 食育祭:保健福祉課(地域保健) 絵本コーナー:保健福祉課(子育て支援) |
| 阿倍野区 | 学校園等支援ボランティア人材募集 | 学校図書館開放にかかる支援等、サポーターとして学校で活動いただける方の登録制度。区広報・区HPに学校図書館支援ボランティア募集記事を掲載。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 8月号の区広報・区HPにてボランティア募集記事掲載 | 8月号の区広報・区HPにてボランティア募集記事掲載 | 8月号の区広報・区HPにてボランティア募集記事掲載 | 市民協働課 (教育支援) |
| 住之江区 | あいあい相愛おはなしのへや | 「咲洲ウェルネスタウン計画」に掲げた南港ポートタウンの魅力向上の取組みの一つ。住之江区と包括連携協定を締結している相愛大学(子ども発達学科)との協働プロジェクト。おはなし隊(相愛大学学生)による様々な形(劇や紙芝居、エプロンシアター等)での絵本の読み聞かせ。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続実施 (年5回実施予定) | 年5回実施 | 継続実施 (年5回実施予定) | 協働まちづくり課 |
| 住之江区 | 保健福祉課の待合絵本コーナー | 窓口での待ち時間や対応時に、子どもさんが絵本に親しめるよう、定期的に絵本を入れ替え展示する。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続実施 | 毎月1回、図書館に幼児・学童向けの絵本を10冊借りに行き、入れ替えている。待ち時間に読まれており、子どもが絵本に親しめる機会となっている。 | 継続実施 | 保健福祉課 |

区における子どもの読書活動の取組について(令和4年度取組状況および5年度計画に関する調査) (令和5年6月時点)

| 区名 | 事業(取組)名 | 取組内容 | 事業実施年度 実施○ 実施せず× 内容変更△ 新規◎ | | | | | | | 事業の対象 主たる対象者:○ | | | | | R4年度計画 | R4年度実施状況 成果・課題など | R5年度計画 | 各区役所 担当部署 | |
|------|---------------------------|---|----------------------------------|----|----|----|------|------|------|-------------------|-----|--------------|------|--|--|--|------------------------|---|-------------------|
| | | | H30 | R元 | R2 | R3 | R4計画 | R4実績 | R5計画 | 乳幼児 | 小学生 | 未成年 中学生以上 | 保護者等 | | | | | | |
| 住之江区 | 乳幼児健診での絵本紹介 | 乳幼児健診での待ち時間に、子どもさんが絵本に親しめるよう、絵本コーナーを設置する。 | ○ | ○ | ○ | × | × | × | △ | ○ | | | | ○ | コロナの状況に合わせて地活・支援室・図書館の連携により乳幼児健診にて実施予定 | コロナの影響により未実施 | R5. 5月より、絵本コーナーの設置を再開中 | 保健福祉課 | |
| 住吉区 | 市立小学校学校図書館活性化事業(司書資格者の派遣) | 区内小学校のうちモデル校3校(平成27・28年度は2校)に週2～3回、図書館司書を派遣し、読み聞かせや調べ学習などの図書授業を行っている。モデル校以外の希望する学校にも出張授業を行っている。 | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | × | | | | ○ | 司書派遣校(長居小・荻田小)へ1名派遣(週2～3回)し、読み聞かせや調べ学習などの図書授業を行う。 | 長居小に週1回、荻田小に週2回派遣。 読み聞かせや調べ学習などの図書授業を実施した。 | 事業終了 | 教育文化課 | | |
| 住吉区 | 親子教室「すみちゃんひろば」 | 絵本・紙芝居・パネルシアターなどの読み聞かせと絵本展示を行い年齢に応じた絵本を紹介する。 | | | | | | | | | | | | | | | | 年4回開催予定 R5年7月21日 R5年9月15日 R5年11月2日 R6年1月19日 | 保健福祉課 (子育て相談室) |
| 東住吉区 | 東住吉区魅力ある学校づくり応援団 | 学校図書館開放にかかる支援等、サポーターとして学校で活動いただける方の登録制度 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | ○ | 東住吉区魅力ある学校づくり応援団制度に基づき、活動いただける方を随時募集 | 東住吉区魅力ある学校づくり応援団制度に基づき、活動いただける方を随時募集 成果・課題、特になし。 | 東住吉区魅力ある学校づくり応援団制度に基づき、活動いただける方を随時募集 | 区民企画課 | | |
| 東住吉区 | 子育てOHえんフェスタ | 区民ホールでの乳幼児向けのイベント。図書館のブースとして絵本コーナーを設けている。 | ○ | ○ | × | × | △ | ○ | ○ | ○ | | | ○ | 新型コロナウイルス拡大対策としてイベント自体を分割・規模を縮小して実施する予定。 | 2月28日(火)に規模を縮小して実施。「おはなしたまてばこ」による読み聞かせと図書館のブースとして絵本コーナーを設けた。参加者親子62組 | 9月と3月に親子70組規模のイベントを実施予定。両方の回に図書館の絵本コーナーを設け、3月には読み聞かせを実施予定。 | 保健福祉子育て支援室 | | |
| 平野区 | 平野区子ども学力サポート事業 | 児童の学習支援と居場所づくりのために、教員をめざす大学生を中心としたボランティアを小学校に派遣し、学習習慣の定着をはじめ、こどもたちに「生きる力」を身につけてもらえるよう支援する。支援内容は各学校の要望により異なり、「読み聞かせ」や学校図書館への支援の事例もある。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | ○ | 区内小学校全22校を対象に予算を確保し実施中。 | 全小学校22校を対象に実施。ボランティアが不足する場合には、区役所と提携している常磐会学園大学を通じて学生を募集し各小学校に紹介した。 | 区内小学校全22校を対象に予算を確保し実施中。 | 政策推進課 | | |
| 平野区 | 平野区読書習慣の定着事業 | 読んだ本のタイトルを記録できる「ひらちゃん読書ノート」(1～4年生用、5・6年生用・中学生用)を作成し、区内の全小中学生に配布。1～4年生は100冊以上、5・6年生・中学生は3000ページ以上を読まれた児童・生徒を、区長から表彰する。また、3～5歳児用の「ひらちゃんえほんふれあいノート」も作成し希望者に配布している。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 区内小中学校に読書ノートを配布し実施している。また教育行政連絡会などで通じて、他校のビブリオバトルなどの取り組みを紹介している。 | 感染症拡大に伴う休校の影響で表彰率が大きく伸びた令和2,3年度と同水準を維持し、区内市立小学校の全児童の4分の1以上が表彰されている。また、読書運動を契機にビブリオバトルなど独自の読書活動を行う学校も増えている。 | 読書ノートについて、今年度作成分より、大阪・関西万博の機運醸成の一環として、ミャクミャクをデザインする予定。また、教育行政連絡会などを通じて、他校のビブリオバトルなど読書運動の取り組みを紹介している。 | 政策推進課 | | |

区における子どもの読書活動の取組について(令和4年度取組状況および5年度計画に関する調査) (令和5年6月時点)

| 区名 | 事業(取組)名 | 取組内容 | 事業実施年度 実施○ 実施せず× 内容変更△ 新規◎ | | | | | | 事業の対象 主たる対象者:○ | | | | R4年度計画 | R4年度実施状況 成果・課題など | R5年度計画 | 各区役所 担当部署 | | |
|-----|--------------------|--|----------------------------------|----|----|----|------|------|-------------------|-----|-----|--------------|--------|---|---|--|------------------|-------|
| | | | H30 | R元 | R2 | R3 | R4計画 | R4実績 | R5計画 | 乳幼児 | 小学生 | 未成年 中学生以上 | | | | | 中学生 以上 | 保護者等 |
| 平野区 | 「ひらちゃん図書 の自由貸出」 | 平野区役所と北部サービスセンターの庁舎内に善意で頂いた図書を「ひらちゃん図書」として設置。窓口での待ち時間に読んでいただくほか、返却期限を設けない自由貸出しを行うことで、読書に親しんでいただく機会を提供している。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続して実施中。 | 区民の方からの本の寄贈も継続しており、貸出用の冊子が不足することもなく、運営できている。特に高価なうえに読む期間が比較的短い乳幼児用の絵本などの無期限貸し出しは利用者から感謝されている。 | 継続して実施中。 | 政策推進課 |
| 平野区 | 絵本展の開催 | 平野図書館やクラフトパークと共催で、年2回、平野図書館より距離的に遠い長吉、瓜破地域で「絵本展」を開催。読み聞かせ等のイベントも実施している。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 令和4年度も、クラフトパークと瓜破北幼稚園の2か所で、平野図書館等と共催で実施予定。 | クラフトパークと瓜破北幼稚園の2か所で、平野図書館等と共催し実施した。 | 令和5年度も、クラフトパークと瓜破北幼稚園の2か所で、平野図書館等と共催で実施予定。 | 政策推進課 | |
| 西成区 | 西成区こどもの読書活動推進支援事業 | 読書活動を行うきっかけづくりとして、読書カードを全児童生徒に配付する。 対象者が4月1日～翌年1月31日までに読了する目標冊数を設定。 目標読了冊数 小学校1年・2年 100冊 小学校3年・4年 70冊 小学校5年・6年 50冊 中学校1年～3年 50冊 通年実施のうえ、年度末に年間の読了冊数に応じて賞状を贈呈する。 ・年間目標を達成した児童生徒に賞状授与 ・区分ごとに読了冊数が最多の者に表彰状及び記念品授与 なお、対象となる本は、学校図書館・西成図書館・移動図書館で貸出されているものを基本とする。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 今年度から、読書効果をより高めるため、年間読了冊数を達成した児童生徒や学校長推薦者に、読書内容を振り返る「ふりかえりシート」を記入してもらい、令和4年度より目標の割合を5%→10%に変更 | ・希望する小中学校に読書カードを配付 ・年間読了目標冊数を達成した児童生徒(各区分の年間読了最多児童生徒を含む)・学校長推薦者に表彰状を授与(小学生435名、中学生16名) ・希望する学校で区長から直接表彰状を授与。(2小学校、2中学校) ・贈呈式について、区の広報紙にて掲載(R5,5月号) | ・希望する小中学校に読書カードを配布 ・年間読了目標冊数を達成した児童生徒(各区分の年間読了最多児童生徒を含む)・学校長推薦者に表彰状を授与する予定。 ・希望する学校で区長から直接表彰状を授与する予定。 ・贈呈式について、区の広報紙にて掲載予定。 | 保健福祉課 (子育て支援) | |
| 西成区 | にしなり子育て情報誌 ハギッズ | 図書館での絵本おたのしみ会・区内ブックスタート日・絵本紹介などを2ヶ月に1回発行。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 奇数月に発行 | 奇数月に発行 | 奇数月に発行 | 保健福祉課 (子育て支援) | |
| 西成区 | 子育ての集い | 区役所と区内の子育て関連施設で構成される「わが町にしなり子育てネット」により開催(区役所は後援)。 図書館や区内子育て施設職員による絵本の読み聞かせを実施。イベントのブースの中で図書館によるぐりとぐらなりきりコーナーを設置したり、絵本ボランティアによる大型絵本・パネルシアター等の紹介。 | ○ | ○ | × | △ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 令和4年9月7日(水) 例年より規模を縮小して実施予定 | R4年度実施 平日以外の曜日や時間延長の要望あり | R5年7月12日(水) 時間延長で開催予定 | 保健福祉課 (子育て支援) | |

令和5年度 各区子どもの読書活動推進連絡会のまとめ

区ごとに年に一度、「区子どもの読書活動推進連絡会」を開催して、関係者間で情報交換を行っています。

本まとめでは、各区の各施設、団体の令和4年度の活動状況や報告事項、相談事項、いただいた意見等の中から、主なもの、特徴的なもの等、今後の子ども読書活動の推進に参考になるとと思われる事例やアイデアをご紹介します。

●連絡会への参加を要請している機関・団体等

| | |
|---|--|
| 【読書活動支援ボランティア】 | 各ボランティアグループの代表者(推薦された者) |
| 【地域を拠点として活動する組織、グループ、地域活動の担い手など】(地域の実情に応じて要請) | ボランティア・市民活動センター(旧ボランティアビューロー)、生涯学習推進員、民生委員・児童委員、児童いきいき放課後事業地域指導員、学校元気アップ地域本部地域コーディネーター、はぐみネットコーディネーター、子育てサークル、子育て支援サークル、まちライブラリー、こども文庫など |
| 【子育て支援施設】 | 子ども・子育てプラザ、つどいの広場、子育て支援センターなど |
| 【就学前施設】 | 公・私立幼稚園、保育所、保育園、認定こども園など |
| 【学校】 | 教育研究会 各区学校図書館部担当理事・教育メディア部担当理事(管理職)、司書教諭、学校図書館主任など(代表出席) |
| 【区役所】 | 教育担当、子育て支援担当、保健福祉担当、生涯学習担当など |
| 【事務局(各区市立図書館)】 | 館長または担当係長、司書職員、教育ブロック担当学校図書館コーディネーター |

●各区子どもの読書活動推進連絡会より

| 区 | 開催日 | 読み聞かせ等読書推進の現場で 主にボランティアから | 子育て支援施設等の現場で 主に施設職員から | 学校・就学前施設の現場で 主に教員・保育士から | 備考 その他特記事項 |
|---------------|------|---|---|--|--|
| 西区 (中央図書館) | 7/28 | <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍でボランティア活動ができる場が減少し、ボランティアの人数も減った。今年度は派遣要請の増加が予想されるが、現在のボランティアの人数で対応できるかが懸念材料。 図書館行事での来場者が低年齢化している。保育園や小学校への出前おはなし会等にも取り組みたい。 | <ul style="list-style-type: none"> 絵本を読んでみたいと思ってもらえるよう、壁面展示の工夫(絵本のページを開いて展示)をしている。 | <ul style="list-style-type: none"> 幼稚園 <ul style="list-style-type: none"> ・月1回絵本の日を設け、有志の保護者に来てもらい、各クラスで絵本を読んでもらえる機会をもっている。 ・図書に充てることのできる予算が限られており新しい本の購入や買い替えが難しい。 小学校 <ul style="list-style-type: none"> ・ビブリオバトルについて(初心者コースの出前授業などがあると良い、おすすめ本があれば教えてほしい) 中学校 <ul style="list-style-type: none"> ・各学年で朝読書の時間を利用した絵本の読み聞かせを実施。 | <ul style="list-style-type: none"> 子ども・子育てプラザから、以前に行った絵本ひろばを、また開催したいと相談あり 子ども・子育てプラザより、図書館職員による絵本講座はないのかと質問、大阪市出前講座を紹介。 西区絵本ボランティアのおはなし会「絵本といっしょに」、2019年度の第9回を最後に休止していた。今年度内の再開は難しいが、各ボランティアグループで定例会などの機会に、再開の希望の有無や実施形態、実施時期など相談していただきたい、とお願ひ。 |

| 区 | 開催日 | 読み聞かせ等読書推進の現場で 主にボランティアから | 子育て支援施設等の現場で 主に施設職員から | 学校・就学前施設の現場で 主に教員・保育士から | 備考 その他特記事項 |
|-----|------|--|--|---|---------------|
| 北区 | 7/12 | <ul style="list-style-type: none"> 今年度幼稚園や保育園を訪問すると、子どもによく表情が伝わるようにマスクをはずして読み聞かせをしてほしいと言われることが多い。子どもの表情がいきいきしているように感じる。 土曜日のブックスタートでは両親での参加がほとんどで、父親の絵本への関心も高いように見受けられる。平日実施の施設はまだ母親だけの参加が多い。 | <ul style="list-style-type: none"> 絵本の会北に読み聞かせに来てもらっている。参加者の年齢が低く(0歳～1歳)なかなか落ち着かない子もいるが、根気強く読んでいただいている。 図書館からの配本で、絵本だけでなく保護者向けの育児本等の配本もあったらよいのではないか。 ブックスタートは、家族と子ども、地域をつなぐツールになっている。 絵本セットの配本回数を増やしてほしい。 ブックスタートに行く機会を逃してしまったという話を聞くことがあり、柔軟に対応している。 | 小学校、中学校 <ul style="list-style-type: none"> 主幹学校司書(週4日勤務)が配置されてから、児童の学校図書館への来館が増えている。 職員が不足毎日図書館開放が行えない。 人手が不足学校図書館の仕事に手がまわらない。増配置を望む。 ボランティアの人員の確保が課題。 高学年児童が本を好きになるような働きかけなどがあれば知りたい。 読み聞かせの方法、本のセレクト、全体の進め方など個人まかせの部分があり、新規加入者、継続メンバーともにスキルアップの機会が必要。 | |
| 都島区 | 7/4 | <ul style="list-style-type: none"> 図書館での読み聞かせでは、3歳以下の子が主で、本選びが難しい。 コロナ状況下で、遠方の活動や病院での活動は休止したが、小学校でのおはなし会はマスクを着用して継続している。 おはなしを語り継ぐ仲間が増えてほしい。若いメンバーが増えてほしい。 図書館の読み聞かせでは、4歳以上に昔話をと考えているが、実際は赤ちゃんから3歳ぐらいが参加していて、それに合わせた演目になり、語りができないのが悩み。 図書館での読み聞かせは、赤ちゃん向けでない方の参加が少なく、0～2歳の参加が多い。なにかきっかけがあればと思う。 | | 幼稚園 <ul style="list-style-type: none"> 書架と絵本を手にとりやすい場所へ移動したことにより、よく利用されるようになった。見つけた虫やアゲハのふ化を本で調べたりする姿も見られる。/膝の上で読み聞かせるとお母さんの声がスピーカーのように子どもの身体に響く、ぜひ膝の上での読み聞かせをとお話している。/絵本離れを感じている。字を覚えるのも何でも動画で、になっている。 小学校 <ul style="list-style-type: none"> 子どもと本をつなぐことを1番に考えて、読み聞かせとおはなし会に力を入れている。読み聞かせを継続して続けることにより、児童が集中して聞けるようになり、読書量も増える効果があった。/古い本が多いのが課題。読み物以外の調べ学習に使える本等充実していきたい(学校司書) 児童数が多い学校だが、図書室の大きさは変わらない。図書室以外のところ(学級文庫など)にも本を置いたり工夫している。/学校司書の在校日は子どもも喜ぶ。/学校職員の読み聞かせとボランティアの読み聞かせは子どもの反応違うがそれぞれ楽しんでいる。 中学校 <ul style="list-style-type: none"> 図書館が談話室になってしまっている。図書館で静かに本を読むという習慣のない子が一定数いる。 学校司書も来ているが、運営は基本生徒が行う。 読解力が大阪市の課題。 | |

| 区 | 開催日 | 読み聞かせ等読書推進の現場で 主にボランティアから | 子育て支援施設等の現場で 主に施設職員から | 学校・就学前施設の現場で 主に教員・保育士から | 備考 その他特記事項 |
|-----|------|---|---|--|--|
| 福島区 | 6/29 | <ul style="list-style-type: none"> 活動できるボランティアの人数に限りあり、活動が多い月は苦勞する。 乳幼児向けおたのしみ会で、0歳児の参加が多く、0歳児向けの演目を増やしたい。 さわる絵本を作っている。障がいのある子どもも豊かな読書生活をという思いで、工夫している。視覚支援学校へ届けていたのがコロナで3年間休止になったのは残念だった。 | <ul style="list-style-type: none"> コロナ前はブックスタート時に絵本ボランティアさんに来てもらい、親子に向けて読み聞かせをしてもらっていた。地域交流にも繋がる。再開してほしい。 おはなし会は絵本の会などに来ていただいている。以前は2～3歳の子が多かったが、今は0～1歳の参加が多く、プログラムに苦勞さになっていると思う。 | <p>保育所</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書館に行き、いろいろな絵本にふれる機会をもちたい。 絵本ボランティアさんのエプロンシアター、パネルシアターをととても喜んで見ている。 <p>小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 週4回主幹学校司書が勤務。休み時間も常に図書室を利用できる。司書が子どもたちの声を聞き、子どもたちが読みたい本、興味がありそうな本、読んでほしい本などを揃えている。読書の苦手な子どもたちの「かわいい本ありますか?」「ちょっとこわい系の本ありますか?」の声にも的確に答えて本選びに悩む子が減っている。開室時間が増え、貸出冊数が2倍になった。 今年度より、①全学年年度当初に各学年に合わせた図書オリエンテーションを実施、②貸出図書予約システムを導入、③司書による教職員向けの研修を行った。 一人ひとりの読書量の格差が課題。 保育園で読んでもらった本のことを児童はとてもよく覚えていて、続きの本を見つけると、とても喜んでいる。その反面、絵本からおはなしに進めない子どももいる。小6になっても絵本やまんが、かいけつゾロリやおしりたんていを読んでいる子は、中学生になると読む本がなくなり、読書をしなくなる。 <p>中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 放課後の開館は学校司書のいる週1回のみ、ボランティア等の活動を考えていきたい。 学校図書館と各教科との連携、貸出冊数増が課題。 | <p>区役所より</p> <ul style="list-style-type: none"> はぐくみネット事業の活動の一つとして、地域の小学校内での「図書ボランティア活動・読み聞かせ」を通年事業として実施。平日昼間の活動なので、若い世代の参画が難しく、担い手が不足してきている。 コロナの影響もあり地域の連携が希薄となっている中、地域のつながりや連携は必要であり、コミュニティの大切さを伝えていく必要がある、といった声をいただいている。 |
| 此花区 | 6/30 | <ul style="list-style-type: none"> メンバーの高齢化のため、活動がスムーズにいかないことがある。若い世代の参加が望まれる。 | <ul style="list-style-type: none"> 乳幼児だけでなく保護者に対する取組が課題。 | <p>小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎日図書館開放をすることで、来館児童が増えた。 図書室の開放を毎日している。図書委員とともに、図書室に来ない子どもが図書室に来よう取り組んでいきたい。 読書量を増やすための取り組み例を知りたい。 図書館司書の勤務(時間)増を望む。 <p>保育所</p> <ul style="list-style-type: none"> 集団での読み聞かせは行っているが、1対1で見たい絵本をいっしょに見る時間を設けることが課題。 | <p>区役所より</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度2学期から区内中学校にて電子書籍「スクールeライブラリー」を導入。令和5年度も夏休み期間に入る前に利用開始予定。 |

| 区 | 開催日 | 読み聞かせ等読書推進の現場で 主にボランティアから | 子育て支援施設等の現場で 主に施設職員から | 学校・就学前施設の現場で 主に教員・保育士から | 備考 その他特記事項 |
|-----------------|------|--|--|---|--|
| 中央区 (島之内図書館) | 6/29 | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナのため読み聞かせをしにくい状況ではあったが、子どもに集中してもらえるよう工夫した。 ・中学校において家庭科の時間に絵本をテーマとした話をした。 ・コロナ禍で活動できなかったが今年度次第に要請が増えてきた。間があくと学校の状況も変わり、対応を検討する必要がある。 ・クラスの半数は外国籍の小学校。日本語の読み聞かせを楽しんでくれているか懸念している。 →(他の参加者より)言葉が理解できなくても絵だけで伝わる絵本もある。くりかえしの読み聞かせにより楽しめるようになるのではないかな。 | <ul style="list-style-type: none"> ・絵本の読み聞かせを子どもが聞かずうろろろすることを神経質にとらえる保護者もいるが、本に触れる機会を増やすことで、関心のある本に耳を傾けることがあったり、いろんな子がいていろんな本の楽しみ方があることを知ってほしい。 | 小学校 <ul style="list-style-type: none"> ・新聞を使つての自主学习など、新聞を読むことにも力を入れたい。 ・図書館開放しているが、来館者数が少ないのが課題。 ・外国にルーツのある児童が母国語で読める本を入手したいが、入手方法がわからない。 | 区役所より <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度の子どもの読書支援活動としてもりのみやキューズモールで「中央区子ども植本祭」を開催。絵本の読み聞かせや外国語絵本の紹介を行ったほか、まちライブラリーで“推し本”交流会も実施した。 意見交換 外国にルーツを持つ子どもとのコミュニケーションについて情報交換を行った。 |
| 港区 | 6/27 | <ul style="list-style-type: none"> ・区内の小中学校訪問や老人施設へのお楽しみ会を実施している。 ・保育所や幼稚園、地域の子育て支援センターで活動している。 ・図書館でお楽しみ会を行ったり、他の図書館においてもお楽しみ会を定期的に企画し、子どもたちへの読み聞かせを通して、本の楽しさを伝えたいと思い活動している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・携帯やスマートフォンを見る機会が増え、子どもの読書離れを感じている。ブックスタートや絵本の読み聞かせを実施し、赤ちゃんや保護者が絵本に慣れ親しんで行けるように応援し、図書館との連携を図ってたくさんの絵本に出会えるよう絵本の紹介、絵本を楽しめる工夫をしていきたい。 | 保育所 <ul style="list-style-type: none"> ・発達にあった本選びの工夫、読み聞かせの際に落ち着いて集中できる空間作りを行っていききたい。 幼稚園 毎週1回、園の絵本を貸し出して、各家庭で読みその様子を保護者に絵本カードに書いてもらって、読書活動の共有をしている。 小学校 図書室開放、おすすめ本の紹介等しているが、今後は地域のボランティアさんや市立図書館からの団体貸出を活用して、読書支援や授業支援(調べ学習用資料の手配)や環境整備(館内サインや書架サイン作成設置)に取り組んでいきたい。 中学校 ・朝読、各学年での朗読の取組、ビブリオバトル等行っている。今後学校図書館だけでなく地域図書館も活用したい。 | 教育センター図書資料担当より <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ以降学校現場でのICT活用が進んでいるが、Webと紙の情報両方を組み合わせて学ぶ面白さを伝えたい。 ・大阪市の教員に市立図書館が有する機能がよく知られているとはいえないと感じる。 |

| 区 | 開催日 | 読み聞かせ等読書推進の現場で 主にボランティアから | 子育て支援施設等の現場で 主に施設職員から | 学校・就学前施設の現場で 主に教員・保育士から | 備考 その他特記事項 |
|------|------|---|--|--|---------------|
| 大正区 | 6/27 | <ul style="list-style-type: none"> ボランティアが増えず高齢化も進んでいることが課題。 ストーリーテリングによるおはなし会は、おはなしの出典を紹介することで読書につなげることができる。 「地域の子どもは地域で育てる」を目標に、地域での活動をつづけながら、子どもと本をつなぐ講座を開催し、ボランティアのスキルアップ、新規ボランティア育成を行っている。 地域の子どもの読書推進のため、図書館、小学校、ボランティアの連携がはかれるとよい。 | <ul style="list-style-type: none"> 絵本よりもテレビ・ビデオを見せてしまう保護者が増えている。ひとりひとりの子どもの興味に応じた絵本を紹介し、絵本を親子で見るときかけ作りをしていきたい。 絵本に興味を持ち、いつでも手に触れられる環境づくりに努めている。就学前の子どもたちが自分で文字を読み、年下の子どもに読んで聞かせる姿が見受けられた。 7月に「おいでよ！絵本の森」を実施。 | 小学校 <ul style="list-style-type: none"> 読書感想画の取組を行っており、今年度は「読書推せん文コンクール」に希望者を参加させる予定。 今年度から貸出期間を1週間から2週間に延ばした。最大貸出冊数3冊のうち、1冊は授業に関する本を借りるよう案内している。 本に関わりのあることであれば何をしてもよい「ビブリオパフォーマンス」＝本を見て練習した手品やクイズの実演、歌唱などを集まった人の前で披露するイベントを実施。 高学年の図書委員によるビブリオバトルをTeamsで実施。発表した4冊が図書室の棚から無くなった。 ビブリオバトルが好評だった。区内全体での大会を実施できれば... 図書室大改造を実施。図書室入口で図書展示を行うようになり、先生おすすめの本を展示したところ、好評だった。 | |
| 天王寺区 | 7/7 | <ul style="list-style-type: none"> 保育所、幼稚園、子育て支援施設での絵本などの読み聞かせ、図書館での絵本などの読み聞かせを実施。 実施施設への大型絵本やおはなし組木、パネル台等の運搬に苦慮している。ボランティアや幼稚園等施設が運搬するのは難しいので図書館が対応できるよう検討してほしい。 小学校でのおはなし会を中心に、図書館でのおはなしのじかん等を担当。小学校のおはなし会ではストーリーテリングとブックトークを行っている。ブックトークにはたくさんの本が必要だが、運搬は学校通送を利用できる。紹介したい本の図書館での所蔵が少なく、紹介できないことがあるのは残念。 | <ul style="list-style-type: none"> 昨年度は開室時間を3部制にして、それぞれの終了間近には絵本の読み聞かせをしていた。行事の時には施設にある絵本を読み聞かせしている。 自由に読ませていると本が傷みやすい。子どもたちによる絵本の扱いが課題。 未就園児対象の施設で、絵本よりおもちゃが好評。絵本はあるが活用する機会がない→(区役所より)保護者向けの図書を用意し、提供するのはいかがでしょうか？貸出をすれば次の利用のきっかけにもなる→参考にしたい | 幼稚園 <ul style="list-style-type: none"> 毎週1回、園の本を1冊貸出して家庭で読み聞かせをしてもらい、子どもが絵本を読んでいる様子や感想などをカードに書いてもらい、園と家庭で共有している。 | |

| 区 | 開催日 | 読み聞かせ等読書推進の現場で 主にボランティアから | 子育て支援施設等の現場で 主に施設職員から | 学校・就学前施設の現場で 主に教員・保育士から | 備考 その他特記事項 |
|------|------|--|--|--|--|
| 浪速区 | 6/30 | <ul style="list-style-type: none"> ・小学校の朝読の活動に学校司書が参加している学校としていない学校がある。勤務時間の関係で難しい点もあるが、交流する時間が作れるといいと思う。 ・活動場所への大型絵本等の運搬に苦慮している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ブックスタートの周知・拡大が課題。 ・外国籍の子どもへの読み聞かせ用に、現地語での CD 付きの絵本はないか。(→後日回答:英語絵本については市立図書館に若干の所蔵あり) | <p>保育所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行事や保育の中で楽しんでいる絵本について、保護者に見えるよう掲示を行うことで、親子の会話の促進や一緒に楽しむこと、絵本への興味の結びつけに役立っている。 ・外国籍の子どもが増えてきている。簡単でわかりやすい絵本、生活の中で使用する言葉が多く出てくる絵本を利用していくことも心掛けて選書している。 ・外国にルーツのある子どもも楽しめる絵本の紹介や配本を望む。 <p>幼稚園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国にルーツのある子ども多い。各国の絵本を探すことが課題。 <p>小学校</p> <p>昨年度はコロナ対策のためマイクロソフト「Teams」を使って、学校全体への読み聞かせを行った。今年は講堂で全体への対面での読み聞かせを企画している。</p> <p>中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館を外国籍や不登校の生徒の居場所としても活用した。浪速図書館を通じて市立図書館の図書を活用し、母国語の本や興味のある本を個別に対応・提供している。 ・多言語フェアを外国語担当の先生とともに企画している。外国籍生徒が母語で絵本の読み聞かせをする等。 | <p>区役所より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LINE アプリ等による情報発信は有効 ・外国籍の児童の多さに取組の必要性を感じている。 |
| 西淀川区 | 6/6 | <ul style="list-style-type: none"> ・今年度はほぼコロナ以前の状態に戻る。図書館内でのイベントも定員を増やしていく方向。毎月の読み聞かせも予約制ではなく当日先着順にして参加しやすくしている。 ・図書館内でのイベントに小学生の参加が少ない。小学生を対象としたプログラム、読み聞かせの時間帯等を考えて、参加人数を増やしていきたい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・様々なイベントや講座を実施しているが、内容により参加者が少ないことが課題。ボランティアのやりたい思いと子育て世代のニーズとのギャップを感じる。今後すり合わせをして改善していきたい。 ・大型絵本が人気だが、予算に限りがあり数を増やすのが難しい。 ・絵本を見ずにYouTubeばかり見せている保護者も多い。 | <p>小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもに本を好きになってもらい、図書館をたくさん利用してもらい、図書館を使いやすいものにする、子どものニーズに合った本を入れる等工夫はしているが限界がある。今年度は各担任が学級で読み聞かせをしたり、本の紹介をしたりすることを意識して取り組むよう共通理解をはかった。 ・学校図書館を利用するのが同じ児童ばかり。学校司書が来校する日が増えると児童の活字離れ対策に効果があるか。 ・学校図書館が各学級の教室校舎とは別の校舎に独立しているため、休み時間に気軽に本を読むことができないことが課題。何か良い対策はないか。 ・図書館開放時の児童対応者、おはなしボランティアのメンバーの不足が課題。 ・ボランティアの人数が少ない。 <p>中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段本を読まない生徒に、読書の機会、習慣をつけることが課題。 | <p>区役所より</p> <p>「図書に親しみ多世代が交流する環境づくり事業」として、事前申込み不要・無料で、大人も子どももどなたでも利用できる図書と自習のスペース『に～よん文庫』を区内3か所に開設している。コロナ禍を経て利用者が戻ってきているが、活字離れの傾向が否めない。関係者とアイデアを出し合いながら、イベントなどを検討し周知広報し、利用者や図書に親しむ方を増やしたい。</p> |

| 区 | 開催日 | 読み聞かせ等読書推進の現場で 主にボランティアから | 子育て支援施設等の現場で 主に施設職員から | 学校・就学前施設の現場で 主に教員・保育士から | 備考 その他特記事項 |
|------|------|---|---|---|---|
| 淀川区 | 7/7 | <ul style="list-style-type: none"> 大型絵本、パネルシアターやおはなし組木などの運搬に苦労している。 ボランティアメンバーの高齢化し、活動場所までの絵本等の運搬が負担となっている。 | <ul style="list-style-type: none"> 来館者数の多い土曜日などは大型絵本などを利用したいがなかなか図書館からの借受・運搬が難しい。 小学生になると積極的に読書をする子が少なくなるを感じる 1人でも多くの子どもにいきわたるよう、ブックスタートの周知が課題。コロナ以前は、3か月児健診の待ち時間などに地域の子育て支援施設やブックスタートの案内を行っていたが、再開できないか。 おたのしみ会に参加する子どもが低年齢化していることを課題と感じている。その一方、むしろ保護者に絵本を知ってもらいたいでも実施している。 | <p>幼稚園</p> <ul style="list-style-type: none"> 古い絵本が多いが、予算もあり買い替えが難しい。 <p>小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校司書の勤務日数が少ない。毎日配置をのぞむ 学校図書館のPCはネットにつながらない。学校司書のインターネット環境が必要。蔵書管理ソフトやPCの更新がしにくく、トラブルが多い。 マスクをせずに読みきかせ等ができるようになった。制限がなくなりできることが増えた。 コロナ対応の終了に伴い、図書館開放の回数を増やしたい。学校司書の毎日勤務を望む。 週一回の図書の授業にすべきこと、どう進めるべきか。 新聞活用に学校全体で取り組んでいる。 課題図書のブックトークを図書の時間や給食の時間に行い効果があった。 大型絵本が低学年児童に人気。学校司書が大型絵本を図書館から借りてきているが、運搬に課題。 <p>中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 1年生向けにボランティアによる読み聞かせを月1回実施しており好評。 中学生になると、読書習慣や意欲の生徒間格差が大きくなり、図書の選定が課題。学校司書や中央図書館からの選書リストを参考にしている。 | <p>区役所より</p> <ul style="list-style-type: none"> 昨年度区内小学校・中学校から情報収集し、区広報紙、区役所ホームページにて学校図書館ボランティアの募集、淀川図書館との共催の学校図書館ボランティア講座、絵本展「ものがたりのちから」などの取組を行った。「ものがたりのちから」のボランティアが少なくなっており、今年度は実行委員を公募している。 <p>区社協より</p> <ul style="list-style-type: none"> 区内の生活にお困りの家庭を支援する「こどもレスキュー事業」で遊びのコーナーや学習支援の場に、絵本を設置、本を置くくと手に取ってくれる。 |
| 東淀川区 | 7/11 | <ul style="list-style-type: none"> 昨年度、図書館行事はコロナ禍の影響か予約が無く中止となるが多かった。今年度はボランティア活動の周年記念行事を予定している。 | <ul style="list-style-type: none"> ゲームや運動に興味を示す児童が多い。子どもの居場所として、異年齢・異校区児童同士の関わりを重要としている施設ではあるが、児童向けの読書活動がコロナ禍から現在まで出来ていないのが課題。 ブックスタートの参加者が、年々減っている。区役所と連携して周知し、来てくれた子に手形をプレゼントするなどしており、保護者の認識も向上している。 | <p>小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 朝読、読み聞かせ、ブックトーク、読書マラソン、読書ビンゴ、3分間読書等実施している。今年度は子どもの本の総選挙に参加する予定。 読書ノートや読書手帳は、一年を通じてコンスタントに読書活動を行っていくことを目的としているが、途中で続かなくなる児童もいる。どれだけ多くの児童に興味をもってもらえるかが課題。 | |

| 区 | 開催日 | 読み聞かせ等読書推進の現場で 主にボランティアから | 子育て支援施設等の現場で 主に施設職員から | 学校・就学前施設の現場で 主に教員・保育士から | 備考 その他特記事項 |
|-----|------|---|--|--|--|
| 東成区 | 7/14 | ・本会議について、学校からの参加が少ない。小中学校から参加しやすい日時で設定できないか。 | ・昨年度図書館と共催したえほん展が好評だったため、今年度も実施予定。 | <p>幼稚園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアによるおはなし会、保護者からの参加希望も寄せられていて実施を検討している。図書館の見学では自分の好きな絵本をじっくり見ることもできた。8月はコロナで中断していた1対1の個人読みを再開予定。 <p>小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主幹学校司書配置によりさまざまな取組を行っている。学級、児童のことを把握して、子どもが本を手取る機会を増やし、好奇心を育むことのできる学校図書館としていきたい。 <p>中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナで中止していた夏期休業中の開館を再開する予定。 ・今年度、新1年生の国語の時間に図書館に集まり、学校司書さんから図書館の利用について説明、効果があった。 ・1ヶ月に数冊読む生徒と一度も来館したことのない生徒等、利用状況は個人により大きく差がある。 | |
| 生野区 | 6/28 | ・コロナ禍で制限もあったが施設へのボランティア派遣を再開、幼児が絵本が好きだと実感している。コロナ禍でできなかったことに今後取り組みたい。 | ・中国語と英語の絵本の読み聞かせを実施。今年度から新たにベトナム語、ネパール語、ミャンマー語で開催。 | <p>保育園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国にルーツをもつ親子が増えており、絵本の入手・提供に苦慮している。 ・だっこ読みを再開予定。 <p>幼稚園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもにもわかりやすい並べ方や表示の方法等、絵本の整理に苦慮している。 <p>小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書の時間に迷路の本ばかり読んでいる児童向きにより本を教えてほしい。 ・廊下のスペースにブックラックとテーブルをおいて読書スペースを設置しているが管理が難しく、活用も進まないのが課題。 ・高学年の活字離れが課題。 ・中国籍の児童をはじめ、外国にルーツを持つ児童のための本が足りない。 <p>中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どのように子どもに読書習慣をつけさせるかが課題。 ・しなければいけないことが増え、読書に充てる余裕がない。 | <p>区役所より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で集客型の催しができず、各家庭での読書支援として「いろいろなことばのいくみんのほんだな」という小冊子を作成した。 |

| 区 | 開催日 | 読み聞かせ等読書推進の現場で 主にボランティアから | 子育て支援施設等の現場で 主に施設職員から | 学校・就学前施設の現場で 主に教員・保育士から | 備考 その他特記事項 |
|-----|------|---|---|---|---|
| 旭区 | 6/30 | <ul style="list-style-type: none"> 区内全小学校に出向き、クラスごとに素話を届けている。図書館のおはなし会では、参加は小さい子だが、お母さんにも聞いていただけたらと、素話を1つ入れるようにしている。小さい子は長い話は聞けない、短い話でなくてはという訳ではないことがわかった。 メンバーの高齢化、メンバーが増えないことが課題。 | <ul style="list-style-type: none"> 動画視聴の低年齢化、絵本離れが進んでいると感じている。いかに保護者の方に絵本に興味をもってもらい、読み聞かせの良さを知ってもらえるかが課題。 コロナでブックスタートを受けていない方も多いため、新規登録者には、1歳を超えていてもブックスタートを受けているか確認するようにしている。 絵本を知る、絵本に触れる機会を作っていくことと、施設内の絵本も入れ替えや新しい絵本の導入など常に興味をもってもらえる工夫が必要。 | <p>小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎日図書館開放を行っているが、毎回の教員対応が難しい。 <p>支援学校</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍で中止していた昼休みの図書室開放を再開し、利用を増やすよう促している。給食の対応や図書委員の生徒の負担を考慮すると、開放時間が15分程度しか設定できない点が課題。 | |
| 城東区 | 6/23 | <ul style="list-style-type: none"> 子どもとの距離を近づける活動をこころがけている。 子育て支援施設での活動は、以前は大きい子・小さい子と分けていたが、コロナ禍では個別に入るように要請された。様子を見ながら活動していきたい。 | <ul style="list-style-type: none"> 子どもの手の届く所に絵本棚を用意し、遊びに来た親子が自然に絵本に触れ親しむようにしている。 同じ絵本を常設せず、適宜入れ替えることで、来る度に違う絵本に出会えるようにしている。 大人向けの絵本を紹介する機会を増やしたい。 区として絵本月間を年数回開催してほしい。そのタイミングで読み聞かせの機会を増やしたい。 外国ルーツの利用者が増えてきた実感はある。 母国語、母語の文化も大切にしてほしい思いがある。現在はルーマニア語を母語とする子どもがおり、読み聞かせができていない。簡単な絵本(言葉がわからなくても、話がわかるもの)で言葉になじんでいこうとしている。 親子で楽しめるようなこととして、昨年中央図書館で紙芝居のイベントがあり、いろんな人の活動にもふれられてとてもよかった。 保育つきでお母さん向けの絵本セラピーを行ったことがある。お母さんのリフレッシュを目的としており、「〇〇ちゃんママ」ではなく名前で呼び合う交流をおこなった。 | <p>保育所</p> <ul style="list-style-type: none"> 保護者を巻き込んだ絵本の啓発活動を検討したい。 <p>幼稚園</p> <ul style="list-style-type: none"> 園児全員の図書館訪問を再開した。 外国にルーツがある子どもに向けて、やさしい内容の絵本や絵で内容がわかりやすいもので読み聞かせを行っている。 中央図書館からの配本に外国語絵本の言語を指定して取寄せをしている。 <p>小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書委員会による図書館開放をやりたいが、大人の見守りが課題。 今年後からPTAの方に図書の整理を手伝ってもらう予定。 | <p>区役所より</p> <ul style="list-style-type: none"> 城東区内の店舗(カフェ等)に絵本の常設協力を依頼して、親子で絵本にふれあえる『絵本スポット』を設置。 <p>図書館より</p> <ul style="list-style-type: none"> 「外国語絵本について」「親子で楽しむ取組みについて」をテーマに意見募集を行った。 |

| 区 | 開催日 | 読み聞かせ等読書推進の現場で 主にボランティアから | 子育て支援施設等の現場で 主に施設職員から | 学校・就学前施設の現場で 主に教員・保育士から | 備考 その他特記事項 |
|------|------|---|--|--|---------------|
| 鶴見区 | 6/28 | <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍の状態も少しずつよくなってきて元に戻りつつある。 図書館でのえほんのじかん、参加者は2～3歳が多い。ストーリーテリングの他にパネルシアターなどを入れるようプログラムを工夫している。 昨年度より、小学校おはなし会で「ブックトーク」に取り組んでいる。児童への「本」の届け方が課題。 | <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの読む本がマンガに偏っていることが課題。今月のおすすめ本を展示しているが、直接声をかけないと見てくれない。人気のある本は図書館でも貸出中が多くなかなか借りられない。 | <p>小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 家庭によって読書にふれる機会に差があるため、活字に触れる機会を増やすように意識している。 学校司書により、読書活動が充実している。 <p>中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書室への来室者が少ない。 来館者・貸出数を増やすために以下の取り組みを行った。①1・2年生全クラスでの図書館オリエンテーション②貸出期間を1週間から2週間に変更③ブックマーク(折り紙で作ったしおり)のプレゼント | |
| 阿倍野区 | 6/29 | <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度の読み聞かせ派遣施設の数、場所よりも、既に拡大、増加した予定が入っている。 メンバーの高齢化が課題。 各小学校で1時間のストーリーテリングをしており、1年生でも前のめりで聞いてくれる。今までの積み重ねによる下地があるからと感じている。 おたのしみ会の参加率には地域差を感じる。 子育てプラザの読み聞かせについて、最近0歳児が増えたので、赤ちゃん絵本を選ぶ等している。勉強が必要だと感じている。 学校での読み聞かせは公共図書館に行けない子を取りこぼさないための活動ではないかと考えている。ボランティアとしてそこを大切にしたい。 乳幼児の参加が増えたと感じている。 乳幼児向けにパペットや季節にちなんだものを用意する等工夫している。 今年度より月1回午後乳幼児向けのおたのしみ会を開催。午後からの開催で、参加者に選択肢が増えたのではと思う。 | <ul style="list-style-type: none"> コロナ前はブックスタートも予約でいっぱいだったが、コロナ禍で参加人数が落ち着いた。今は徐々に戻ってきている。 絵本の入口として、絵本を介したコミュニケーションの取り方を体験してもらいたい。 コロナ禍で中止されていた各地区の「親子のつどい」が、令和5年5月より再開され、絵本の読み聞かせを実施する地区が増えてくると考えている。 | <p>幼稚園</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員が絵本を選ぶと好みによる偏りが出がちなので、絵本の会あべの あのねのねのボランティアの選書や読み聞かせが勉強になる。 <p>小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ボランティア、学校司書、各学年との連携が大変だ。 「この本いいね」として生徒におすすめ本の絵を描いてもらって玄関に掲示している。 図書委員と協力して毎日開けているがなかなか来館しない。スタンプカードなど来館を促す方法を検討している。 古い本が全然捨てられていなかったので、学校司書と協力して整理している。 9類の貸出が多い。しかし偏りを少なくする工夫もしにくい。 図書館の開放日を増やして利用が増えたように思う。 読書ノート活用の効果は感じるが、普段から本を読む子と、もともと読まない子ではっきり差が出てしまう。 <p>中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業でもタブレットを活用しているため、本に触れる時間もどうしても限られる。 | |

| 区 | 開催日 | 読み聞かせ等読書推進の現場で 主にボランティアから | 子育て支援施設等の現場で 主に施設職員から | 学校・就学前施設の現場で 主に教員・保育士から | 備考 その他特記事項 |
|------|------|--|---|--|---------------|
| 住之江区 | 7/4 | <ul style="list-style-type: none"> 学年に応じてプログラムを組み、読み聞かせ向きではない本をブックトークで紹介している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本よりも遊び道具に夢中になっていることが多い。 小学生に対しても読書のきっかけを作りたい。 | <p>保育所</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵本の会が行う素話に対して子どもたちの反応が良かった。 子どもたちは人の声や表情に興味があるとあらためて気づかされた。 家庭によって読書活動に差があり、親への働きかけが必要。 年齢があがっても、長いお話や絵本を見て内容を楽しめる子が年々減っている。 子どもの話題もユーチューブやゲームが多い。 <p>小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもによって読書意欲の差が大きい。 人気の本は冊数が足りず読みたい子どもに行き届かない。 図書室開放や読み聞かせに関わるボランティアが不足している。 | |
| 住吉区 | 7/7 | <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍で活動回数は減った。おはなし会を再開したところ、依頼が一度にきた。みんながおはなし会を待っていたということを実感した。 マスクをつけているので、よりはっきり大きな声での発生が必要。 聞く方は一定距離をとっているので、絵もわかりやすいものを選んでいく。 図書ボランティアの高齢化が進み、若手のボランティアが少ないのが現状である。 | <ul style="list-style-type: none"> 子どもと絵本を通して親子で過ごす時間を楽しむ姿を多く目にする。ブックスタートなど継続し取り組むことが大切だと思う。 | <p>小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書委員の児童が低学年への読み聞かせを行った。 図書ボランティアと協力して図書館利用が増えるように図書館バスポートの実施などの活動をしている。 読書月間のクイズスタンプラリーは、校内にクイズを貼って行った。おすすめ本のPOP作りも実施。 図書の紹介を行った。現在、図書委員会児童が給食の時間に校内放送で読み聞かせを行っている。 学校司書の図書室在室時間が増えるにしたがって、児童の図書室利用も増えている。 | |
| 東住吉区 | 7/13 | <ul style="list-style-type: none"> ボランティアグループの交流の場があればよい。 制限されていた活動がフルにできるようになって、各所からおはなし会実施の希望をいただいた。 | <ul style="list-style-type: none"> イベントや講座開催時の読み聞かせについて、これから何かを始めるという動向から静への導入に、絵本は有用である。 以前は小学生は漫画を楽しんで読んでいたのに、最近は漫画も読まなくなった。 利用者(乳幼児)が低年齢のため、読み聞かせの絵本の選定が難しい。 年々、年齢が下がり、0～1才児が多い。 | <p>保育所</p> <ul style="list-style-type: none"> 新しい絵本がどんどん出てきており、若い保育者はそちらに意識がいきがちである。昔ながらの絵本もどんどん子どもに読んでいきたい。 | |

| 区 | 開催日 | 読み聞かせ等読書推進の現場で 主にボランティアから | 子育て支援施設等の現場で 主に施設職員から | 学校・就学前施設の現場で 主に教員・保育士から | 備考 その他特記事項 |
|-----|------|---|--|--|--|
| 平野区 | 7/11 | <ul style="list-style-type: none"> 活動を始めた頃と比べて読み聞かせが広がっている。 おはなし会のプログラム(絵本選び等)は時間をかけて検討している、学校からのテーマ等の希望も受け付けている。 施設での読み聞かせでは子どもたちが目を輝かせて聞いてくれる。 | <ul style="list-style-type: none"> 1～2才でも動画に慣れ、絵本(静止画)に興味が薄れている。 昨年度はじめて絵本展を開催。「あそびの中のえほん展」としておもちゃエリアもつくって楽しめるようにした。 乳幼児にとって絵本はおもちゃの一つであり、親子のコミュニケーションツールと考えている。 ざぶとん読み(お迎えの時間に、保護者の膝の上で絵本を読み聞かせる)を毎月実施。 にちにち読みを毎日実施。先生がクラスで1ヶ月間同じ絵本(全児が購入の月刊絵本)を読み聞かせ。翌月自宅に持ち帰ると子どもが保護者に読み聞かせをしてくれ、保護者も楽しめる。 | <p>小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 「ひらちゃん読書ノート」を積極的に活用して、全児童が区長表彰を受けることを目標にしている。 本の帯コンクールやビブリオバトル、6年生による1年生への読み聞かせ等を実施している。 平野図書館派遣のボランティアによる読み聞かせでは、読んでもらった本が大人気になる。 <p>中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 勉強が中心で、部活や宿題、塾などで読書がすすみにくい。図書館を開館しても来館が少ない。 本よりは映像に惹かれがちで、いかに本を嫌いにさせないかという視点で考えるようにしている。 | <p>区役所より</p> <ul style="list-style-type: none"> 「ひらちゃん読書ノート」を区内小中学校へ配布し、到達者の区長表彰を実施している。中学校は全体の表彰者数が少ない状況が続いている。 <p>意見交換「中学生に本を読んでもらうにはどうしたらよいか」</p> <ul style="list-style-type: none"> 中学生でも絵本の読み聞かせは楽しめる。きっかけになるかもしれない。 中学生が小さい子に、また中学生同士で絵本の読み聞かせをしている学校もある。 |
| 西成区 | 書面開催 | <ul style="list-style-type: none"> 図書館絵本コーナーでのお楽しみ会等の参加希望者が少なく、子どもたちを図書館にまねく事が出来るかが課題。 年中行事、風習、記念日など、学校からのテーマに添って本を紹介して読む。そういった支援ができれば良いと思う。 | <ul style="list-style-type: none"> ブックスタートの参加率が低迷している。 乳幼児健診では外国人親子が増加しており、丁寧に説明し、参加を呼び掛けている。 ブックスタートの説明は多言語版が用意されているが、参加の申し込みのしかたについての資料がなく、伝えるのが難しい。 外国の方の利用が増えたので、多言語の絵本を貸出してほしい。 | <p>小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 学級文庫が充実できたらうれしい。 タブレットで調べることが多くなり、本を活用することが以前よりも減った。 <p>中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校司書の勤務日を増やしてほしい。 週1日だけではなくて、毎日の司書配置を希望する。 図書室の利用者のほとんどは勉強で、本の貸出冊数がなかなか伸びない。 | <p>区役所より</p> <ul style="list-style-type: none"> こどもの読書活動推進支援事業で目標読了冊数を設定している。特に中学生の目標達成者が少なく、読書活動への関心が低いことが課題。 |

大阪市各区における外国人住民の比率および増加率

令和4(2022)年12月末日現在

| | 住民基本台帳人口 A(注) | 外国人住民数 | | | 比率 (%) (B/A) |
|------|------------------|-----------------|------------------|------------|-----------------|
| | | 令和3年12月末日 現在 | 令和4年12月末日 現在B | 対前年 増減数 | |
| 北区 | 136,637 | 5,543 | 6,128 | 585 | 4.48 |
| 都島区 | 105,343 | 3,234 | 3,557 | 323 | 3.38 |
| 福島区 | 79,199 | 1,636 | 1,826 | 190 | 2.31 |
| 此花区 | 65,269 | 1,991 | 2,359 | 368 | 3.61 |
| 中央区 | 112,405 | 8,615 | 9,648 | 1,033 | 8.58 |
| 西区 | 105,944 | 4,409 | 5,126 | 717 | 4.84 |
| 港区 | 79,247 | 3,110 | 3,499 | 389 | 4.42 |
| 大正区 | 62,503 | 1,697 | 1,948 | 251 | 3.12 |
| 天王寺区 | 81,573 | 4,578 | 5,108 | 530 | 6.26 |
| 浪速区 | 73,794 | 8,762 | 10,257 | 1,495 | 13.90 |
| 西淀川区 | 97,337 | 4,470 | 4,985 | 515 | 5.12 |
| 淀川区 | 181,197 | 7,234 | 7,971 | 737 | 4.40 |
| 東淀川区 | 171,158 | 6,778 | 7,411 | 633 | 4.33 |
| 東成区 | 84,985 | 6,819 | 7,413 | 594 | 8.72 |
| 生野区 | 125,938 | 26,588 | 27,480 | 892 | 21.82 |
| 旭区 | 89,393 | 2,151 | 2,453 | 302 | 2.74 |
| 城東区 | 169,828 | 5,014 | 5,230 | 216 | 3.08 |
| 鶴見区 | 112,177 | 2,068 | 2,108 | 40 | 1.88 |
| 阿倍野区 | 111,488 | 3,198 | 3,785 | 587 | 3.39 |
| 住之江区 | 117,991 | 4,257 | 4,704 | 447 | 3.99 |
| 住吉区 | 151,500 | 4,488 | 4,785 | 297 | 3.16 |
| 東住吉区 | 131,440 | 3,807 | 4,298 | 491 | 3.27 |
| 平野区 | 190,366 | 8,115 | 8,696 | 581 | 4.57 |
| 西成区 | 104,875 | 10,186 | 11,785 | 1,599 | 11.24 |
| 計 | 2,741,587 | 138,748 | 152,560 | 13,812 | 5.56 |

(注) 日本人住民数+外国人住民数

※外国人住民の比率が市平均を超過している区を網掛け表示

※市民局作成

大阪市外国人住民国籍別区別人員数

令和4年(2022)年12月末日現在(人)

| | 韓国及び朝鮮 | 中国 | ベトナム | ネパール | フィリピン | インドネシア | 米国 | ミャンマー | タイ | ブラジル | インド | バングラデ シュ | その他 | 合計 |
|------|--------|--------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|------|-----|-------------|-------|---------|
| 北区 | 1,805 | 2,558 | 318 | 224 | 141 | 101 | 204 | 24 | 121 | 43 | 105 | 10 | 474 | 6,128 |
| 都島区 | 1,047 | 1,095 | 571 | 143 | 115 | 176 | 62 | 43 | 50 | 24 | 22 | 9 | 200 | 3,557 |
| 福島区 | 640 | 648 | 126 | 29 | 66 | 30 | 64 | 14 | 40 | 9 | 30 | 2 | 128 | 1,826 |
| 此花区 | 612 | 532 | 559 | 202 | 110 | 30 | 30 | 48 | 25 | 12 | 31 | 29 | 139 | 2,359 |
| 中央区 | 2,545 | 4,466 | 556 | 270 | 524 | 141 | 144 | 48 | 147 | 86 | 94 | 45 | 582 | 9,648 |
| 西区 | 1,160 | 2,074 | 528 | 326 | 94 | 130 | 105 | 92 | 68 | 24 | 37 | 42 | 446 | 5,126 |
| 港区 | 616 | 1,131 | 700 | 267 | 262 | 49 | 75 | 68 | 20 | 17 | 25 | 7 | 262 | 3,499 |
| 大正区 | 464 | 462 | 503 | 126 | 86 | 15 | 9 | 71 | 18 | 57 | 8 | 32 | 97 | 1,948 |
| 天王寺区 | 2,252 | 1,902 | 343 | 78 | 56 | 38 | 86 | 16 | 25 | 17 | 14 | 9 | 272 | 5,108 |
| 浪速区 | 1,833 | 4,521 | 1,937 | 339 | 281 | 289 | 136 | 137 | 75 | 57 | 66 | 59 | 527 | 10,257 |
| 西淀川区 | 1,262 | 863 | 1,271 | 268 | 317 | 173 | 23 | 79 | 27 | 179 | 21 | 77 | 425 | 4,985 |
| 淀川区 | 2,087 | 2,652 | 1,489 | 575 | 270 | 130 | 88 | 103 | 60 | 31 | 93 | 9 | 384 | 7,971 |
| 東淀川区 | 2,193 | 2,325 | 1,252 | 571 | 237 | 180 | 76 | 87 | 83 | 28 | 34 | 29 | 316 | 7,411 |
| 東成区 | 4,415 | 1,249 | 813 | 204 | 124 | 158 | 49 | 56 | 27 | 27 | 37 | 19 | 235 | 7,413 |
| 生野区 | 19,229 | 3,033 | 2,995 | 1,002 | 217 | 140 | 86 | 139 | 47 | 30 | 46 | 78 | 438 | 27,480 |
| 旭区 | 986 | 432 | 329 | 201 | 82 | 54 | 32 | 36 | 52 | 48 | 20 | 36 | 145 | 2,453 |
| 城東区 | 2,197 | 1,503 | 525 | 135 | 158 | 151 | 80 | 61 | 45 | 34 | 27 | 5 | 309 | 5,230 |
| 鶴見区 | 984 | 577 | 208 | 45 | 77 | 50 | 27 | 27 | 16 | 7 | 3 | 1 | 86 | 2,108 |
| 阿倍野区 | 1,138 | 1,436 | 366 | 206 | 69 | 74 | 78 | 64 | 33 | 10 | 11 | 16 | 284 | 3,785 |
| 住之江区 | 1,182 | 1,452 | 957 | 152 | 275 | 233 | 32 | 47 | 40 | 71 | 31 | 13 | 219 | 4,704 |
| 住吉区 | 1,682 | 1,473 | 591 | 280 | 163 | 57 | 53 | 28 | 36 | 36 | 29 | 13 | 344 | 4,785 |
| 東住吉区 | 1,516 | 1,317 | 571 | 243 | 192 | 69 | 42 | 33 | 36 | 19 | 11 | 7 | 242 | 4,298 |
| 平野区 | 3,622 | 2,295 | 1,623 | 197 | 300 | 95 | 28 | 93 | 54 | 54 | 14 | 35 | 286 | 8,696 |
| 西成区 | 3,404 | 3,402 | 2,952 | 711 | 366 | 176 | 48 | 122 | 40 | 36 | 17 | 128 | 383 | 11,785 |
| 計 | 58,871 | 43,398 | 22,083 | 6,794 | 4,582 | 2,739 | 1,657 | 1,536 | 1,185 | 956 | 826 | 710 | 7,223 | 152,560 |

事例報告1 多文化サービス 図書館における多言語資料対応事例集約

令和4年4月以降令和5年6月までの子どもに関わる多言語資料にかかる対応（要望も含む）事例を集約しました。

これまで各館でそれぞれに記録していたため、対象期間の事例を網羅できてはいません。

| 館名 | 各館対応事例 | 各館対応事例のうち学校関連 | 言語 |
|--------------|---|---|--|
| 中央 (西区) | ○いろいろなことばのおはなし会(5回) ○いろいろなことばのおはなし会と絵本展(1回) | ○日本語指導が必要な子どもの教育センター校への外国語図書団体貸出 令和4年度 小学校1校6回 中学校2校4回 (日本語指導が必要な子どもの教育センター校からは各区の地域図書館ではなく中央図書館での受付も可能⇒中央から最寄りの地域館に送付⇒地域館から学校通送で送付) | 英語 韓国・朝鮮語 中国語 ベトナム語 |
| 自動車 文庫 | | ○小学校内ステーションへの巡回時に中国語の図書の要望あり | 中国語 |
| 北 | | ○中学校 職場体験学習 中国から帰国後間もない生徒2名受入れ。電子書籍の中国語での利用のしかたや、当館HPの中国語ページの紹介、実習を実施。 | 中国語 |
| 都島 | | ○小学校4年生 英語・日本語併記の絵本や物語(12冊)貸出 | 英語 |
| 福島 | ○図書展示「外国語に親しもう展」 | ○小学校 英語絵本(日本語版も合わせて)・英語コミックの貸出。English week に合わせ、学校図書館で展示 | 英語 |
| 此花 | | ○小学校 外国から来た児童のため児童書の貸出要望(ウクライナ語の児童書がなくロシア語で対応) | 中国語 ベトナム語 ロシア語(ウクライナ語) |
| 島之内 (中央区) | ○「中央区子ども植本祭」(中央区役所主催 区内小学校連携イベント) もりのみやキューズモール BASE にて生涯学習推進員による絵本『はらぺこあおむし』の日本語での読み聞かせに合わせ、多言語版8言語の展示 | ○小学校 外国にルーツを持つ児童が図書館開放等を積極的に利用できるよう、児童につながる国や地域の言語の本を学校図書館で展示したいとの要望。9言語 134冊貸出 | 英語 中国語 韓国・朝鮮語 スペイン語 ポルトガル語 ベトナム語 ドイツ語 タガログ語 インドネシア語 タイ語 フランス語 モンゴル語 |
| 大正 | | ○小学校 ベトナム語絵本団体貸出2回 27冊 (日本の作品をベトナム語に訳したものは、予約が多く提供に時間がかかった) | ベトナム語 |
| 天王寺 | | ○小学校 3年生図書館見学时にロシア、中国にルーツを持つ児童向けに外国語本を紹介 ○カウンターにてレファレンス受付。小学校図書館用にブラジル(ポルトガル)語、タガログ語、ベトナム語と日本語併記の絵本要望→併記のものがほとんどなく、日本語の絵本とその外国語版を合わせて使うことを提案 | ロシア語 中国語 ポルトガル語 タガログ語 ベトナム語 |

| | | | |
|-----|---|---|---|
| 浪速 | <p>○図書購入計画に基づいた蔵書の充実 外国語を学ぶ本だけでなく日本語を学ぶ本や国際理解分野の図書、日本で入手できる児童向け英語図書の購入など</p> <p>○外国語図書コーナー、リストの周知</p> | <p>○開校した日本語学校より教員、生徒の来館あり、要望を聞き取って日本語を学ぶ本や多国語表記の図書を充実</p> <p>○大阪中華学校に「としょかんだより」を配布</p> <p>○学校向け団体貸出 令和4年度小学校 2校7回 中学校 2校 17回</p> <p>「タガログ語の小学校高学年向けの小説が読みたい」→小学校高学年向けの小説が少ないため、市立図書館のタガログ語の児童書のリストを作成提供(230タイトル程度)ほかにネパール語、ヒンディー語、中国語でも同様の問い合わせ</p> | <p>英語 中国語 タガログ語 ネパール語 ヒンディー語 ポルトガル語</p> |
| 西淀川 | <p>西淀川区役所「西淀川区子育てを応援する担い手育成・地域連携事業」 (NPO 法人にしよどにこネット受託) ※事例報告参照</p> | | |
| 淀川 | | <p>○小学校(2校) タガログ語を母語とする児童の転入時に相談あり、タガログ語の辞典や絵本を貸出 ネパール語を母語とする児童の転入時に相談あり、ネパール語の辞典や絵本を貸出</p> | <p>タガログ語 ネパール語</p> |
| 生野 | <p>○区役所・大阪府立高校連携の子育てイベント実施の際、高校生による多言語読み聞かせのための絵本を貸出</p> <p>○区子育て支援会議 外国語に翻訳されている絵本の紹介冊子 生野区絵本ダイアリー「いろいろなくにのこぼのいくみんのほんだな」作成のため、図書館所蔵の絵本を紹介</p> <p>○生野図書館にて生野区絵本ダイアリー「いくみんのほんだな」展 「いくみんのほんだな」掲載絵本を集めて展示。紹介された「外国語で書かれた絵本」も展示</p> <p>○令和4年度購入ベトナム語図書リスト(絵本)作成。外国語絵本架にリストも設置して配布</p> <p>○令和4年度購入韓国・朝鮮語図書リスト作成配布。成人用図書と合わせ、一定期間図書展示</p> | | <p>中国語 ネパール語 英語 ベトナム語 タガログ語 韓国・朝鮮語</p> |
| 旭 | | <p>○中学校(日本語指導が必要な子どもの教育センター校)より依頼</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国語で書かれた小説(対象:中学生女子) ・中国語図書リスト提供依頼 ・展示用図書貸出「君の名は」(新海誠著)の英、中、韓国語版 ・教員が日本語教育で使用する本(学校での購入前の確認用) ・教員が日本語教育で使用する本(LLブック、ふりがな付の和英辞典) ・英語の詩集(対象は高校生男子) ・日本語の絵本(日本の文化、あいさつなどが短い文章で書かれているもの) ・中国語で書かれた本(対象は中学生、絵本から小説幅広く) ・ネパール語の本(絵本～小学生向け) | <p>英語 中国語 韓国・朝鮮語 ネパール語</p> |

| | | | |
|-----------|--|--|--|
| <p>城東</p> | <p>○区子ども読書活動推進連絡会において事前提出いただいた課題等に日本語を母語としない子どもへの対応について挙がっており議題に設定</p> <p>・図書館作成の「多言語で楽しむ絵本のリスト」「大阪市立図書館外国語絵本の蔵書検索案内」「図書館利用案内(やさしいにほんご版)」のほか、リーフレット「ブックスタート・ニュースレター No.72」(特集 外国人親子をサポートするということ)を配布</p> <p>・幼稚園における外国(ルーマニア)にルーツを持つ園児に対する読み聞かせ絵本の選定での工夫等、各施設の対応事例を共有</p> | <p>○中学校 ネパール語話者の生徒に対するテスト問題の翻訳のためネパール語辞書貸出</p> | <p>ネパール語</p> |
| <p>平野</p> | <p>○子ども・子育てプラザえほん展 多文化テーマの日 えほん展への貸出</p> | <p>○小学校 ベトナムクラブで使うベトナムの昔話の絵本(ベトナム語と日本語)貸出</p> | <p>ベトナム語 英語 中国語 韓国・朝鮮語</p> |
| <p>西成</p> | <p>○ブックスタート</p> <p>・会場:保育園 1組ベトナム国籍の方参加 保護者のみ参加 ベトナム語の図書館利用案内(中央・西成)配布 事前に参加をきいていたので、中央図書館所蔵のベトナム語絵本を用意していき、閲覧いただいた。</p> <p>・会場:子育て支援センター 2組ベトナム国籍の方参加 ベトナム語の図書館利用案内(中央・西成)配布 事前連絡なかったため、絵本は用意できず</p> <p>○団体貸出</p> <p>・子ども・子育てプラザ 1か月から2か月ごとに、英語3冊・中国語(簡体字)4冊・韓国・朝鮮語(3冊)の絵本の貸出</p> <p>・子育て支援センター R3年度数回、中国語(簡体字)の絵本を貸出。 R4年度は利用なし、R5 必要言語を聞き取り再開予定</p> | <p>○中学校 団体貸出 『ネパール語小辞典：第4版』</p> | <p>ベトナム語 英語 中国語 韓国・朝鮮語 ネパール語</p> |



にーよんステーションからの出前授業で、同じ絵本を多言語で小さい子どもに読み聞かせる小学生たち。
日本語、英語、スペイン語で順番に読んでくれました(2015.12.20、出来島小学校にて)

の中で困っている事は？」という質問が出たのですが、中国の方は笑顔で「ない！」と答えられました。ところが通訳者を交え、スタッフが再度質問をすると、ものすごい勢いで中国語で話し始めてくれました。これまでの日本での暮らしの中で「話しても言葉が通じないから話さない」という気持ちになっておられたようです。このときは母国語での会話に気持ちがあがっていて、いろいろお話してもらえました。スタッフのKさんは、「多国籍の人は学校から配布される案内プリントが読めないことが



当日の流れがわかるように掲示を工夫。外国の絵本をたくさん並べ、子どもたちが手にとれるようにしました。(2015.7.8)

多い」と初めて聞いたときに、「なんやそれ!?」プリントなんか、子どもは何枚ももらってくるのに、その内容がわからないなんて」とショックを受けたそうです。

「私がしゃべれるのは日本語だけだし、海外へ行ったことはなく、苦手意識があるので、そんな私が多文化の活動に入ってから、よくお話するようになった一組の親子さんがいます。その親子さんと、道端でのすれ違いざまに『お天気良いねー!』と会話し自転車走り去る...という事がありました。その瞬間『コレや!』と必要なコレやん!』とひらめきのような物があつたの

です。すれ違い様の、ちよつとした挨拶や会話は日本人同士なら普段からしていること。それが、日本人や外国人関係なく、出来るようになる...。そういう社会にならな

いかなーと思っと思っています。外国にルーツを持つ親子さんの悩みには、寄り添える日本人親子さんと知り合うことで解決できることもたくさんあるのです。

日本人の親にとっても大変な子育て。その大変さを共有することで共通の話題が持てて、国籍を超えた接点があると思います。私自身は、これまでに2回、数ヶ月カナダに住んだことがあるのですが、その間、私は「日本人」として周りのみんなに日本の言葉・文化・習慣・流行等いろいろなことを聞かれました。でも最



いろいろな国の民族衣装を着てみよう!という企画(2015.9.9)。中国の踊りも披露していただきました。

初、それらの質問に答えられず、「生まれてこれまで住んできた国のことなのに」と、自分のバックグラウンドの大切さがよくわかりました。二度目は8ヶ月カナダに住んだのですが、その時は「日本人である私」としてアルバイトやボランティア活動などをして過ごしました。出会ったいろいろなバックグラウンドを持つ人と、自

分の国と相手の国について話すのはなんて興味深いらうと思いました。にこネットの多文化交流の講座では、日本語だけでなく英語でもコミュニケーションをとることが難しい外国籍の方との関わりも多くなってきました。そのためやさしい日本語でコミュニケーションをとる方法も実践しています。日本語を使って、でも相手に配慮を持って...私にとっては

日本語は母語ですが、うまく伝えることはとても難しいことです。多文化交流の活動は、今も新しいことを私たちにたくさん気づかせてくれます。外国籍の方をサポートしているつもりが自分のためにもなっている。感謝され、感謝する気持ちを忘れず、これからもこの活動に関わっていきたいと思っ

ています。日本人の方にも、外国籍の方にとっても、広く多文化を感じる身近な交流の場として、気軽に参加していただける場所作りが出来ていけたらなうと思っ



リーフレットも多言語で用意されています

西淀川の多文化を楽しもう!

特集



西淀川区は昔から移住して来る人の多い地域です。高度経済成長期は四国や九州から働きに来られた方が多かったのですが、最近は国を越えて移住される方が増えています。いまではなんと132カ国の外国籍住民がいるのです(2014年、大阪市市民局調べ)。いろいろな国のルーツを持った人たちと西淀川で暮らしていこうと、交流活動が広がっています。今回の特集では、西淀川で営まれている多文化な暮らしの様子をご紹介します。(栗)

大変な子育ても、世界が繋がれば楽しい!

NPO法人にしよどこネット 小田和 香織

私たち、NPO法人にしよどこにこのネットは西淀川で子育て支援の活動をしています。市や区の委託を受け、区内に3か所未就園児親子さんが遊びに来られる場所を運営しています。そうした活動をしている私たちに、区役所の方から声をかけていただきました。乳幼児期の親子の支援を主にしている私たちと、外

国籍の親子さん支援を主にされている多文化共生センター大阪さんとがコラボすることで、外国籍の親子さんの就学や生活の思春期の問題(親が日本語をあまり話せないことで地域とのつながりが薄いなど)解決に向けた支援ができるのでは?というお話でした。「西淀川には外国籍の方が多い

のに、なぜ来られないのかな?」と残念に思っていたスタッフがいたこともあり、2012年3月から西淀川区役所内にある子育て親子の自由交流の場「にょんステーション」にて、主に未就園児の子育て中の外国籍の方々と交流する「TABUNKA(多文化交流)」をはじめました。



「多文化交流の日」以外にもにょんステーションに自由に遊びに来てもらえるよう「にょんステーションで遊ぼう!」をテーマにしました(2015.5.13)通常のにょんステーションで実施している手遊びなどを一緒に楽しみました。

多文化交流をすすめる中でわかってきたことがあります。例えば民族衣装をメインテーマに開催した日、講師から衣装説明を受けた後、意見交流会になりました。そのとき参加者から「日本での生活

「異なる文化の中で子育てをされている方が、日頃困っていることを話せるように」「この多文化交流日をきっかけに、外国籍の方々が日常的に「にょんステーション」を利用する機会につながるように」「主催者側から一方的に進めるのではなく、参加者が主体的に発信できるようにしていきたい」という思いを軸に、活動を進めてきました。活動は、にょんステーションのスタッフ6人と、多文化共生センター大阪の佐藤さんの7人でミーティ



日本の夏!をテーマに浴衣を着て盆踊りを体験(2015.7.8)

ングをして進めています。当初は、スタッフの人数の方が多いかも?!という日もありましたが、地道に開催をつづけてきた結果、今では2ヶ月に1回、定期的開催している多文化交流に参加したり、日常的に「にょんステーション」にも遊びに来てくれたりする外国籍の親子さんが増えてきました。

TABUNKA

★ 多文化交流



参加者の感想

初めてこんなあそび場に来たがやさしく声をかけてくれて安心した。

今まで外国の方々について考えたことがなかったが講座に参加して出会ったことで町中の外国人に目が向くようになった。

ここに来ることで同じ国(同郷)の親子と知り合うことができてうれしかった。



NPO法人にしよどにこネット
<https://niko-net.sakura.ne.jp/>



国が違えば、いろいろな子育てがあるということを知れてよかった。

日本人の友達が作った。

私たち、NPO法人にしよどにこネットは「大人も子どもも育ちあい、誰もが誰かのサポーターになれるまちに。」というビジョンに向かって、「日々の子育てに寄りそい、わかちあえる関係をつくる。」子育て支援活動をしている団体です。現在、市や区の委託を受け、区内の3か所に未就園児が遊びに来れる場所(西淀川区役所1階「みんなで子育てて! にしよどステーション」・「につこりRoomおおわだ」・「につこりRoomかわきた」)の運営をしています。設立から14年以上経ち、近年では外国にルーツを持つ親子の利用も随分増えてきました。外国籍の利用者と接してみると、文化・習慣の違いや言葉の「壁」などにより、閉鎖的な一面が感じられ、孤立が深まっている現状を聞くことがあります。

その理由には、地域や他の保護者との関わりが希薄であることが挙げられます。改善を願って子どものためにひろばへの来所や講座への参加をされる方が増えてきていますが、まだ「壁」を取り払えないために声掛けの仕方を模索している外国籍親子が見うけられます。

日本人の親が大変と感じる日本での子育てを外国籍の方がこころですることは、より大変です。しかし外国籍のみならず、乳幼児期の育児から感じていよう戸惑いや困りごとは、国籍(ルーツ)を超えてみんなで共有し、子どもが小さい頃から寄りそえる仲間を作ること、多くの問題解決ができる私たちは考えています。

そこで、我々にしよどにこネットでは「にしよどステーション」で奇数月に「TABUNKA交流」を定期開催しています。これは乳幼児親子に多言語絵本の読み聞かせや多国籍料理の調理、互いの文化の理解などを通じて交流を図る講座で、日本人親子との出会いや交流、また参加できる地域活動情報の紹介など、さまざまなきっかけ作りの機会のひとつになれることを期待して企画しています。

このような両者をつなげられるよう、私たちは支援者・援助者として「やさしい日本語」でコミュニケーションを取りながらサポート、ファシリテートしています。「やさしい日本語」を利用者に示すことは、利用者自身にも「誰かのサポーター」になっていただきたいという人材育成の意味も含んでいます。

私たちは「にしよどにこネット」の運営する施設やプロジェクトの活動が日本人の方、外国籍の方みなさんにとっても、広く多文化も感じられる、気軽に身近な交流の場所となるよう、これからも尽力していきます。



小田和香織 (おだわかおり)

NPO法人にしよどにこネット副代表理事兼につこりRoomおおわだ施設長。外国にルーツのある子育て家庭支援・交流ネットワーク事業担当のひとりとして地域の外国に関りのある方のサポートをしている。

大阪市ブックスタート事業のこれまでの取組について

1 実施方法の経過

- 平成 15(2003)年 8 月事業開始
(実施方法)
 - ・ 3か月児健診会場で実施。
 - ・ 集団指導の場や待ち時間を利用し、図書館司書やボランティアが読み聞かせ等を行う。
 - ・ 健診終了時に、絵本等を入れたスタートパックを手渡す。

- 平成 22(2010)年1月実施方法を変更(大正、浪速、生野、淀川、住之江の5区)
平成 22(2010)年 10 月全区で実施方法を変更(上記を除く 19 区)
従来の方法では、「読み聞かせの意義や楽しさ」を十分伝えきれていなかったという点を考慮し、実施方法を変更。
(実施方法)
 - ・ 地域子育て支援拠点事業等の子育て支援施設で実施。
 - ・ 3か月児健診の案内にブックスタートの案内兼引換券を同封。
 - ・ 案内兼引換券を持った方が、直接、実施施設に行き、読み聞かせ指導等やスタートパックの受領を受ける。

<各実施方法のメリットと課題>

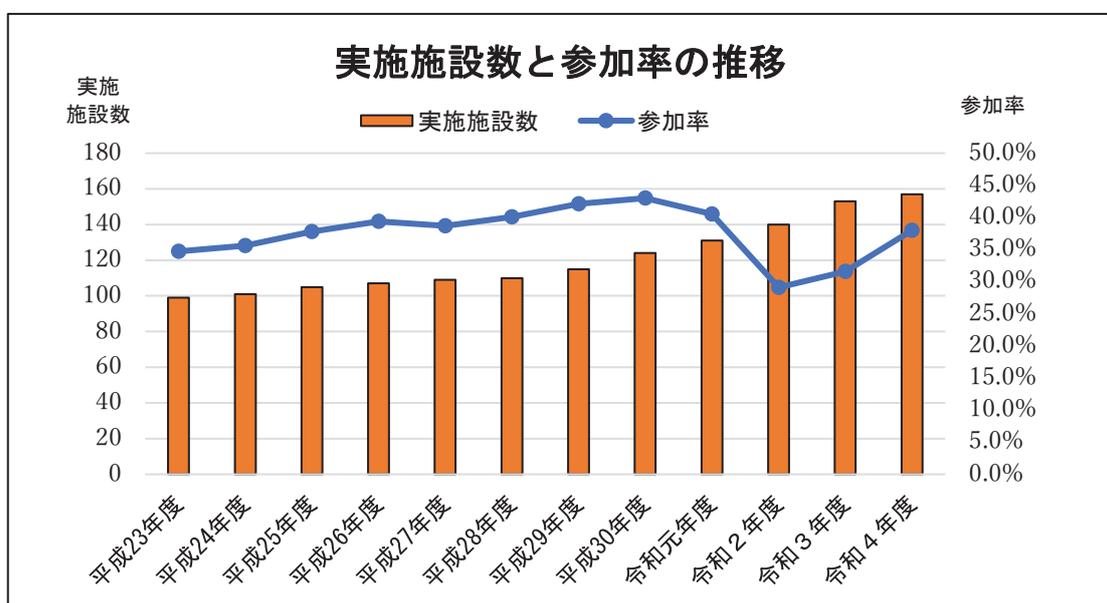
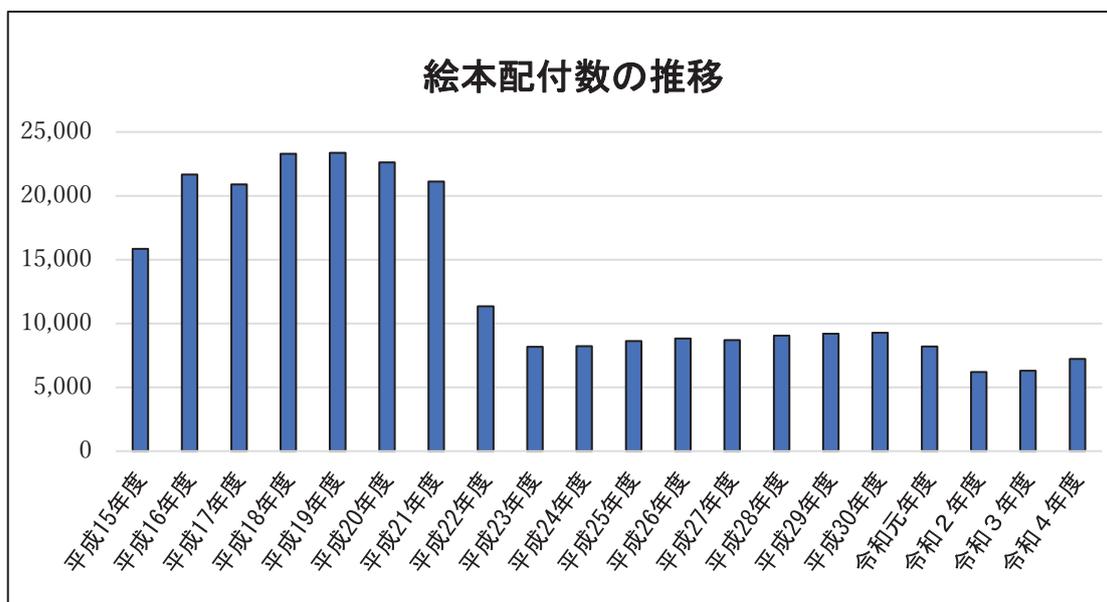
| | 健診会場での実施 | 子育て支援施設での実施 |
|------|--|--|
| メリット | ・参加率が高い。 | ・落ち着いた環境で、丁寧な読み聞かせ指導等が可能。 ・子育て世帯が子育て支援施設を利用するきっかけとすることができる。 |
| 課題 | ・時間的、環境的な制約から読み聞かせの意義や楽しさを十分に伝えることができない。 | ・参加率が低下。 |

2 各種実績の推移について

1年を通して現行方式となった平成 23 年度以降、徐々に市民の方に事業が浸透し、参加率は上昇傾向にあったが、新型コロナウイルス感染症の流行により令和 2～3年度は参加率が大きく落ち込んだ。ただし、コロナ禍が落ち着きを見せた令和 4 年度は参加率が回復している。今年度も昨年度を上回るペースで参加をいただい

ており、40%以上の参加率となることを目指している。

実施施設数は、平成 23 年度以降、順調に増加している。近年は子育て支援施設の整備が進んだことや、複数の施設でブックスタートの出張開催を実施いただけるようになったこともあり、大幅な増加となった。



3 今後の課題について

- (1) 参加率のさらなる向上
- (2) 外国語を母語とする方へのアプローチ
- (3) 障がいのある方への対応

第4次大阪市子ども読書活動推進計画(概要版)

これまでの経過

◆ 平成13年「子どもの読書活動の推進に関する法律」(推進法)施行
→ 地方公共団体は、推進計画を策定するよう努めなければならない

- ・平成18年「大阪市子ども読書活動推進計画」策定
- ・平成25年「第2次大阪市子ども読書活動推進計画」策定
- ・平成30年「第3次大阪市子ども読書活動推進計画」策定
- ・令和3年 現計画を1年延長 **計画期間 令和3年度末まで**

策定にかかる背景

| 関連計画等 | 本計画との関係 |
|--------------------------------------|--|
| 2025大阪・関西万博 | 理念・目的(一人ひとりが互いの多様性を認め、「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現。SDGsが達成された社会をめざす)を踏まえる |
| 第四次「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」(国) | 読書習慣の形成を目指し発達段階ごとの有効な取組みを推進 |
| 第4次「大阪府子ども読書活動推進計画」(府) | 少しでも本を読む子どもを増やすことを目指し、子ども一人一人に合った読書活動を一層推進する。 |
| 「読書バリアフリー計画」(国・府) | 視覚障がい者等の読書環境の整備 |
| 「教育振興基本計画」 | 理念を共有 |
| 「生涯学習大阪計画」 | |
| 「こども・子育て支援計画」(第2期) 「こどもの貧困対策推進計画」 | 子どもの環境・貧困と読書との関連を注視 |

成果と課題

成果
「読書を全くしない」児童・生徒減 「読書は好きだ」児童増
(「全国学力・学習状況調査」より)

課題

- ・上記調査回答において、**中学生の全国平均との乖離が小学生より大きい**
- ・**市立図書館13歳～19歳の登録者数減少**

期間

令和4(2022)年4月から令和8(2026)年3月 4年間

基本方針

大阪市のすべての子どもが自ら生き生きと読書を楽しめる読書環境の整備

観点1

子どもの読書環境の整備・充実

- ・発達段階に応じた途切れない読書習慣の形成により主体的に学び続けることができる力を醸成
- ・一人ひとりの多様性に応じた読書環境の整備
- ・とりわけ学校教育においては、読書環境の充実をはかるとともに、読書活動を通して読解力を育むことにも留意
- ・紙の本とデジタル両方を活用できる能力の育成支援

観点2

子どもの読書活動に関する普及・啓発

- ・ICTを活用した情報発信と、紙の本による読書推進の両立
- ・読書活動の検証、改善

観点3

人と本、人と人をつなぐ場の拡大

- ・図書館を事務局として「大阪市子どもの読書活動推進連絡会」開催
- ・区や関連団体、市民主体の取組みなど、多様な人々との連携・協力の拡大

第4次大阪市子ども読書活動推進計画 目標

基本方針 大阪市のすべての子どもが自ら生き生きと読書を楽しめる読書環境の整備

観点1 子どもの読書環境の整備・充実

観点2 子どもの読書活動に関する普及・啓発

観点3 人と本、人と人をつなぐ場の拡大

最重要目標

| 施策目標 | | 現状 | 令和7 (2025)年度 末 |
|--|-----|--------------------|----------------------|
| 「学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)」に対して「読書を全くしない」と回答する児童生徒の割合 【全国学力・学習状況調査】 | 小学校 | 29.9% (令和3年度実績) | 23.5% |
| | 中学校 | 49.1% (令和3年度実績) | 44.0% |
| 「読書は好きですか」に対して肯定的に回答する児童の割合 【小学校学力経年調査】 【注1】 | | 72.5% (令和2年度実績) | 76.5% |

各取組目標

| | 目標 | 現状 | 令和7年度末 |
|-----|---|-----------------------------|---------------------|
| 観点1 | 学校図書館貸出冊数 (児童生徒1人当たり年間貸出冊数)【新規】 | 小29冊 (R元) 中3冊 (R元) | 小38冊 中6冊 |
| | 「学校図書館やその蔵書を活用した授業を計画的に行いましたか」に対して「月に数回程度以上」と回答する学校の割合 【小学校学力経年調査】【新規】 | 69.7% (R2) | 80.0% |
| | 市立図書館児童書の貸出冊数 | 2,716,230冊 | 300万冊 |
| | 市立図書館7-12歳(小)、13-15歳(中)の利用者数【注2】 | 小 15,815名 中 4,386名 | 小16,800名 中4,800名 |
| | 子育て支援施設等への配本回数 | 426回 | 430回 |
| | 市立図書館と学校との連携事業回数 | 1,934回 | 2,100回 |
| 観点2 | 市立図書館から小・中学校への団体貸出冊数 | 84,499冊 | 10万冊 |
| | 市立図書館「こどものページ」「ティーンズのページ」アクセス数【注3】 | 26,767件 | 28,000件 |
| 観点3 | 読書活動支援ボランティア数 | 2,380名 | 2,500名 |
| | 市立図書館と区役所等との連携事業回数 | 946回 | 1,200回 |
| | 子どもの読書活動推進連絡会(全市、区) | 年1回以上 | 年1回以上 |

※注1～3は第3次計画からの変更点。

【注1】…対象を「全国学力・学習状況調査」から「小学校学力経年調査」に変更

【注2】…対象年齢を13-19歳から上記に変更

【注3】…「こどものページ」を追加

大阪市子どもの読書活動推進連絡会設置要綱

(設置)

第1条 「大阪市子ども読書活動推進計画」(平成18年3月策定、令和4年3月「第4次」計画策定)に基づき、本市のすべての子どもたちが、さまざまな機会と場所において読書の喜びを味わい、読書を通して生きる力を身につけていくことができるよう、各区で行う子どもの読書支援活動に関する連携を進め、子どもの読書活動を推進するため、「大阪市子どもの読書活動推進連絡会」(以下「市推進連絡会」という)を設置する。

2 各区において学校や図書館その他の関係機関及び民間団体・グループが、それぞれの課題を理解しながら協力して取り組み、子どもの読書活動を推進するため、各区に「区子どもの読書活動推進連絡会」(以下「区推進連絡会」という)を設置する。

(所掌事務)

第2条 「市推進連絡会」は、次の各号に掲げる事項について協議を行う。

- (1) 各区の「区推進連絡会」での協議の集約、および課題解決に向けた情報共有に関すること。
- (2) 「大阪市子ども読書活動推進計画」の進行管理に関すること。
- (3) 子ども読書の日(4月23日)記念事業他関係団体等が行う読書支援活動の状況把握に関すること。
- (4) 子どもの読書支援活動を推進するための広報啓発事業に関すること。
- (5) その他、本市における子どもの読書支援活動推進のために必要な事項に関すること。

2 「区推進連絡会」は、次の各号に掲げる事項について協議を行う。

- (1) 地域における子どもの読書支援活動の取組み状況報告に関すること。
- (2) 施設間、団体間の情報交換や、「市推進連絡会」で協議された他の区の子どもの読書支援活動の紹介・交流に関すること。
- (3) 学校図書館活用推進事業の進捗状況の報告に関すること。
- (4) 学校における子どもの読書支援活動についての情報の共有に関すること。
- (5) 子どもの読書支援活動に関する広報・啓発活動の実施に関すること
- (6) その他、区における子どもの読書支援活動推進のために必要な事項に関すること。

(構成)

第3条 「市推進連絡会」は、別表1に掲げる組織、団体から推薦された者及び学識経験を有する者より構成する。

2 「区推進連絡会」は、別表2に掲げる団体等を参考に地域の実情に応じて構成する。

(座長)

第4条 「市推進連絡会」および「区推進連絡会」に、それぞれ座長を置く。

- 2 「市推進連絡会」の座長は、中央図書館副館長とする。
- 3 各「区推進連絡会」の座長は、各区の市立図書館館長または担当係長とする。
- 4 座長は会議を主宰し、会議の議事を進行する。
- 5 座長に事故があるときは、あらかじめ座長の指名する構成員がその職務を代理する。

(「区推進連絡会」の代表者)

第5条 各「区推進連絡会」に、「市推進連絡会」の構成員となる代表者を置く。

- 2 代表者は、各「区推進連絡会」の構成員の互選により選出する。

(事務局)

第6条 「市推進連絡会」の事務局は大阪市立図書館利用サービス担当に置く。

- 2 各「区推進連絡会」の事務局は各区の市立図書館が担う。

(会議)

第7条 「市推進連絡会」および「区推進連絡会」は、各会議の座長が構成員を招集して開催する。

2 「市推進連絡会」の座長は、必要があると認めるときは、関係部局の職員に会議への出席を求めることができる。

(施行の細則)

第8条 この要綱の施行について必要な事項は、事務局が定める。

附則 この要綱は平成19年 7月 17日から施行する。

附則 この改正要綱は平成31年 4月 1日から施行する。

附則 この改正要綱は令和4年 4月 1日から施行する。

大阪市子どもの読書活動推進連絡会の構成

順不同

(別表1) 市推進連絡会

- ・ 各区の「子どもの読書活動推進連絡会」代表者
- ・ 大阪市PTA協議会
- ・ 大阪市生涯学習推進員協議会
- ・ 学識経験者
- ・ 大阪市教育委員会事務局生涯学習部
- ・ 大阪市教育委員会事務局指導部
- ・ 大阪市立図書館

(別表2) 区推進連絡会

| 種別 | 構成団体等 (例) |
|---|--|
| 読書活動支援ボランティア | 各ボランティアグループの代表者 (推薦された者) |
| 地域を拠点として活動する組織、グループ、地域活動の担い手など(地域の実情に応じて) | ボランティア・市民活動センター (旧ボランティアビューロー)、生涯学習推進員、民生委員・児童委員、児童いきいき放課後事業地域指導員、学校元気アップ地域本部地域コーディネーター、はぐくみネットコーディネーター、子育てサークル、子育て支援サークル、まちライブラリー、こども文庫など |
| 子育て支援施設 | 子ども・子育てプラザ、つどいの広場、子育て支援センターの職員など |
| 就学前施設 | 公・私立幼稚園、保育所、認定こども園の職員など |
| 学校 (代表出席) | 教育研究会 各区学校図書館部担当理事・教育メディア部担当理事(管理職) 司書教諭、学校図書館主任、学校司書・主幹学校司書など |
| 区役所 | 教育担当、子育て支援担当、保健福祉担当、生涯学習担当など |

【事務局】

| | |
|---------|------------------------------|
| 各区市立図書館 | 館長または担当係長、司書職員、学校図書館コーディネーター |
|---------|------------------------------|

令和5年度大阪市子どもの読書活動推進連絡会名簿(除事務局)

(令和5年8月29日)

| お名前(敬称略) | 代表区分 | | 所属・役職名等 |
|----------|-------------------|-----|---------------------|
| 片岡 則夫 | 有識者 | | 公益財団法人図書館振興財団教育支援担当 |
| 中西 利恵 | 有識者 | | 神戸常盤大学教授 |
| 片上 記世美 | 社会教育関係団体 | | 大阪市PTA協議会研修委員長 |
| 西村 慶友 | 社会教育関係団体 | | 大阪市PTA協議会広報情報推進委員長 |
| 嶋津 敏治 | 社会教育関係団体 | | 大阪市生涯学習推進員協議会会長 |
| 浅田 真理子 | 社会教育関係団体 | | 大阪市生涯学習推進員協議会副会長 |
| 高田 利恵 | 社会教育関係団体 | | 大阪市生涯学習推進員協議会副会長 |
| 金田 治子 | 区の子どもの読書活動推進連絡会代表 | 北 | 絵本の会北 |
| 北本 美和子 | 同上 | 都島 | 都島えほんの会 ふぁいと! |
| 藤原 圭子 | 同上 | 福島 | 絵本の会福島 |
| 福田 清美 | 同上 | 此花 | 此花図書館絵本の会 |
| 釣島 恭子 | 同上 | 中央 | 絵本の会島之内 |
| 渡 信子 | 同上 | 西 | 絵本の会西 |
| 三浦 瑞江 | 同上 | 港 | 絵本の会みなと |
| 福元 美保 | 同上 | 大正 | おはなしボランティア アナシ |
| 野田 祐子 | 同上 | 天王寺 | 天王寺おはなし「ぼちぼち」 |
| 上田 道代 | 同上 | 浪速 | なにわえほんの会 |
| 中村 公美子 | 同上 | 西淀川 | 絵本の会西淀川 ほげっと |
| 東出 祐紀子 | 同上 | 淀川 | 絵本の会淀川 |
| 渡邊 裕美子 | 同上 | 東淀川 | おはなしボランティア とことこ |
| 上坂 喜子 | 同上 | 東成 | 絵本の会東成 |
| 西井 恵美子 | 同上 | 生野 | あじさいブッククラブ |
| 上田 ひとみ | 同上 | 旭 | 本のとびら |
| 中山 良子 | 同上 | 城東 | 城東絵本の会 |
| 橋口 由紀子 | 同上 | 鶴見 | 絵本の会鶴見 |
| 黄瀬 和歌子 | 同上 | 阿倍野 | 絵本の会あべの あのねのね |
| 森中 けい子 | 同上 | 住之江 | 絵本の会住之江 |
| 吉城 順子 | 同上 | 住吉 | 住吉絵本の会 |
| 東 知恵 | 同上 | 東住吉 | すみよしおはなしパレット |
| 田中 紀子 | 同上 | 平野 | おはなしたからばこ |
| 朝原 智世 | 同上 | 西成 | 西成絵本の会 |
| 伊関 悦子 | 事例報告者 | | NPO法人 にしよどにこネット |
| 小田 和香織 | 事例報告者 | | NPO法人 にしよどにこネット |

令和5年度大阪市子どもの読書活動推進連絡会関係職員名簿

(令和5年8月29日)

教育委員会事務局中央図書館

| 所 属 | 氏 名 |
|-------------------|--------|
| 中央図書館長 | 西 徹 |
| 中央図書館副館長 | 島上 智司 |
| 中央図書館総務担当課長 | 大多 一史 |
| 中央図書館利用サービス担当課長 | 戸倉 信昭 |
| 中央図書館地域サービス担当課長 | 小西 敏章 |
| 中央図書館利用サービス担当課長代理 | 外丸 須美乃 |
| 中央図書館利用サービス担当課長代理 | 澤谷 晃子 |
| 中央図書館地域サービス担当課長代理 | 檜崎 佳代 |
| 中央図書館 担当係長 | 土岐 真弓 |
| 〃 〃 | 野村 由紀 |
| 〃 〃 | 西尾 真由子 |
| 〃 〃 | 松岡 章子 |
| 〃 〃 | 岩佐 孝司 |
| 〃 〃 | 山崎 如代 |
| 〃 〃 (兼) | 大黒 直子 |
| 〃 総括指導主事(兼) | 関之尾 文雄 |
| 〃 総括指導主事(兼) | 本庄 一帆 |
| 北図書館長 | 長谷部 絵理 |
| 都島図書館長 | 綱脇 真起 |
| 福島図書館長 | 波多野 圭子 |
| 此花図書館長 | 谷元 美緒 |
| 島之内図書館長 | 松山 智子 |
| 港図書館長 | 松本 実 |
| 大正図書館長 | 片山 理子 |
| 天王寺図書館長 | 増本 満佐穂 |
| 浪速図書館長 | 窪田 聡美 |
| 西淀川図書館長 | 庄野 清美 |
| 淀川図書館長 | 川村 望 |
| 東淀川図書館長 | 浅川 裕俊 |
| 東成図書館長 | 正井 文博 |
| 生野図書館長 | 竹内 景子 |
| 旭図書館長 | 中田 夕子 |
| 城東図書館長 | 相宗 大督 |
| 鶴見図書館長 | 金澤 愛弥子 |
| 阿倍野図書館長 | 濱田 千賀子 |

| 所 属 | 氏 名 |
|---------|--------|
| 住之江図書館長 | 根来 美穂子 |
| 住吉図書館長 | 野村 薫 |
| 東住吉図書館長 | 荒木 志寿 |
| 平野図書館長 | 荒木 麻里 |
| 西成図書館長 | 小笠原 智香 |

教育委員会事務局指導部

| 所 属 | 氏 名 |
|------------------|--------|
| 初等・中学校教育担当課長 | 乗京 慎二 |
| 初等・中学校教育担当総括指導主事 | 関之尾 文雄 |
| 初等・中学校教育担当総括指導主事 | 本庄 一帆 |

教育委員会事務局生涯学習部

| 所 属 | 氏 名 |
|------------|--------|
| 生涯学習担当課長 | 比嘉 直子 |
| 生涯学習担当課長代理 | 五條 喜一郎 |
| 生涯学習部担当係長 | 大黒 直子 |

【関係部局】

| 所 属 | 氏 名 |
|-----------------------|-------|
| こども青少年局企画部 企画課長 | 寺田 晃 |
| こども青少年局子育て支援部 管理課長 | 森川 貴之 |
| 経済戦略局文化部文化課長 | 萩原 健一 |

【事例報告】

| 所 属 | 氏 名 |
|----------------------------|-------|
| こども青少年局子育て支援部 管理課担当係長 | 中島 峻 |
| こども青少年局幼保施策部 保育所運営課担当係長 | 幸田 京子 |

令和5年度「大阪市子どもの読書活動推進連絡会」実施報告書 令和5(2023)年10月

大阪市教育委員会 〒530-8201 大阪市北区中之島1-3-20